

## 役務請負契約書



1 役務の名称 国立競技場等埋蔵文化財試掘調査業務

2 履行場所 国立霞ヶ丘競技場陸上競技場  
(東京都新宿区霞ヶ丘町10番2号)  
明治公園  
(東京都新宿区霞ヶ丘町6番)  
(東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目15番)

3 履行期限 平成25年3月29日まで

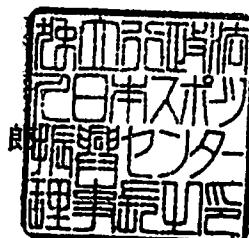
4 請負代金額 金47,250,000円也  
うち取引に係る消費税  
及び地方消費税額 金2,250,000円也

上記の役務について、発注者 契約担当役 独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長 河野 一郎 と請負者 大成エンジニアリング株式会社代表取締役 古川 健は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

本契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。

平成24年10月9日

発注者 東京都新宿区霞ヶ丘町10番1号  
契約担当役  
独立行政法人日本スポーツ振興センター  
理事長 河野 一



請負者 東京都新宿区[REDACTED]番地1  
大成エンジニアリング株式会社  
代表取締役 古川 健



第1条 請負者は、この契約書（頭書を含む。以下同じ。）及び別冊の仕様書に基づき、業務（この契約書及び仕様書を内容とする役務をいう。以下同じ。）を実施するものとする。

第2条 契約保証金は免除する。

第3条 請負代金は、検査合格後1回に支払うものとする。

第4条 この契約についての一般的約定事項は、別記の役務請負契約基準によるものとする。  
ただし、この契約書の定めを優先する。

第5条 この契約について発注者請負者間に紛争が生じたときは、双方協議の上これを解決するものとする。

第6条 この契約に関する訴えの管轄は、独立行政法人日本スポーツ振興センター所在地を管轄区域とする東京地方裁判所とする。

第7条 この契約に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、発注者請負者間において協議して定めるものとする。

東京都新宿区・渋谷区

# 國立競技場等埋蔵文化財試掘調査業務

## 試掘調査概要報告書

2013年3月

独立行政法人日本スポーツ振興センター

大成エンジニアリング株式会社

埋蔵文化財調査部

## 業務概要

業務名	国立競技場等埋蔵文化財試掘調査業務											
所在地	新宿区霞ヶ丘町10番2号	国立霞ヶ丘競技場陸上競技場										
	新宿区霞ヶ丘町6番	明治公園										
	渋谷区千駄ヶ谷1丁目15番	明治公園										
試掘坑数	<table><tr><td>国立競技場フィールド内</td><td>3箇所</td></tr><tr><td>国立競技場外</td><td>10箇所</td></tr><tr><td>明治公園（新宿区）</td><td>6箇所</td></tr><tr><td>明治公園（渋谷区）</td><td>6箇所</td></tr><tr><td colspan="2">計25箇所</td></tr></table>		国立競技場フィールド内	3箇所	国立競技場外	10箇所	明治公園（新宿区）	6箇所	明治公園（渋谷区）	6箇所	計25箇所	
国立競技場フィールド内	3箇所											
国立競技場外	10箇所											
明治公園（新宿区）	6箇所											
明治公園（渋谷区）	6箇所											
計25箇所												
試掘面積	国立競技場フィールド内	240m <sup>2</sup>										
	国立競技場外	378m <sup>2</sup>										
	明治公園（新宿区）	330m <sup>2</sup>										
	明治公園（渋谷区）	240m <sup>2</sup>										
	計1188m <sup>2</sup>											
調査期間	平成24年10月18日～12月18日（国立競技場外、明治公園） 平成25年2月25日～3月29日（国立競技場フィールド内）											
調査目的	国立競技場改修工事に伴う埋蔵文化財の存否確認											
事業者	独立行政法人日本スポーツ振興センター											
調査機関	大成エンジニアリング株式会社											
調査立会	新宿区地域文化部文化観光課文化資源係 渋谷区教育委員会文化振興課文化財係											
調査体制	土木施工1級管理技師	[REDACTED]										
	調査担当者	[REDACTED]										
	調査員	[REDACTED]										
		[REDACTED]										
	有限会社久松興業 日本体育施設株式会社											

## 調査の経過

- 平成24年 国立競技場外、明治公園
- 10月18日 発掘資材等搬入。国立競技場外駐車場試掘坑1～5、9、10アスファルトカッター入れ。
- 10月22日 重機搬入。試掘坑1・10仮囲い設営、掘削調査開始。試掘坑1写真撮影。
- 10月23日 試掘坑1測量。試掘坑10写真撮影、測量。

- 10月 24日 試掘坑 1 埋戻し。試掘坑 10 測量、埋戻し。
- 10月 25日 試掘坑 1・10 補装復旧。試掘坑 2・3 仮囲い設営、掘削調査開始。
- 10月 26日 試掘坑 2 写真撮影、測量、深掘り。試掘坑 3 写真撮影、測量、埋戻し。
- 10月 27日 試掘坑 2 測量、埋戻し。試掘坑 3 埋戻し。
- 10月 28日 試掘坑 2・3 補装復旧。試掘坑 4・5 仮囲い設営、掘削調査開始。試掘坑 4 測量。試掘坑 5 遺構精査。
- 10月 30日 試掘坑 4 遺構精査、測量、写真撮影、埋戻し。試掘坑 5 測量、写真撮影、埋戻し。
- 10月 31日 試掘坑 4・5 補装復旧。試掘坑 6 仮囲い設営、人力により掘削調査開始。
- 11月 1日 試掘坑 6 掘削、写真撮影、測量。試掘坑 7・8 植え込み伐採。
- 11月 2日 試掘坑 6 埋戻し。
- 11月 5日 試掘坑 8・9 仮囲い設営、掘削調査開始。試掘坑 8 遺構精査。試掘坑 9 写真撮影、測量。
- 11月 6日 試掘坑 8 測量、写真撮影、埋戻し。
- 11月 7日 試掘坑 8 拡張トレンチ掘削調査。試掘坑 9 埋戻し。
- 11月 8日 試掘坑 8 拡張トレンチ写真撮影、測量、深掘り、埋戻し。試掘坑 9 補装復旧。明治公園（新宿区）試掘坑 14～19 アスファルトカッター入れ。試掘坑 18・19 仮囲い設営。
- 11月 9日 試掘坑 8 植え込み移植復旧。試掘坑 7 仮囲い設営、掘削調査開始、写真撮影、測量。
- 11月 10日 試掘坑 7 深掘り、埋戻し。
- 11月 12日 明治公園（新宿区）調査開始。試掘坑 18 掘削調査開始、遺構精査。試掘坑 19 掘削調査開始、写真撮影、測量。試掘坑 16・17 仮囲い設営。
- 11月 13日 試掘坑 18 深掘り、写真撮影、測量、埋戻し。試掘坑 19 埋戻し。試掘坑 17 アスファルト・碎石掘削。
- 11月 14日 試掘坑 16 掘削調査開始、遺構精査、写真撮影、測量、深掘り。試掘坑 17 掘削調査開始、遺構精査、写真撮影、測量、埋戻し。試掘坑 14・15 仮囲い設営。試掘坑 18・19 路盤復旧。
- 11月 15日 試掘坑 16 路盤復旧。試掘坑 17 埋戻し、路盤復旧。明治公園（渋谷区）試掘坑 23 仮囲い設営。
- 11月 16日 試掘坑 16～19 補装復旧。試掘坑 20 仮囲い設営。
- 11月 19日 試掘坑 14・15 掘削調査開始。試掘坑 14 掘削、遺構精査。試掘坑 15 掘削、遺構精査、写真撮影。明治公園（渋谷区）試掘坑 20～25 カッター入れ。
- 11月 20日 試掘坑 14 掘削、遺構精査、写真撮影、測量、埋戻し。試掘坑 15 測量、埋戻し。
- 11月 21日 試掘坑 14 深掘り、埋戻し。試掘坑 15 埋戻し。試掘坑 25 仮囲い設営。

- 11月22日 明治公園（渋谷区）調査開始。試掘坑20・23掘削調査開始、遺構検出。
- 11月24日 試掘坑20・23掘削、遺構精査、写真撮影。
- 11月26日 試掘坑20・23測量、埋戻し。試掘坑24仮囲い設営。試掘坑14・15路盤復旧。
- 11月27日 試掘坑20・23埋戻し。試掘坑24・25コンクリート掘削。試掘坑14・15アスファルト復旧。
- 11月28日 試掘坑24・25掘削調査開始。試掘坑21・22仮囲い設営。
- 11月29日 試掘坑24・25掘削調査、写真撮影。
- 11月30日 試掘坑24・25測量、埋戻し。試掘坑20・23路盤復旧。
- 12月1日 試掘坑25埋戻し。試掘坑21掘削調査開始。試掘坑22コンクリート掘削。試掘坑23縁石復旧。
- 12月3日 試掘坑21遺構精査。試掘坑22掘削。試掘坑20縁石復旧。試掘坑24・25路盤復旧。
- 12月4日 試掘坑21写真撮影。試掘坑22遺構精査、写真撮影。
- 12月5日 試掘坑21・22測量、埋戻し。
- 12月6日 試掘坑21・22路盤復旧。遺物洗浄。
- 12月7日 試掘坑21縁石復旧。遺物洗浄。
- 12月10日 試掘坑21・22縁石復旧。資材片づけ。
- 12月11日 試掘坑22・23コンクリート復旧。
- 12月12日 試掘坑20・22コンクリート復旧。
- 12月13日 試掘坑24・25コンクリート復旧。
- 12月14日 試掘坑20～25仮囲い解体。
- 12月15日 試掘坑21コンクリート復旧。産廃処理。
- 12月17日 資材撤収。
- 12月18日 資材撤収。

- 平成25年 国立競技場フィールド内
- 2月25日 発掘資材等搬入。試掘坑11・12ウレタン・アスファルトカッター入れ。
- 2月26日 重機搬入。試掘坑12掘削調査開始。
- 2月27日 試掘坑12掘削調査、写真撮影。
- 2月28日 試掘坑11掘削調査開始。遺構精査、写真撮影。試掘坑12遺構精査、写真撮影、測量、埋戻し。
- 3月1日 試掘坑11遺構精査、一部深掘り調査、写真撮影、測量。試掘坑12埋戻し。
- 3月2日 試掘坑11埋戻し。試掘坑12路盤復旧。
- 3月4日 試掘坑11・12ウレタン復旧準備。試掘坑12路盤復旧。

- 3月5日 試掘坑11・12 ウレタン復旧準備。
- 3月7日 試掘坑11・12 鋼装復旧、段差養生、清掃。
- 3月8日 試掘坑11・12 周辺散水ホースによる清掃。
- 3月11日 試掘坑13 調査区位置出し、掘削調査開始。
- 3月12日 試掘坑13 盛土検出、写真撮影、盛土掘削、写真撮影。
- 3月13日 試掘坑13 測量、一部深掘り調査、写真撮影、測量、埋戻し。
- 3月14日 試掘坑13 埋戻し、清掃。
- 3月22日 試掘坑11・12 ウレタン復旧開始。
- 3月29日 試掘坑11・12 ウレタン復旧終了。

### 地理的環境

本調査地点は、武蔵野台地縁辺部から河川流域の微低地に位置する。国立競技場の西側にある明治公園（渋谷区）には、新宿御苑付近を水源とする渋谷川（現在は暗渠となってい）が南北に流れしており、玉川上水の余水を合わせ南西側で代々木川や南の池川と合流している。このため調査地周辺の地形は、概ね東側の神宮外苑付近から西側の渋谷川に向かって緩やかに傾斜している。

### 国立競技場外

#### 試掘坑1（第2～3図、写真図版1）

3m×4mの試掘坑を設定し、表土掘削を行った。現地表面下約2.8mで近代以降の盛土が確認された。約3.2mまで掘削したが安全を考慮し、それ以上の掘削は止めた。

**検出遺構** なし

**出土遺物** 現代の盛土からはレンガ、ガラス瓶、鉄製品、現代磁器、江戸時代の瓦等が出士している。中には昭和16～20年代の戦時中の国民食器も見られる。近代以降の盛土からはレンガ、明治20年代以降の徳利等が見られ、江戸時代では18世紀末の京焼系陶器の半球碗、18世紀末～19世紀中葉の陶磁器片が出士している。

#### 試掘坑2（第2・4図、写真図版1・2）

3m×20mの試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約2.6～3.3mで江戸時代の盛土が確認された。盛土上層では近代の遺物も少量含まれるが、江戸時代の遺物が主体である。その下には縄文時代～中世の遺物を含む黒色土が堆積する。水付きソフトロームは現地表面下約3.7mで確認され、粘土層は約4.0mで確認された。

**検出遺構** なし

**出土遺物** 近現代盛土からはレンガ、ガラス製品、江戸時代～近代の陶磁器片、土器片が

出土している。江戸時代の盛土からは上層より近代のガラス製品も出土しているが、19世紀代の在地系土器の焙烙や江戸式の軒桟瓦、鉄製品、瓦、土器等が主体である。黒色土上層からは、15世紀末以降の中世常滑系陶器の甕片が3点出土している。この遺物は、今回調査で検出された黒色土層中から出土した遺物の中で最も新しい時期にあたる。

### 試掘坑3（第2・5図、写真図版2）

3m×20mの試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約2.8mで江戸時代の盛土が確認された。その下には縄文時代～中世の遺物を含む黒色土が堆積する。水付きソフトロームは現地表面下約3.2mで確認された。

**検出遺構** なし

**出土遺物** 近現代盛土からは概ね近代陶磁器片等が主体的に出土している。江戸時代の盛土からは19世紀以降の瀬戸・美濃系磁器の端反碗片が1点出土している。

### 試掘坑4（第6・7図、写真図版2・3）

3m×10mの試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約3.0mで江戸時代～近代の盛土が確認された。盛土下から江戸時代の埋葬遺構が9基（1基は断面の確認のみ）検出された。水付きソフトロームは現地表面下約3.4mで確認された。

**検出遺構** 埋葬遺構9基（1～9号遺構）

内容確認のため、1号遺構と2号遺構を掘削したところ、1号遺構から甕棺が、2号遺構からは火消壺し壺転用棺が検出された。いずれの埋葬遺構も残存状況は不良であるが、人骨や副葬品が検出されないことから、改葬が為されたものと考えられる。

**出土遺物** 現代盛土からは概ね近代の陶磁器片が主体的に出土し、江戸時代では19世紀代の明石・堺系擂鉢が出土している。江戸時代～近代の盛土からは近代の磁器片も含まれるが、19世紀代の瀬戸・美濃系陶器の高田徳利片も出土している。1・9号遺構の甕棺は19世紀代の常滑系炻器の大甕である。また、江戸時代～近代の盛土から一括して取り上げた中にも2～3個体の破片が見られる。2号遺構は19世紀代の在地系土器の火消し壺を転用した棺である。他に、試掘坑南側で瓦溜りから江戸時代の瓦が多量に出土している。

### 試掘坑5（第6・8図、写真図版4）

3m×10mの試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約0.7mで江戸時代～近代の盛土が確認された。盛土下からは19世紀代に廃絶されたと考えられる江戸時代の地下室1基（15号遺構）が検出された。また、遺物が出土していないため時期は特定できないが、江戸時代と考えられる土坑5基（10～14号遺構）が検出された。その内3基（10～12号遺構）は断面での確認のみである。立川ロームIV層は、現地表面下約1.0mで確認された。また、一部深掘りを行い、約2.8mで立川ロームX層が確認された。

**検出遺構** 土坑5基（10～14号遺構）、地下室1基（15号遺構）、

**出土遺物** 近現代盛土からは近代の型紙摺り磁器片や19世紀代の在地系土器の火消し壺蓋

が出土している。地下室(15号遺構)からは18世紀末の在地系土器の器壁がやや高い焙烙、18世紀末の常滑系炻器の甕、19世紀代瀬戸・美濃系陶器の高田徳利、18世紀～19世紀代の江戸式の軒桟瓦等が出土している。

#### 試掘坑6(第9・10図、写真図版5)

3m×4mの試掘坑を設定し、表土掘削を行った。重機が敷地内に搬入できないことから、人力掘削で実施した。現地表面下約0.7mで近現代の硬化面が確認された。硬化面下には近現代の盛土と植栽痕の覆土が堆積する。立川ロームV層は、近現代の盛土下で確認された。このことから、立川ロームⅢ～Ⅳ層は削平されたと考えられる。また、一部深掘りを行い、約2.0mで立川ロームX層が確認された。

**検出遺構** なし

**出土遺物** 表土～現代盛土にかけて現代のごみが廃棄されており、ガラス瓶やアルミ缶等が多量に出土した。近現代盛土からは近代の陶磁器片も少量出土しているが、概ね19世紀代の陶磁器、土器、瓦片が出土している。19世紀代の瀬戸・美濃系磁器の焼継痕のある端反碗、19世紀代の施釉土器の灯明皿等が見られる。他には、18世紀後葉の瀬戸・美濃系陶器の香炉も出土している。

#### 試掘坑7(第11・12図、写真図版5・6)

3m×4mの試掘坑を設定し、表土掘削を行った。現地表面下約0.8mで近現代の硬化面が確認された。硬化面下には近現代の盛土が堆積する。その下からは黒ボク土とローム層の間に見られる漸移層が一部確認された。立川ロームⅢ層は、現地表面下約1.5～2.2mで確認された。また、一部深掘りを行い、約3.3mで立川ロームX層が確認された。

**検出遺構** なし

**出土遺物** 表土からは江戸時代～近代の陶磁器片、瓦片が少量出土している。硬化面からは近代のコバルト手描きの小壺、瓦片等が見られ、江戸時代では17世紀末以降のコンニャク印判の肥前系磁器の碗、19世紀代の益子系陶器の土瓶、19世紀代の中国系磁器の端反碗等が出土している。近現代の盛土からは19世紀代の土瓶・甕・焙烙等が主体的に出土している。他に、18世紀中葉の肥前系磁器の青磁染付碗、志戸呂系陶器の由右衛門徳利、瀬戸・美濃系陶器のなで肩の高田徳利、瀬戸・美濃系陶器の笠原鉢等も出土している。近現代盛土下層からは近代の瓦溜りも検出され、「尾州粘土 特製請合」の銘がある引掛桟瓦が多量に出土している。

#### 試掘坑8(第13・14図、写真図版6・7)

3m×4mの試掘坑を設定し、表土掘削を行った。現地表面下約0.6mで近現代の硬化面が確認された。さらに掘り下げると、黒ボク土からローム層の間に見られる漸移層が確認された他、南側で江戸時代～近代の盛土が一部検出された。これらの面を遺構確認面とし

て精査したところ、近代～江戸時代と考えられる小穴4基（17～20号遺構）、溝1条（21号遺構）が検出された。また、小穴（16号遺構）からは18世紀代の遺物が出土しているため江戸時代の遺構と判断した。

自然層の遺存状況が良好であることから、旧地形確認のために試掘坑を西側に拡張した。その結果、自然層が西側に向かって傾斜して堆積しているかの様な堆積状況が確認されたが、深堀りによりロームの堆積を確認したところほぼ水平であり、自然の傾斜でなく削平による傾斜であることが判明した。深堀り部では、約2.3mで立川ロームX層が確認された。

**検出遺構** 小穴5基（16～20号遺構）、溝1条（21号遺構）

**出土遺物** 表土からは18世紀代の瀬戸・美濃系陶器の水差し蓋の龍文把手、釘書きの施された高田徳利等が出土している。拡張部の現代盛土からは近代の磁器の他、18世紀中葉の肥前系陶器の青磁染付鉢、志戸呂系陶器の碗、在地系の火鉢、19世紀代の肥前系磁器の碗等が出土している。また、小穴（16号遺構）からは18世紀代の信楽系陶器の茶壺片が出土している。

#### 試掘坑9（第15・16図、写真図版7・8）

3m×20mの試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約0.5mで水付きハードロームが確認された。切り土により大きく削平されている状況であった。また、一部深堀りを行い、約2.0mで黒色の砂質シルト層が確認された。

**検出遺構** なし

**出土遺物** なし

#### 試掘坑10（第17・18図、写真図版8・9）

3m×20mの試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約2.5mで江戸時代の盛土が確認された。盛土上層で近代の遺物が出土したが、試掘坑2・3の江戸時代の盛土と土質が同様なため、江戸時代の盛土と判断した。その下には、これも試掘坑2・3で検出された縄文時代～中世の遺物を含む黒色土が堆積し、本層からは縄文土器片と弥生土器片が出土した。また、小穴も3基検出された。その内1基は断面での確認のみである。遺物が出土していないため時期は特定できないが、土質から縄文時代～中世の小穴の可能性が高い。水付きソフトロームは現地表面下約3.2mで確認された。

**検出遺構** 小穴3基（22～25号遺構）

**出土遺物** 現代盛土から近代のガラス瓶、陶磁器片の他、18世紀中葉の肥前系磁器の半筒碗、19世紀初頭の瀬戸・美濃系陶器の高田徳利等が出土している。江戸時代の盛土からは上層より近代の丹波系炻器の擂鉢が出土している。黒色土層からは縄文土器片7点、弥生土器1点が出土している。縄文土器は早期末の条痕文系土器片1点、前期前半のループ文が施文された関山式土器片1点、関山式ないし黒浜式土器片2点、前期の型式不明土器片3点である。弥生土器は壺の肩部片が1点である。

## 明治公園（新宿区）

### 試掘坑 14（第 19・20 図、写真図版 9）

・ 3 m × 20m の試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約 1.0m で江戸時代～近代の盛土が確認された。その下には試掘坑 2・3・10 でも確認された縄文時代～中世の遺物を含む黒色土が 0.3m 前後堆積する。黒色土層上面で江戸時代の地下室と考えられる遺構（25 号遺構）が検出された。規模は 4.2 × 2.0m を測り、確認面からの深さは約 0.5m を測る。本遺構内東側には性格不明の円形の掘り込みが見られる。また、本遺構南側には階段の段も確認された。出土遺物より本遺構は 18 世紀末に廃絶されたと考えられる。水付きソフトロームは現地表面下約 2.2m で確認された。ソフトローム上面では江戸時代～近代と考えられる小穴 2 基（27・32 号遺構）と縄文時代～中世と考えられる小穴 5 基（26・28～31 号遺構）が検出された。一部深掘りを行い、約 3.3m で暗灰色の粘土層が確認された。

本試掘坑は明治公園（新宿区）試掘坑 6 本の中でも西側に位置する渋谷川に一番近いところにあたる。地形的には谷に向かって緩やかに傾斜する低い部分であり、縄文時代～中世の黒色土層とローム層の残存状況は良好であった。ただし、江戸時代～近代の盛土の上層は削平されている可能性もあり、検出された地下室の掘り込み面は本来さらに高かった可能性が考えられる。

#### 検出遺構 地下室 1 基（25 号遺構）、小穴 7 基（26～32 号遺構）

**出土遺物** 現代盛土からは近代以降の陶磁器片が出土している。江戸時代～近代の盛土からは近代の益子系陶器うのふ釉が施された水鉢、18 世紀後葉の瀬戸・美濃系陶器の高田徳利、練鉢、18 世紀末の肥前系磁器のそば猪口の他、在地系の焙烙、焼塩壺等が出土している。地下室（25 号遺構）からは概ね 18 世紀末頃の肥前系磁器の半球碗、端反碗、蓋物、瀬戸・美濃系陶器のなで肩の高田徳利、肥前系陶器の象嵌手鉢、明石・堺系炻器の擂鉢、在地系の瓦質植木鉢、施釉かわらけ皿等が出土している。

### 試掘坑 15（第 19・21 図、写真図版 10・11）

3 m × 20m の試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約 1.9m で江戸時代～近代の盛土が西側の一部で確認された。その下には試掘坑 2・3・10・14 でも確認された中世～縄文時代の遺物を含む黒色土が 0.2～0.3m 前後堆積する。水付きソフトロームは現地表面下約 2.2m で確認された。ソフトローム上面では近代以降に廃絶された井戸 1 基（33 号遺構）、近代の礎石 2 基、土坑 3 基、小穴 10 基が検出された。井戸は径 0.6m の円形を呈する。出土遺物より明治 20 年以降に廃絶されたと考えられる。礎石、土坑、小穴の一部からは近代の遺物が出土しており、土質も同様なためいずれも近代の遺構と考えられる。一部深掘りを行い、約 4.1m で暗灰色の粘土層が確認された。

本試掘坑は明治公園（新宿区）試掘坑 6 本の中でも西側に位置する渋谷川に一番近いところにあたる。地形的には谷に向かって緩やかに傾斜する低い部分であり、縄文時代～中世の黒色土層とローム層の残存状況は良好であった。

#### 検出遺構 井戸 1 基（33 号遺構）、近代礎石 2 基、土坑 3 基、小穴 10 基

**出土遺物** 近現代盛土からは近代の陶磁器片が出土している。明治20年以降の型紙摺りや銅版絵付けの磁器が見られる。江戸時代～近代の盛土からは近代の型紙摺りの磁器の他、18世紀後葉以降の肥前系磁器の大碗、19世紀代の瀬戸・美濃系磁器の端反碗、筒丸形碗、19世紀中葉以降の瀬戸・美濃系陶器の高田徳利、在地系土器の焙烙、陶器の土瓶、行平、土器の灯明受皿等が出土している。近代以降に廃絶された井戸（33号遺構）からは明治20年以降の銅版摺りのタイルが出土している。近代の礎石からは掘り方より明治時代以降の「千駄ヶ谷 美濃屋」と描かれた徳利、土坑からは明治時代以降の文字徳利、小穴からは近代のレンガ、磁器片が出土している。

#### 試掘坑16（第22・23図、写真図版11・12）

3m×20mの試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約0.6mで水付きハードロームが確認された。ハードローム上面では江戸時代と考えられる土坑1基（34号遺構）が検出された。試掘坑内の規模は3.9×2.4mを測り、平面形は不明である。検出範囲が狭いため全容は掴めないが、L字状に屈曲する部分が見られる。確認面からの深さは0.3～0.4mを測る。上部は削平されていると考えられる。また、底面及びテラス部分には工具痕も見られる。出土遺物より19世紀前葉に廃絶されたと考えられる。一部深掘りを行い、約3.7mで暗灰色の粘土層を確認した。

本試掘坑は水付きハードローム層まで削平されており、江戸時代～近代の盛土や縄文時代～中世の黒色土層も残存していなかった。そのため、検出された江戸時代の土坑も確認面が低いため、底面が僅かに残る程度であったと考えられる。

#### 検出遺構 土坑1基（34号遺構）

**出土遺物** 現代盛土からは近代以降のガラス瓶、型紙摺り磁器、常滑系陶器の甕等が出土している。土坑（34号遺構）からは18世紀中葉以降の瀬戸・美濃系陶器の高田徳利片や軒桟瓦片が多く見られる。他には、17世紀中葉以降の瀬戸・美濃系陶器の鉄釉が施された皿、18世紀中葉以降の瀬戸・美濃系陶器のペコかん形徳利、19世紀代の肥前系磁器の端反碗等が出土している。

#### 試掘坑17（第22・24図、写真図版12・13）

3m×10mの試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。試掘坑8で30m<sup>2</sup>拡張したため、その分本試掘坑で試掘面積を30m<sup>2</sup>縮小した。現地表面下約0.8mで水付きハードロームが確認された。ハードローム上面では江戸時代のごみ穴（35号遺構）、江戸時代～近代と考えられる井戸1基（36号遺構）が検出された。井戸は径1.5mの円形を呈する。出土遺物から明治初期段階に廃絶されたと考えられる。ごみ穴は試掘坑内での規模が1.9×(2.0)mの不整形を呈し、確認面からの深さは0.3～0.4mを測る。出土遺物から19世紀中葉に廃絶されたと考えられる。

本試掘坑は試掘坑 16 同様、水付きハードローム層まで削平されており、江戸時代～近代の盛土や縄文時代～中世の黒色土層も残存していなかった。

**検出遺構** ごみ穴 1 基（35 号遺構）、井戸 1 基（36 号遺構）

**出土遺物** 江戸時代のごみ穴（35 号遺構）からは 19 世紀前葉の瀬戸・美濃系陶器の肩張、釉浸け掛けの高田徳利が多く見られる。他には、19 世紀代の明石・堺系炻器の擂鉢、在地系の施釉灯明受皿、土瓶等が出土している。磁器は少量で、19 世紀代の肥前系水滴、波佐見・平戸系の白磁鶴首徳利が出土している。江戸時代～近代の井戸（36 号遺構）からは近代初頭のコバルト手描きの磁器、ワインボトル、石板、17 世紀後葉以降の肥前系磁器の碗、皿、段重、志戸呂系陶器の由右衛門徳利、18 世紀後葉以降の肥前系磁器の爛徳利、19 世紀後葉の瀬戸・美濃系磁器の型打ち小皿の他、肥前系磁器の志田皿、万古系の急須、萩焼の製品、在地系土器、瓦片等が出土している。

#### 試掘坑 18（第 25・26 図、写真図版 13）

3 m × 20m の試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約 0.2m で立川ローム IX～X 層が確認された。ハードローム面では近代以降に廃絶された井戸 1 基、時期不明の切り土の段と考えられる掘り込みが検出された。井戸は径 1.3m の円形を呈する。上部にはコンクリートガラや礫が埋まっており、これらを除去した後、井戸のプランが確認された。遺物は出土していないが、検出状況よりこの井戸は公園造成時まで存続し、廃絶されたものと考えられる。西側の段状の掘り込みも遺物が出土していないため時期や性格が不明であるが、土層の堆積状況から見ると、遺構の覆土というよりも盛土の堆積と考えられ、切り土された地山に土を盛ったようである。確認面からの深さは 0.7m を測る。また、トレーナー状に現地表面から約 1.8m まで深掘りを行い、武蔵野ローム X III 層を確認した。

本試掘坑は立川ローム層下部まで削平されており、江戸時代～近代の盛土や縄文時代～中世の黒色土層も残存していなかった。また、ローム層の堆積状況から、地形は西に向かって緩やかに傾斜していることが確認された。

**検出遺構** 近代以降井戸 1 基

**出土遺物** 表土・搅乱からは 19 世紀代肥前系磁器の段重蓋、大鉢、瀬戸・美濃系陶器の高田徳利、練鉢、在地系のミニチュア製品、瓦等が出土している。他、近代のガラス製品や鉛面子が出土している。

#### 試掘坑 19（第 25・27 図、写真図版 14）

3 m × 20m の試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約 0.2～0.3m で立川ローム IV～V 層が確認された。また、トレーナー状に深掘りを行い、約 1.1～1.5m で立川ローム X 層が確認された。

本試掘坑は立川ローム層上部まで削平されており、江戸時代～近代の盛土や縄文時代～

中世の黒色土層も残存していなかった。また、ローム層の堆積状況から、地形は西に向かって緩やかに傾斜していることが確認された。

**検出遺構** なし

**出土遺物** 表土・撓乱からは近代のガラス製品、瓦、江戸時代の瀬戸・美濃系陶器の高田徳利、志戸呂系陶器の由右衛門徳利が出土している。

### 明治公園（渋谷区）

#### 試掘坑 20（第 28・29 図、写真図版 14・15）

2.9m × 13.5m の試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約 0.6m で近現代の盛土が確認され、骨片や墓石が散乱した状態で出土した。この層は当初改葬土層と思われたが、約 1.2m で近代の整地層と考えられる版築状の土層が確認され、その上面から近代の礎石や大谷石を使用した建物基礎跡が検出された。そのため、改葬土層というよりは寺の移転の際、墓石を廃棄して盛土したような状況であったと想定される。また、その下からは一部江戸時代～近代と考えられる盛土も確認された。現地表面下約 1.9m で黒色の自然堆積層が確認された。この黒色自然堆積層は試掘坑 2・3・10・14・15 で確認された縄文時代～中世の遺物を包含する層と同様の堆積層と考えられ、本試掘坑は川底付近に位置するためシルト化している。下部の方は酸化した赤褐色鉄分を含むようになり、現地表面下約 3.0m で灰白色の粘土層となる。

**検出遺構** 近代建物基礎跡 1 基、近代礎石 4 基

**出土遺物** 近現代盛土からは江戸時代～現代の陶磁器片、瓦、鉄釘、墓石等が出土している。江戸時代では 17 世紀前葉の肥前系磁器の初期伊万里、18 世紀中葉の肥前系磁器の青磁染付碗、瀬戸・美濃系陶器の摺絵中皿、19 世紀代の瀬戸・美濃系磁器の中碗、陶器の高田徳利等が出土している。また、墓石は「享保」、「天明」、「明治」の年号が確認された。江戸時代～近代盛土からは近代の植木鉢、江戸時代の肥前系磁器の小碗片、瀬戸・美濃系陶器の高田徳利、在地系土製品の泥面子等が出土している。

#### 試掘坑 21（第 28・30 図、写真図版 15・16）

2.9m × 13.5m の試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約 1.1～1.4 m で江戸時代～近代の盛土が確認された。その下には黒色の自然堆積層が堆積する。黒色土の下層は酸化した赤褐色鉄分を含むシルト質である。黒色土層中からは江戸時代～近代と考えられる杭が 6 本検出された。杭の径は 10 cm 前後で上部は朽ちている。検出範囲が狭く全体を把握することができないため、性格は不明である。杭は太さや先端の加工状態から江戸時代～近代の可能性が高い。杭の上部は朽ちているようで、江戸時代～近代の盛土も確認されることから、本来は盛土層から打ちこまれていたものと考えられる。また、

灰白色の粘土層が溝状に窪む北東から南西に延びる自然流路が検出された。自然流路底面は現地表面から約 3.5m を測る。

**検出遺構** 江戸時代～近代性格不明の杭跡 6 本

**出土遺物** 現代盛土からは近代以降のガラス製品、陶磁器片、瓦片等が出土している。

### 試掘坑 22 (第 31・32 図、写真図版 16・17)

2.9m × 14m の試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約 1.2m で近代の盛土が確認された。その下から近代以降に廃絶されたと考えられる杭と側板で組まれた構造物が検出された。側板が外れている部分も見られるが、比較的残存状況は良好である。検出された範囲内では、側板は幅 15～20 cm 前後のものが 2 段、杭は径 8～10 cm 前後、長さ 0.8～1.0m のものが 0.5m 前後の間隔で打ちこまれている。底面は白色粘土層に達しており、直上に一部砂利混じりの砂が堆積する。確認面からの深さは約 0.8m を測る。性格は下水跡と推測され、出土遺物から近代以降に廃絶されたと考えられる。また、黒色の自然堆積層が溝状に窪む南北に延びる自然流路も検出された。自然流路底面は白色粘土層に達し、現地表面から約 2.7m を測る。

**検出遺構** 近代下水跡 1 基

**出土遺物** 近現代盛土からは近代のガラス製品、型紙摺り磁器の皿、瀬戸・美濃系陶器の甕等が出土している。また、縄文時代土器片が 2 点出土している。摩耗が激しいが、中期と考えられる。下水跡からは江戸時代～近代の陶磁器、瓦、土器、石製品、鉄製品、銅製品、ガラス製品等が出土している。磁器は概ね近代の型紙摺りが主体であるが、18 世紀後葉以降の肥前系磁器の大皿も見られる。陶器は行灯皿や土瓶蓋等が出土している。土器は在地系瓦質土器の火鉢、石製品は砥石、文鎮、鉄製品は釘、留具？、銅製品は銭（新寛永の寛永通宝）、網杓子状製品、ガラス製品はワインボトル、火屋、他には棕櫚を銅線で束ねたタワシ状製品等が出土している。自然流路からは縄文時代土器片が 2 点出土している。摩耗が激しいが、中期と考えられる。

### 試掘坑 23 (第 31・33 図、写真図版 17・18)

2.9m × 16.5m の試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約 1.1m で江戸時代～近代の盛土が一部確認された。盛土から掘り込まれた遺構が検出されたが、検出範囲が狭く遺物も出土していないため、時期・性格ともに不明である。直線的な形状で壁がほぼ垂直に立ち上がることから、江戸時代の地下室もしくは現代の防空壕の可能性が考えられる。黒色の自然堆積層は現地表面下 1.2～1.5m で確認された。黒色の自然堆積層からは溝状に窪む南北に延びる自然流路が検出された。自然流路底面は白色粘土層に達し、現地表面から約 2.5m を測る。

**検出遺構** 性格不明遺構 1 基

**出土遺物** 近現代盛土からは近代のガラス製品、レンガ、鉄釘、コバルト手描きや型紙摺

りの磁器、陶器徳利が出土している。江戸時代では19世紀以降の瀬戸・美濃系陶器の鉄絵・緑釉が施された復興織部の蓋物や信楽系の灯明受皿も出土している。黒色の自然堆積層と自然流路からは縄文土器片が各々1点出土している。摩耗が激しいが、各々中期と考えられる。また、黒色自然堆積層からは10~11世紀代と考えられる平安時代の土師器底部が1点出土している。

#### 試掘坑24(第34・35図、写真図版18)

2.9m×13.5mの試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約1.0mで江戸時代～近代の盛土が確認された。その下には黒色の自然堆積層が堆積する。黒色土の下層は酸化した赤褐色鉄分を含むシルト質である。黒色の自然堆積層の下からは溝状に窪む南北に延びる自然流路が検出された。自然流路底面は白色粘土層に達し、現地表面から約2.7mを測る。また、自然流路を切るように東西に延びる溝状の遺構が検出された。人為的に掘削された溝かは断定できないが、明らかに自然流路を切りこんで掘り込まれているため溝状の遺構と判断した。幅は約2.7m以上で、確認面からの深さは約0.7mを測る。底面は白色粘土層に達している。

#### 検出遺構 溝1条

**出土遺物** 自然流路からは縄文土器片2点、弥生土器片1点が出土している。縄文土器は前期前半の黒浜式土器片1点、前期後半の諸磯土器片1点である。弥生土器は壺の胴部片1点である。

#### 試掘坑25(第34・36図、写真図版19)

2.9m×11.8mの試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約0.9mで黒色の自然堆積層を確認した。黒色土の下層は酸化した赤褐色鉄分を含むシルト質である。その下の灰白色粘土層上面で土坑状の遺構を検出した。試掘坑北東隅で検出され、覆土は黒色の自然堆積層と同様の土である。下端プランが弧を描いているため、平面形は円形もしくは橢円形と想定される。確認面からの深さは約0.2mを測る。遺物が出土していないため時期は不明である。また、黒色の自然堆積層の下にからは溝状に窪む南北に延びる自然流路が検出された。幅・深さが比較的大きいため、渋谷川に沿った大きめの支流の一つではないかと考えられる。

自然流路底面は白色粘土層に達し、現地表面から約2.6mを測る。

#### 検出遺構 土坑1基

**出土遺物** 現代盛土からは近代～現代の陶磁器片、炻器片、瓦片、土器片等が出土している。

## 国立競技場フィールド内

### 試掘坑 11（第 37 図、写真図版 20・21・22）

3 m × 30m の試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約 1.0m でロームブロック主体層と暗褐色土主体層が互層に堆積する江戸時代の盛土層（7～13・19～24・27 層）が確認された。この盛土には近代の遺物が含まれず、18 世紀代から 19 世紀中葉までの遺物が出土していることから、19 世紀中葉かそれ以前に構築された盛土と考えられる。

遺構は土坑 3 基（1・2・10 号）、溝 4 条（3・5・7・8 号）、井戸 1 基（4 号）、小穴 2 基（6・9 号）が検出された。3 号遺構は盛土を切って検出され、その他の遺構は江戸時代の盛土下から検出されている。また、4 号遺構は 1 号遺構に切られているため、18 世紀後葉以前の廃絶と考えられる。

自然堆積層である関東ローム層は現地表面下約 1.1m で確認された。調査区の東側では主に河川沿いに堆積する水付きソフトロームが広がり、西側では台地上で見られるソフトロームが広がっている。ロームの堆積状況を把握するため、一部南壁際で深掘りを行った結果、台地上で見られるソフトロームの下に水付きソフトロームが西に向かって傾斜して堆積する状況が認められた。これは地形が緩斜面のため、水付きソフトロームの上に台地上で見られるソフトロームが二次堆積した可能性が考えられる。今回調査では、旧地形は東から西へ傾斜していることは分かったが、調査範囲が狭いため不明確であり、ロームの堆積状況については今後の検討を要する。

**検出遺構** 土坑 3 基（1・2・10 号遺構）、溝 4 条（3・5・7・8 号遺構）、井戸 1 基（4 号遺構）、小穴 2 基（6・9 号遺構）

**出土遺物** 盛土からは江戸時代の陶磁器類が出土している。このうち 2 号遺構を覆うかたちで確認された 11 層からは遺物量は少ないが、17 世紀末～18 世紀中葉頃製作の肥前系磁器の雨降文小碗や、18 世紀後～19 世紀中葉頃製作の瀬戸・美濃系陶器の灰釉高田徳利が出士している。その他の盛土からは 18 世紀後葉～19 世紀代製作の肥前系磁器の碗・皿、19 世紀代製作の瀬戸・美濃系磁器の猪口、鉄釘等が少量出土している。

1 号遺構からは 18 世紀後葉頃製作の肥前系磁器の碗・皿、18 世紀代製作の肥前系陶器の三島手大鉢、在地系土器のかわらけ皿等が出土している。

2 号遺構からは 17 世紀以降製作の肥前系磁器の染付小壺、18 世紀前葉～中葉製作の肥前系磁器の碗・皿、肥前京焼風陶器の碗、17 世紀末～18 世紀中葉製作の胴部に「小川」と釘書された底部釉拭取りの完形の瀬戸・美濃系陶器の徳利、瀬戸・美濃系陶器の灯明台、志戸呂系陶器の由右衛門徳利、18 世紀代製作の在地系かわらけ皿、器壁のやや低い焙烙の他、瓦・鉄釘等が出土している。2 号遺構は大型の方形状の土坑で、18 世紀中葉～後葉の遺物が比較的まとまって出土している。

3 号遺構からは 19 世紀代製作の製作地不明陶器の銅緑釉土瓶、肥前系磁器の中碗、18 世紀後葉～19 世紀代製作の瀬戸・美濃系陶器の灰釉高田徳利等が出土している。

4 号遺構からは 18 世紀～19 世紀代製作の常滑系炻器の大甕が出土している。

6号遺構からは18世紀代製作の肥前系磁器の碗、18世紀以降製作の瀬戸・美濃系陶器のペコかん徳利、19世紀代製作の在地系土器の器壁の低い焙烙等が出土している。

10号遺構からは18世紀代製作の肥前系磁器の碗、18世紀後葉頃製作の瀬戸・美濃系陶器の灰釉高田徳利等が出土している。

各遺構の年代傾向を見ると、概ね18世紀中葉～後葉に纏まりがみられる。

### 試掘坑12（第38図、写真図版22）

3m×20mの試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約1.0mでローム層が確認された。このローム層は部分的に東京パミス（東京軽石層）のブロックが見られ、武蔵野ローム層と考えられるため、江戸時代の遺構等は近現代以降の造成によって削平、滅失したと考えられる。北東壁際では近現代の掘り込みやレンガ基礎が検出され、近現代の掘り込みの底面では白色粘土層が確認された。白色粘土層までの深さは現地表面下約2.3mを測る。

**検出遺構** なし

**出土遺物** 表土からは19世紀代の肥前系磁器の小瓶、近代の磁器の小碗、瓦等が出土している。近現代の掘り込みからは、近代のガラス片や木片が出土している。

### 試掘坑13（第39図、写真図版23）

長軸15m×短軸6.5mの試掘坑を設定し、重機による表土掘削を行った。現地表面下約0.7mで近現代の盛土層が確認され、近現代の磁器片や碍子等に混じって江戸時代の瓦が出土した。盛土をさらに掘り下げたところ、現地表面下約0.8mで東京パミスを含む武蔵野ローム層と考えられる層を検出したため、江戸時代の遺構等は近現代以降の造成によって削平、滅失したと考えられる。

**検出遺構** なし

**出土遺物** 表土からは、近代の型紙絵付磁器片や在地系土器の火鉢片の他、19世紀代製作の瀬戸・美濃系陶器の灰釉高田徳利や明石・堺系炻器の擂鉢が出土している。近現代盛土からは19世紀代製作の瀬戸・美濃系陶器の灰釉高田徳利、瓦、近現代の磁器片、碍子等が出土している。

国立競技場外、明治公園（新宿区・渋谷区）

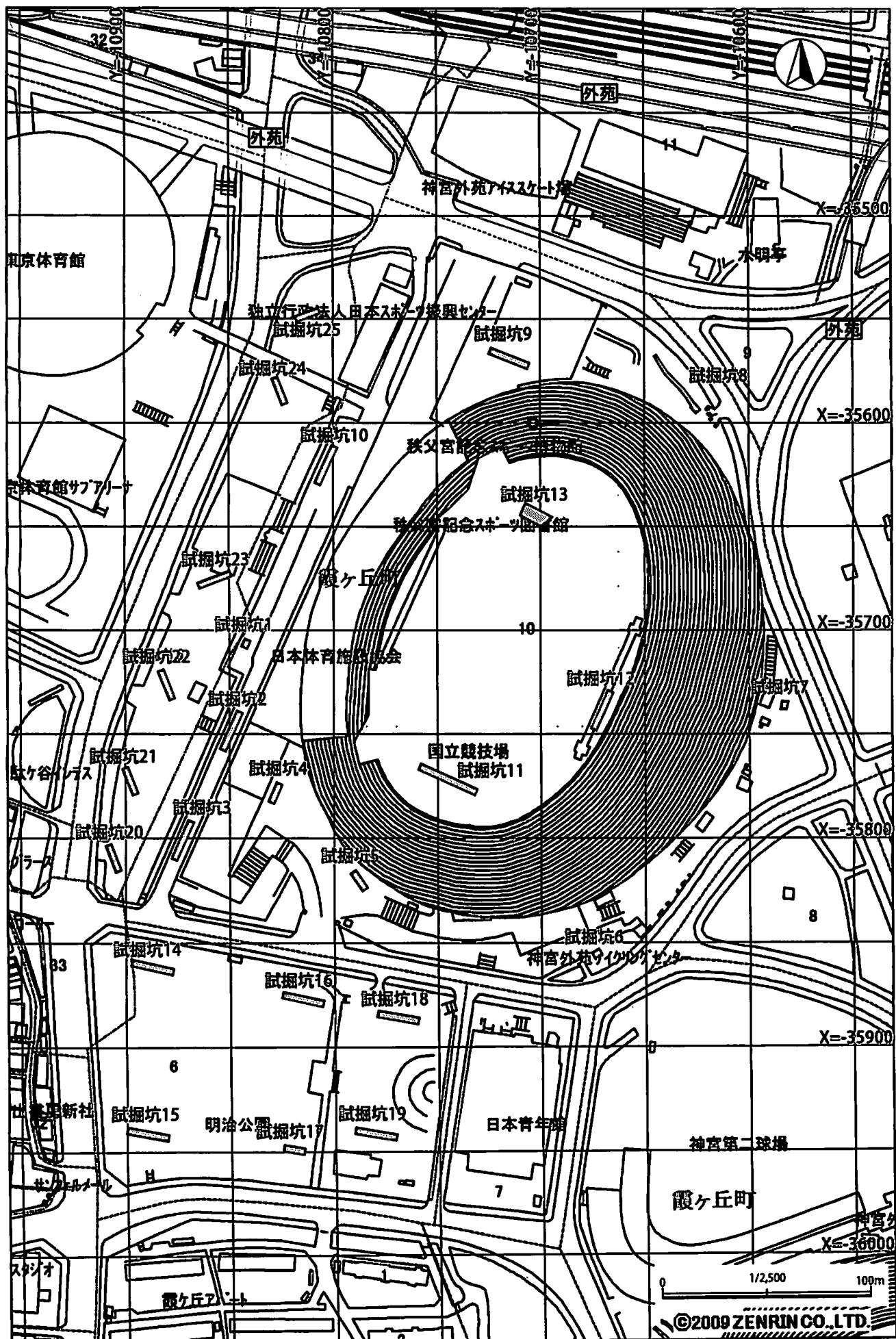
試掘坑	遺構番号	遺構種別	遺構推定廃絶年代
4	1~9号	埋葬遺構9基	19世紀以降
5	10~14号 15号	土坑5基 地下室1基	不明 19世紀代
8	16号 17~20号 21号	小穴1基 小穴4基 溝1条	18世紀代 江戸時代～近代 江戸時代～近代
10	22~24号	小穴3基	縄文時代～中世
14	25号 26・28~31号 27・32号	地下室1基 小穴5基 小穴2基	18世紀末 縄文時代～中世 江戸時代～近代
15	33号	井戸1基 礎石2基 土坑3基 小穴10基	近代以降 近代 近代 近代
16	34号	土坑1基	19世紀前葉
17	35号 36号	ごみ穴1基 井戸1基	19世紀中葉 近代初頭
18		井戸1基	近代以降
20		建物基礎1基 礎石4基	近代 近代
21		杭跡6本	江戸時代～近代
22		下水跡1基	近代
23		性格不明遺構1基	不明
24		溝1条	不明
25		土坑1基	不明

検出遺構一覧表

国立競技場フィールド内

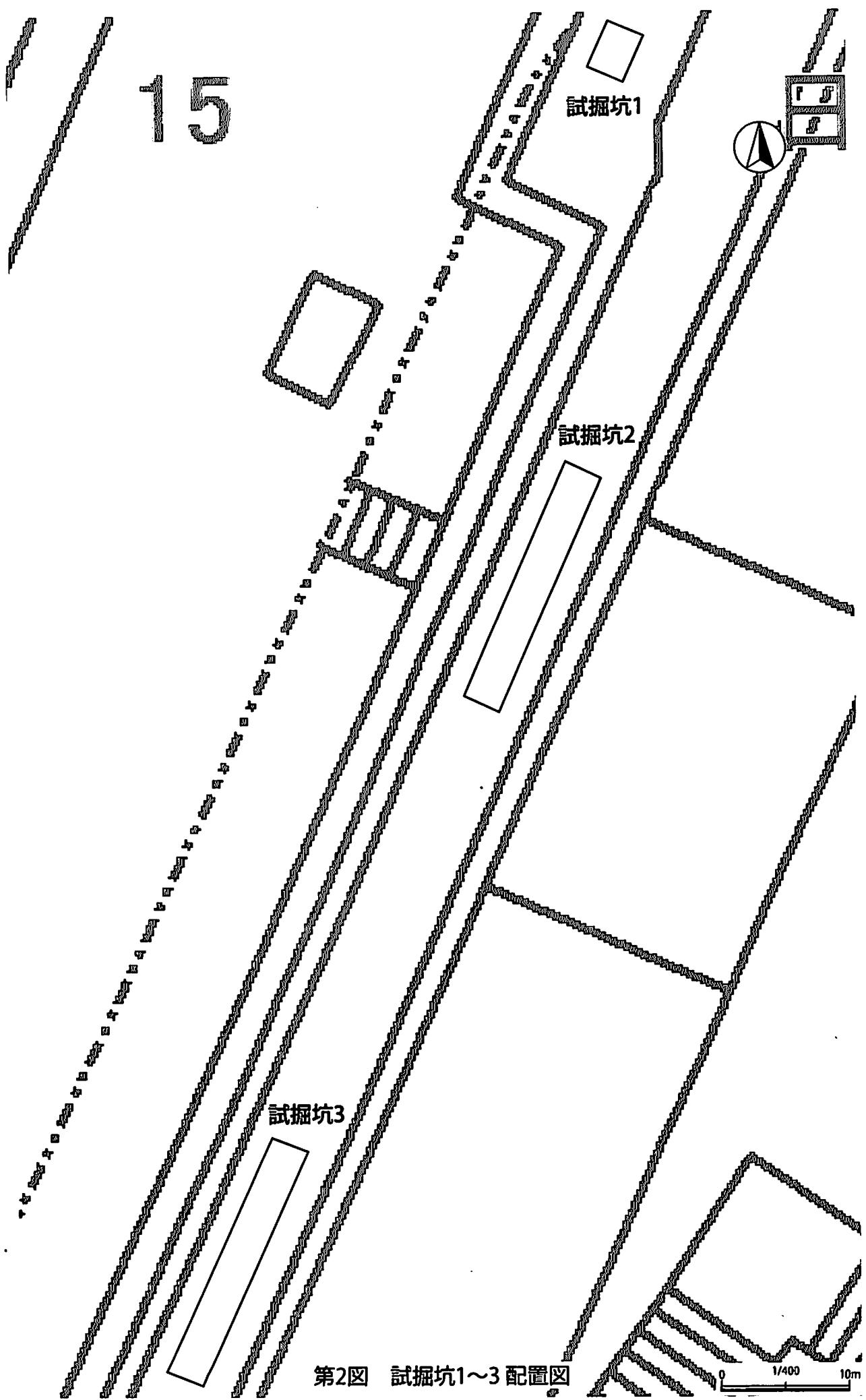
試掘坑	遺構番号	遺構種別	遺構推定廃絶年代
11	1~10号	土坑3基 溝4条 井戸1基 小穴2基	1号(土坑):18世紀後葉 2号(土坑):18世紀中~後葉 3号(溝):19世紀中葉 4号(井戸):18世紀後葉以前 5号(溝):不明 6号(小穴):18世紀後~19世紀前葉 7号(溝):不明 8号(溝):不明 9号(小穴):不明 10号(土坑):18世紀後葉

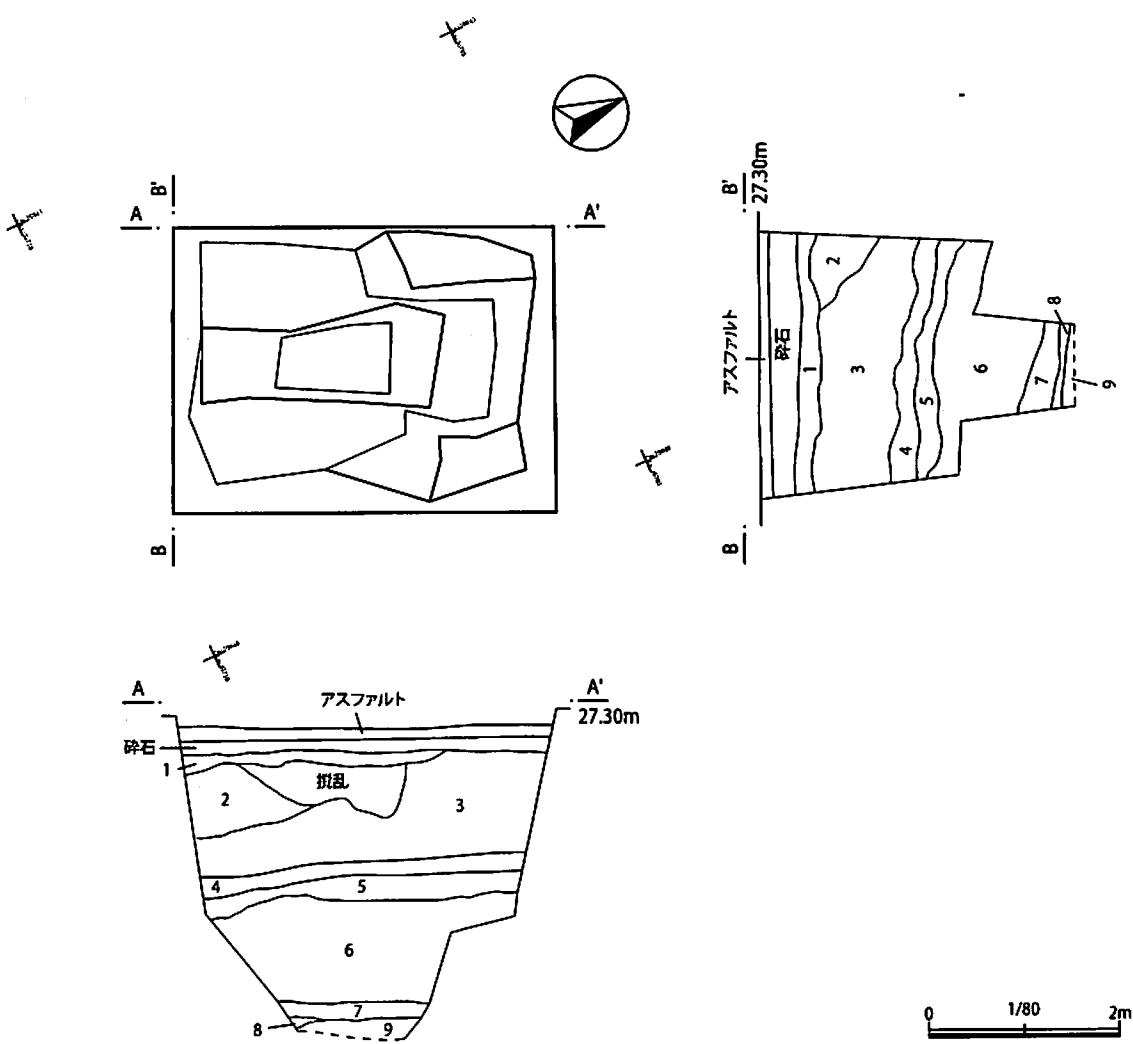
検出遺構一覧表



第1図 試掘坑配置図

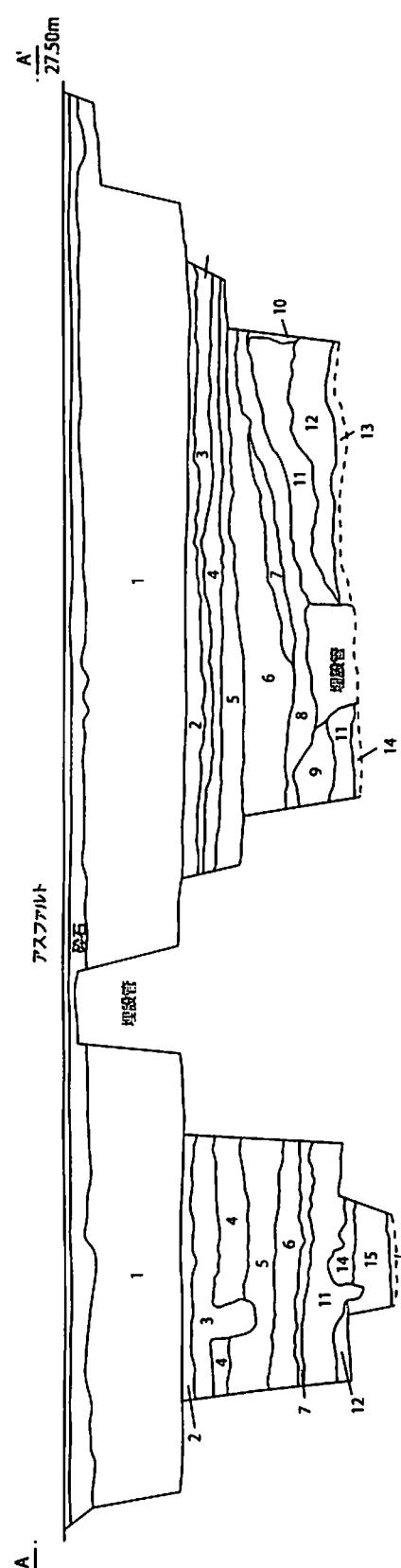
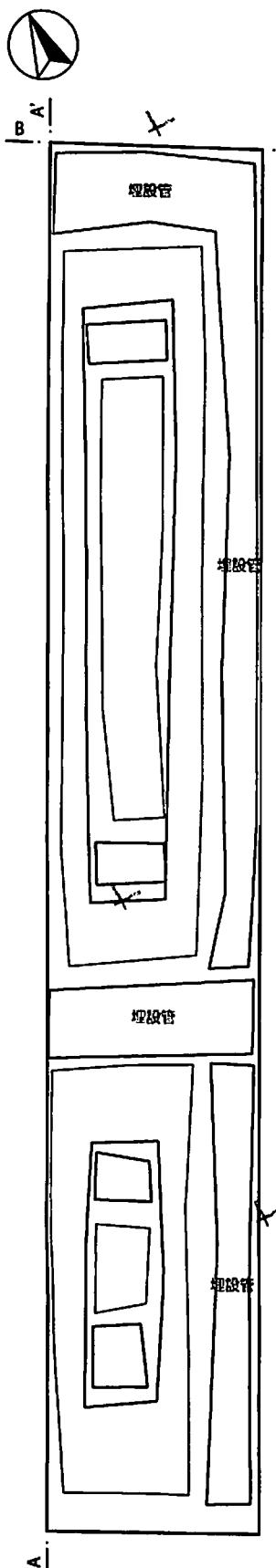
15



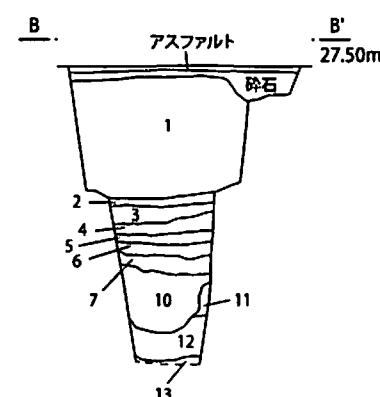


1. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性強、締りやや強。砂利・レンガ中量、ロームブロック少量、炭化物中量含む。(現代盛土)
2. 10YR3/2 黒褐色土: 粘性あり、締りやや強。砂利、ロームブロック中量、炭化物少量含む。(現代盛土)
3. 10YR2/2 黒褐色土: 粘性、締りやや強。砂利多量、ガラス・レンガ中量、炭化物中量含む。(現代盛土)
4. 10YR4/1 褐灰色土: 粘性やや弱、締りあり。ロームブロック中量、炭化物・灰多量含む。(近現代盛土)
5. 10YR4/3 にぶい黄褐色土: 粘性、締りあり。ロームブロック多量、炭化物少量含む。(近現代盛土)
6. 10YR5/4 にぶい黄褐色土: 粘性、締りあり。砂利少量、ロームブロック多量含む。(近現代盛土)
7. 2.5Y3/1 黒褐色土: 粘性やや強、締りあり。ローム粒子・ロームブロック少量、炭化物少量含む。(近代以降)
8. 2.5Y5/4 黄褐色土: 粘性、締り強。ロームブロック主体層。(近代以降)
9. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性、締りやや強。ロームブロック微量、炭化物微量含む。(近代以降)

第3図 試掘坑1

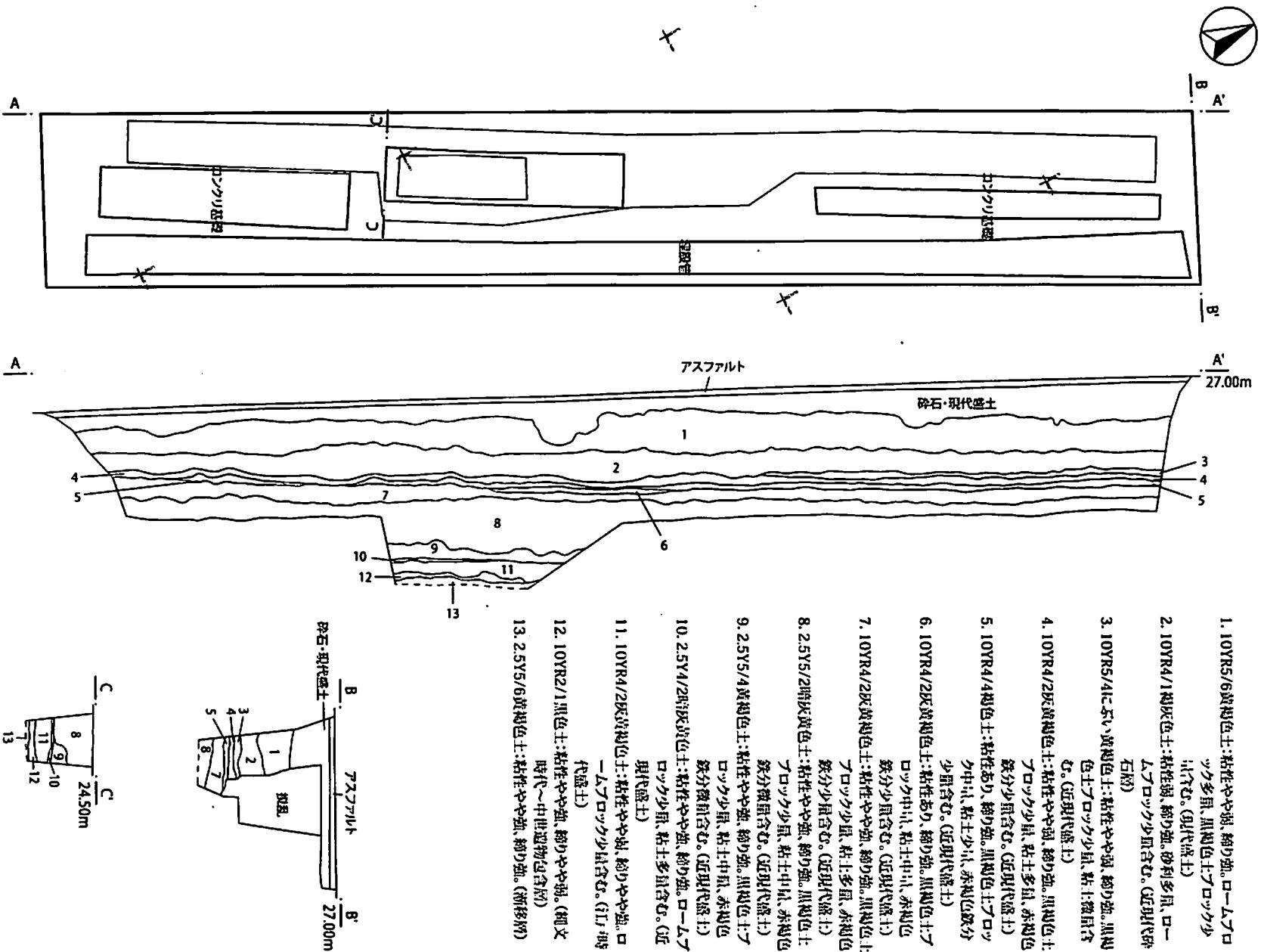


1. 10YR5/6 黄褐色土:粘性やや弱、綿り強。ロームブロック多量、黒褐色土ブロック少量含む。(現代盛土)
2. 10YR4/1 褐灰色土:粘性弱、綿り強。砂利多量、ロームブロック少量含む。(近現代整地層)
3. 10YR4/6 棕色土:粘性やや強、綿り強。ロームブロック主体層。黒褐色土ブロック中量、粘土少量含む。(近現代盛土)
4. 10YR5/6 棕色土:粘性やや強、綿り強。ロームブロック主体層。黒褐色土ブロック中量、粘土少量含む。(近現代盛土)
5. 10YR5/6 棕色土:粘性やや強、綿り強。ロームブロック主体層。黒褐色土ブロック少量、粘土中量含む。(近現代盛土)
6. 2.5Y5/6 黄褐色土:粘性やや強、綿りあり。ロームブロック主体層。黒褐色土ブロック少量、粘土多量含む。(近現代盛土)
7. 10YR5/2 灰黄褐色土:粘性やや弱、綿りあり。ロームブロック少量、黒褐色土ブロック少量、粘土少量含む。(近現代盛土)
8. 10YR3/1 黑褐色土:粘性やや弱、綿りやや強。ロームブロック少量、粘土中量含む。(近現代盛土)
9. 10YR4/1 褐灰色土:粘性弱、綿りやや強。砂利中量、ロームブロック中量含む。(近現代盛土)
10. 10YR3/1 黑褐色土:粘性、綿りあり。焼土・炭化物少量含む。(江戸時代～近代盛土)
11. 10YR4/2 灰黄褐色土:粘性やや弱、綿りやや強。ロームブロック少量含む。(江戸時代～近代盛土)
12. 10YR2/1 黑色土:粘性やや強、綿りやや弱。(飴文時代～中世遺物包含層)
13. 2.5Y5/6 黄褐色土:粘性やや強、綿り強。(漸移層)
14. 2.5Y6/6 明黄褐色土:粘性やや強、綿り強。(水付きソフトローム層)
15. 5Y6/3 オリーブ黄色土:粘性、綿り強。(水付きハードローム層)
16. 5Y5/2 灰オリーブ色土:粘性、綿り強。(粘土層)

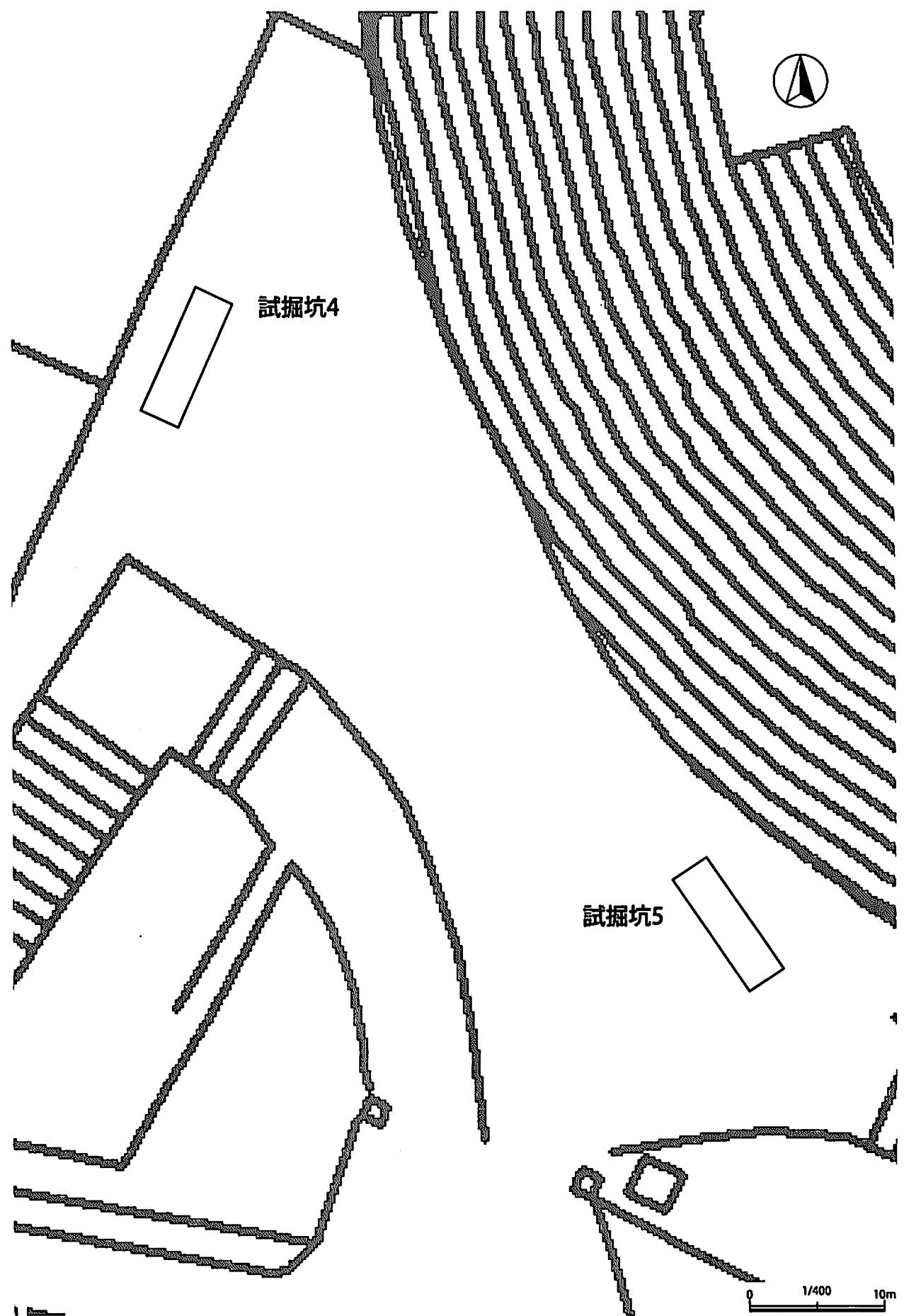


第4図 試掘坑2

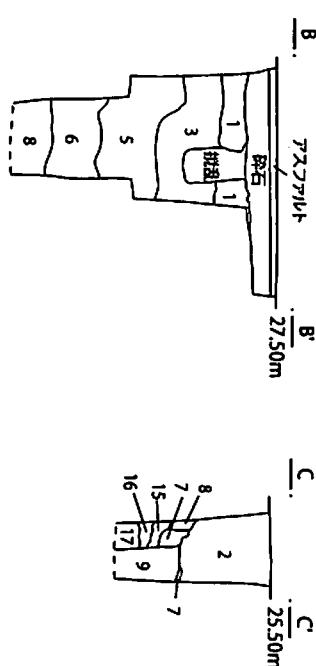
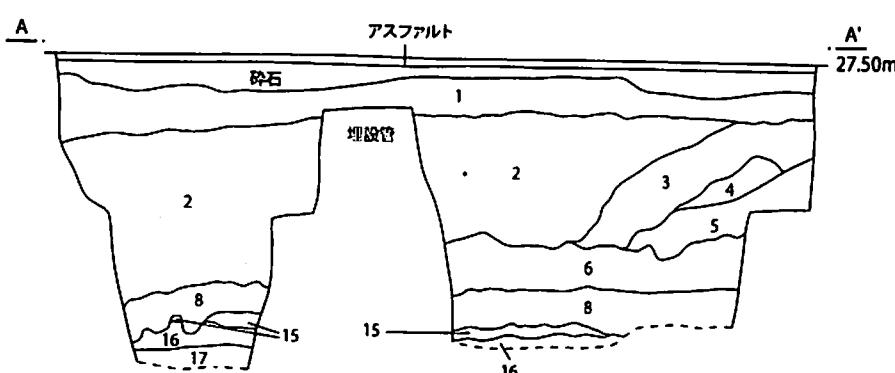
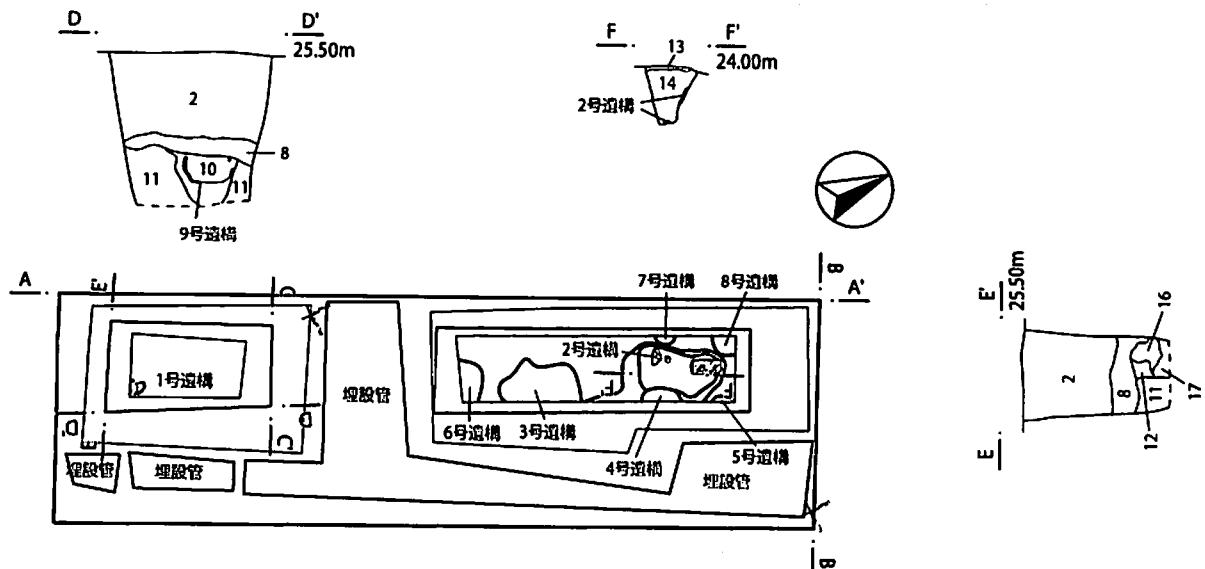
0 1/100 2m



第5図 試掘坑3



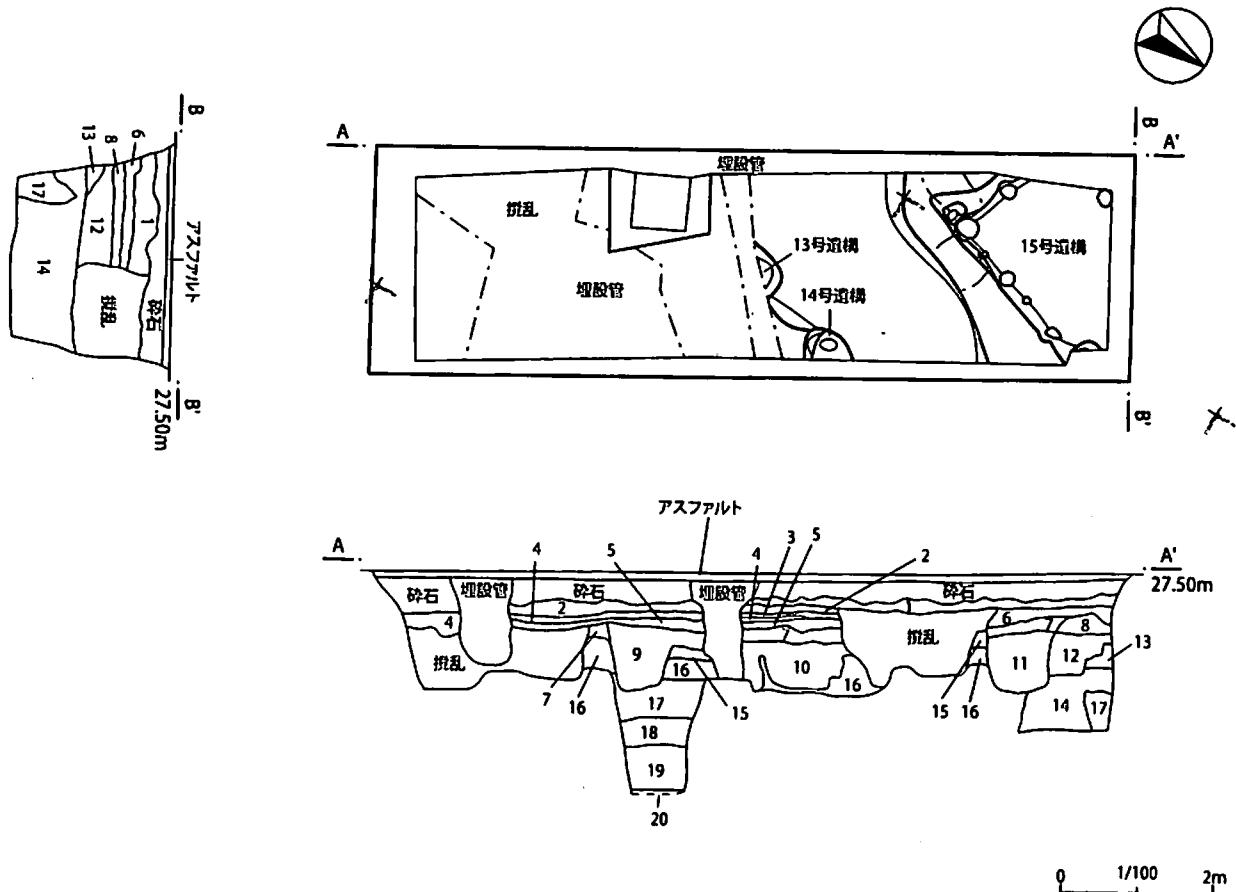
第6図 試掘坑4～5 配置図



0 1/100 2m

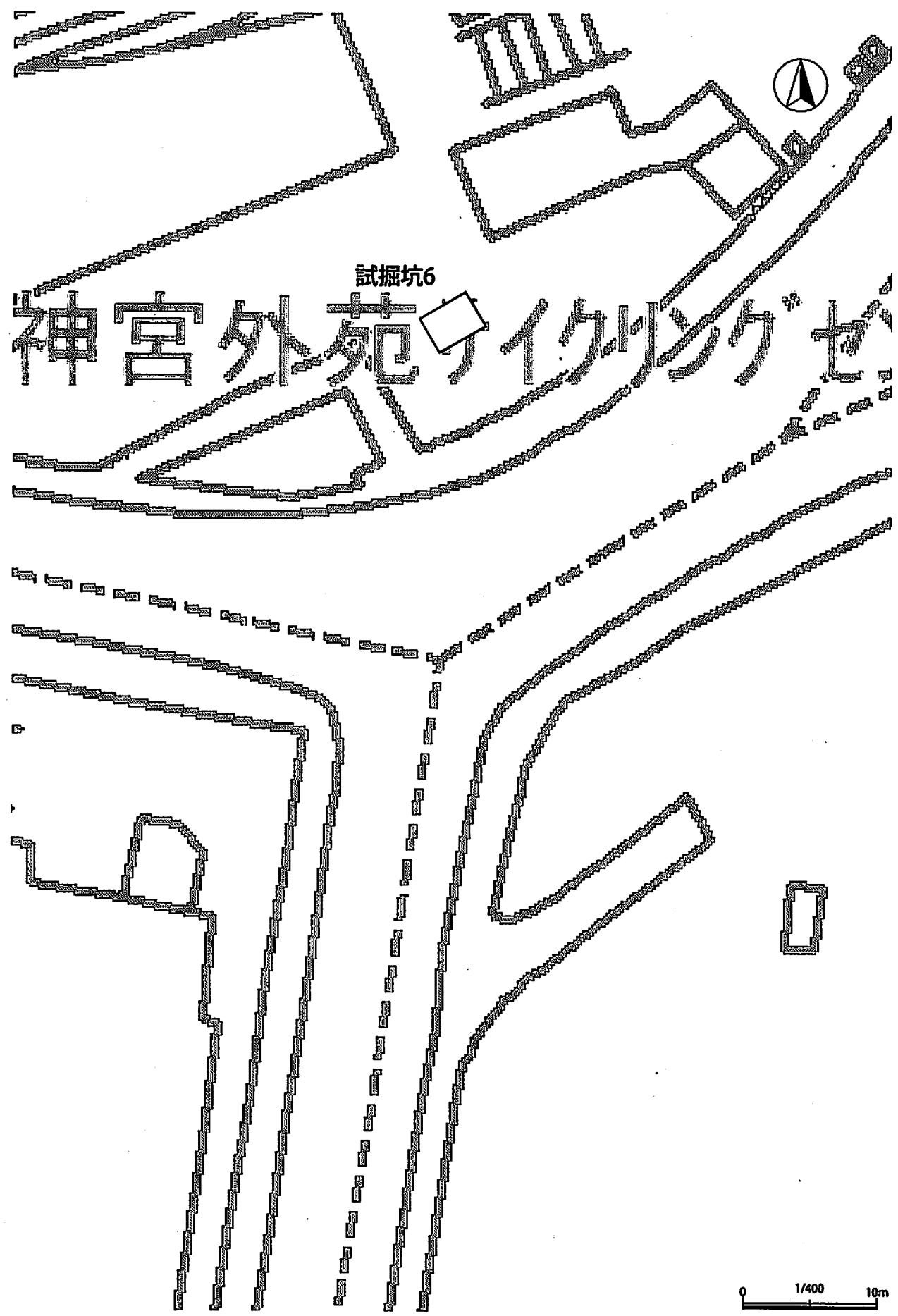
1. 10YR5/8 黄褐色土: 粘性弱、繊り強。ロームブロック主体層。黒褐色土ブロック微量、粘土少量含む。(現代盛土)
2. 10YR5/6 黄褐色土: 粘性弱、繊り強。ロームブロック主体層。黒褐色土ブロック少量含む。(現代盛土)
3. 10YR5/6 黄褐色土: 粘性、繊りあり。ロームブロック多量、黒褐色土ブロック中量含む。(現代盛土)
4. 10YR5/6 黄褐色土: 粘性弱、繊り強。ロームブロック主体層。(現代盛土)
5. 10YR3/2 黑褐色土: 粘性やや弱、繊りあり。ロームブロック多量、黒褐色土ブロック少量含む。(現代盛土)
6. 10YR5/6 黄褐色土: 粘性やや弱、繊りやや強。ロームブロック主体層、黒褐色土ブロック少量含む。(近現代盛土)
7. 10YR2/3 黑褐色土: 粘性弱、繊りあり。ローム粒子微量含む。(江戸時代～近代盛土)
8. 10YR4/2 灰黄褐色土: 粘性やや弱、繊りやや強。ロームブロック少量含む。(江戸時代～近代盛土)
9. 10YR3/3 暗褐色土: 粘性やや強、繊りあり。ロームブロック少量、粘土少量、瓦片多量含む。(江戸時代遺構覆土)
10. 10YR3/3 暗褐色土: 粘性強、繊りあり。ローム粒子微量、瓦片微量含む。(9号遺構覆土)
11. 10YR2/3 黑褐色土: 粘性、繊りあり。ローム粒子微量、白色粒子微量、要棺破片微量含む。(1号遺構覆土)
12. 10YR3/3 暗褐色土: 粘性あり、繊り強。ローム粒子多量、粘土多量含む。(江戸時代遺構覆土)
13. 10YR5/6 黄褐色土: 粘性あり、繊り強。ロームブロック主体層。(2号遺構覆土)
14. 10YR3/2 黑褐色土: 粘性やや強、繊りあり。ロームブロック中量。(2号遺構覆土)
15. 10YR5/6 黄褐色土: 粘性あり、繊り強。(水付きソフトローム層)
16. 5Y6/4 オリーブ黄色土: 粘性強、繊りあり。(水付きハードローム層)
17. 5Y6/3 オリーブ黄色土: 粘性強、繊りあり。(粘土層)

第7図 試掘坑4

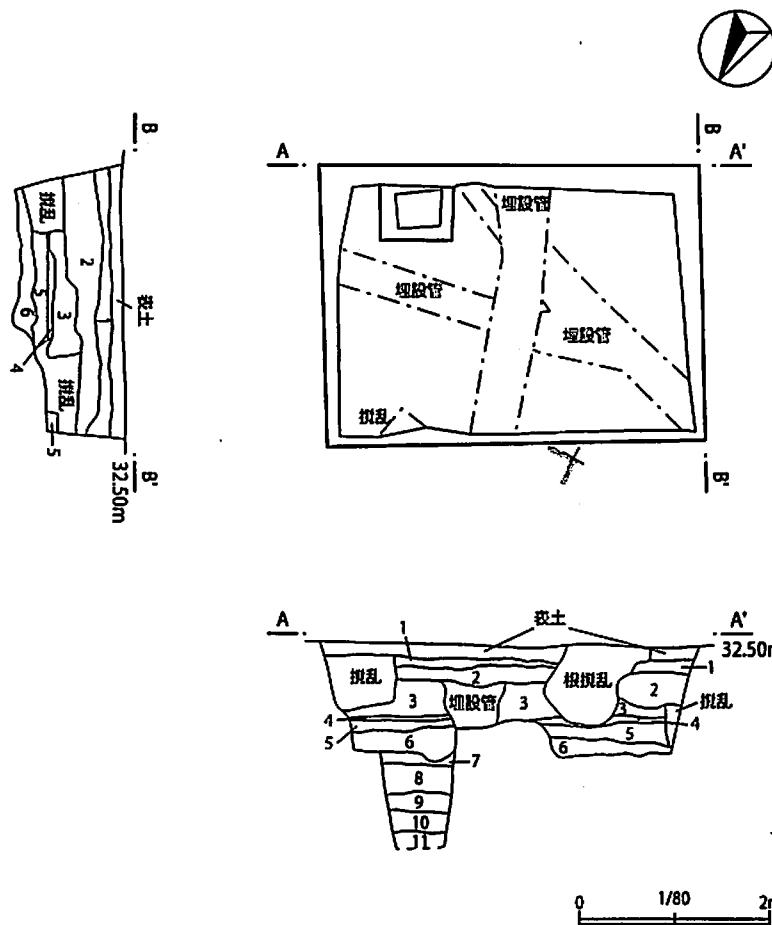


1. 10YR5/6 黄褐色土:粘性弱、綿り強。ロームブロック主体層。(現代盛土)
2. 10YR3/3 暗褐色土:粘性弱、綿り強。ロームブロック主体層、黒褐色土ブロック少量、粘土少量含む。(現代盛土)
3. 10YR5/6 黄褐色土:粘性弱、綿り強。ロームブロック主体層、黒褐色土ブロック微量含む。(現代盛土)
4. 10YR5/8 黄褐色土:粘性弱、綿り強。ロームブロック主体層。(現代盛土)
5. 10YR2/3 黑褐色土:粘性、綿りあり。ロームブロック微量、炭化物微量含む。(近現代盛土)
6. 10YR3/3 暗褐色土:粘性弱、綿りやや強。ロームブロック微量、礫微量含む。(近現代盛土)
7. 10YR2/2 黑褐色土:粘性、綿りあり。ローム粒子微量、焼土微量、黒褐色土ブロック微量含む。(江戸時代～近代盛土)
8. 10YR3/4 暗褐色土:粘性弱、綿り強。ロームブロック微量、粘土微量、炭化物微量含む。(江戸時代～近代盛土)
9. 10YR3/3 暗褐色土:粘性、綿りあり。ロームブロック中量、黒褐色土ブロック中量含む。(10号道構覆土)
10. 10YR3/3 暗褐色土:粘性、綿りあり。ロームブロック少量、黒褐色土ブロック中量含む。(11号道構覆土)
11. 10YR3/3 暗褐色土:粘性、綿りあり。ロームブロック微量、粘土微量、礫微量含む。(12号道構覆土)
12. 10YR3/3 暗褐色土:粘性、綿りあり。ロームブロック少量、黒褐色土ブロック少量含む。(江戸時代～近代盛土)
13. 10YR2/2 黑褐色土:粘性、綿りあり。ロームブロック微量、黒褐色土ブロック微量含む。(江戸時代～近代盛土)
14. 10YR3/3 暗褐色土:粘性やや弱、綿りあり。ローム粒子微量、粘土微量含む。(15号道構覆土)
15. 10YR4/6 褐色土:粘性あり、綿り強。(立川ロームIV層)
16. 10YR4/4 褐色土:粘性あり、綿り強。(立川ロームV層・第I黒色帶)
17. 10YR5/6 黄褐色土:粘性やや弱、綿り強。始良丹沢バミス(AT)を含む。(立川ロームVI層)
18. 10YR3/3 暗褐色土:粘性あり、綿り強。(立川ロームVII層・第II黒色帶上部)
19. 10YR3/2 黑褐色土:粘性やや強、綿り強。(立川ロームVIII層・第II黒色帶下部)
20. 10YR4/6 褐色土:粘性強、綿りやや強。(立川ロームIX層)

第8図 試掘坑5

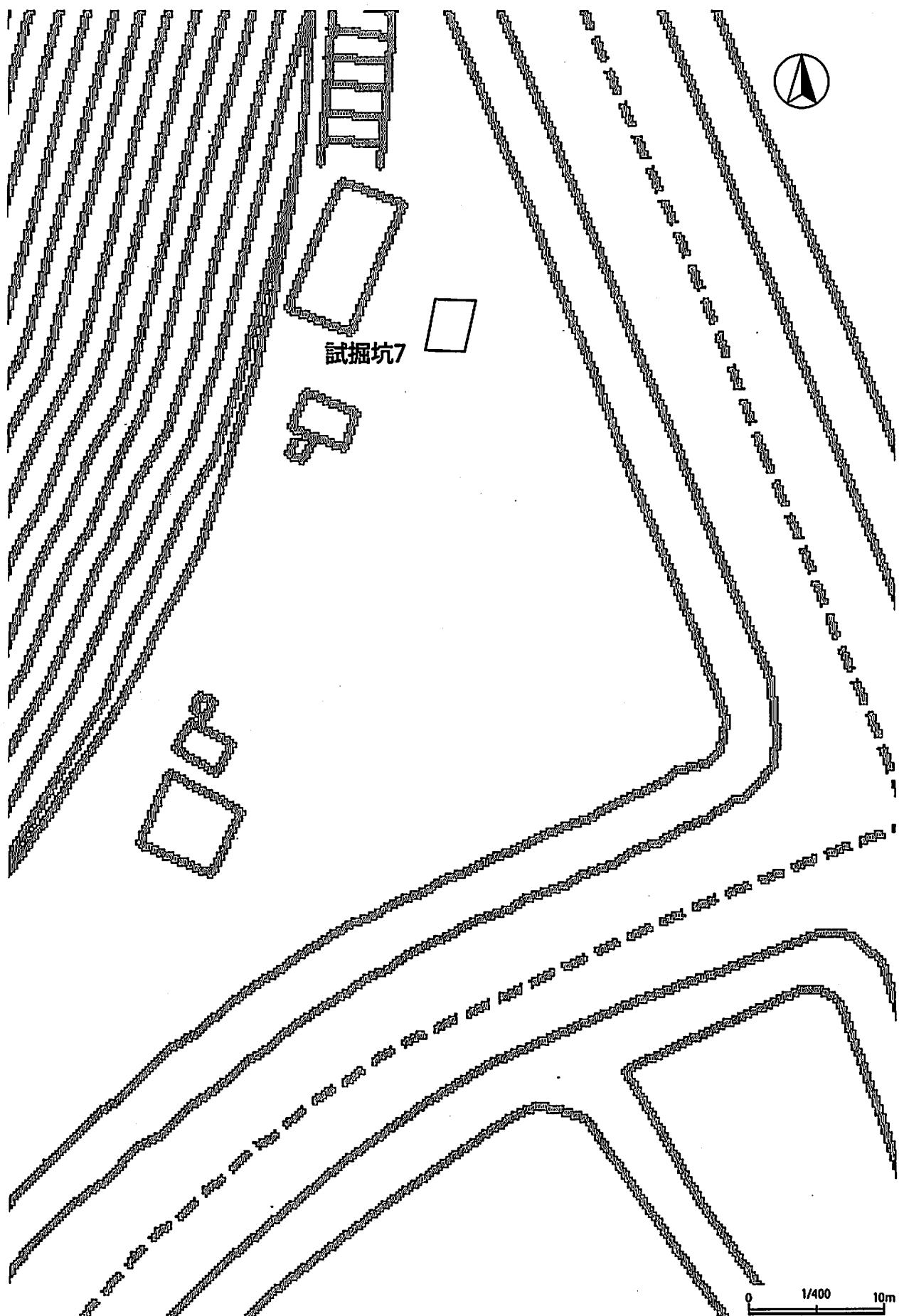


第9図 試掘坑6 配置図

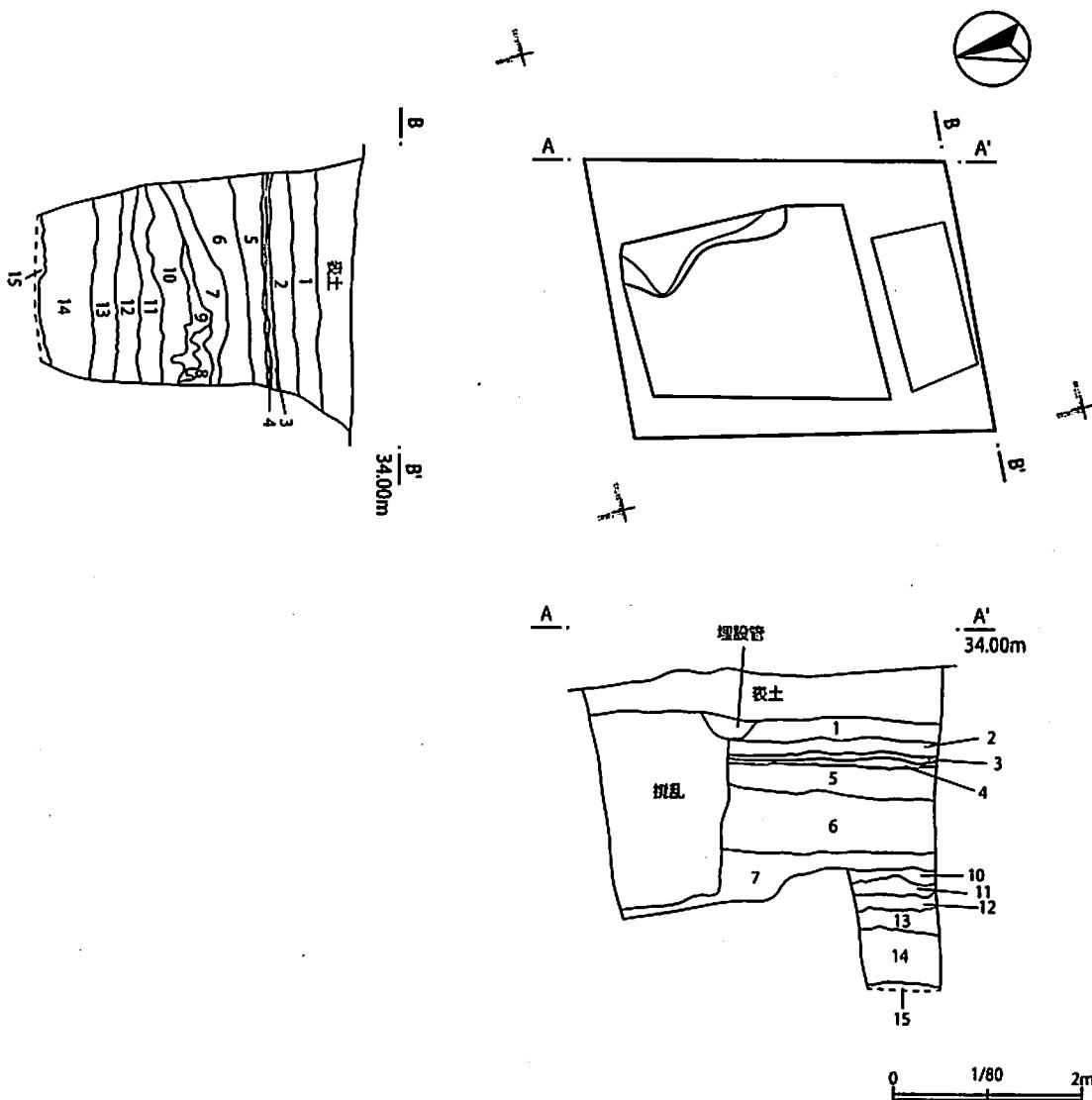


1. 10YR2/1 黒色土:粘性、繊り弱。砂利中量、ロームブロック微量含む。(現代盛土)
2. 10YR3/3 暗褐色土:粘性あり、繊りやや弱。砂利少、ロームブロック少含む。(現代盛土)
3. 10YR5/4 にぶい黄褐色土:粘性、繊りやや弱。ロームブロック多量含む。(現代盛土)
4. 10YR3/2 黒褐色土:粘性弱、繊り強。砂利多量含む。(近現代整地層)
5. 10YR3/2 黑褐色土:粘性弱、繊りやや強。砂利少、ロームブロック中量含む。(近現代盛土)
6. 10YR4/3 にぶい黄褐色土:粘性やや弱、繊りあり。ロームブロック主体層。(植栽復覆土)
7. 10YR4/4 褐色土:粘性あり、繊り強。(立川ロームV層・第Ⅰ黒色帶)
8. 10YR5/6 黄褐色土:粘性やや弱、繊り強。始良丹沢バミス(AT)を含む。(立川ロームVI層)
9. 10YR3/3 暗褐色土:粘性あり、繊り強。(立川ロームVII層・第Ⅱ黒色帶上部)
10. 10YR3/2 黑褐色土:粘性やや強、繊り強。(立川ロームIX層・第Ⅱ黒色帶下部)
11. 10YR4/6 褐色土:粘性強、繊りやや強。(立川ロームX層)

第10図 試掘坑6

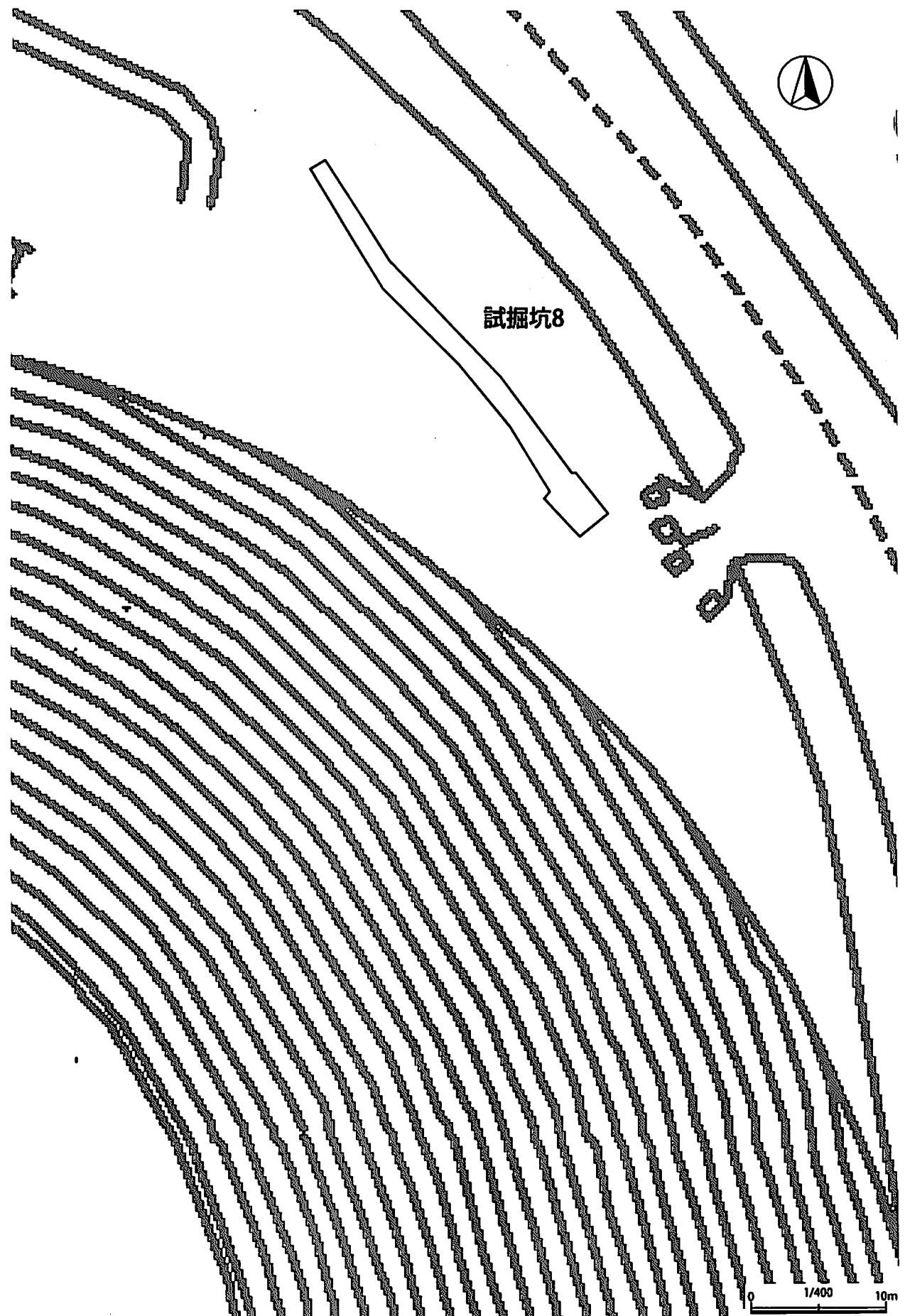


第11図 試掘坑7 配置図

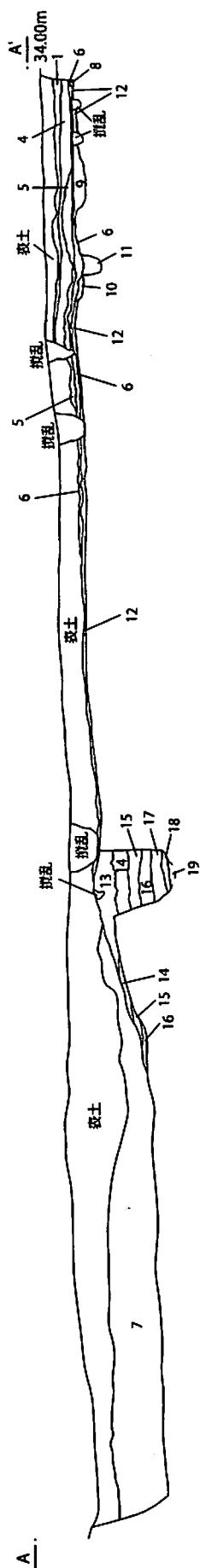
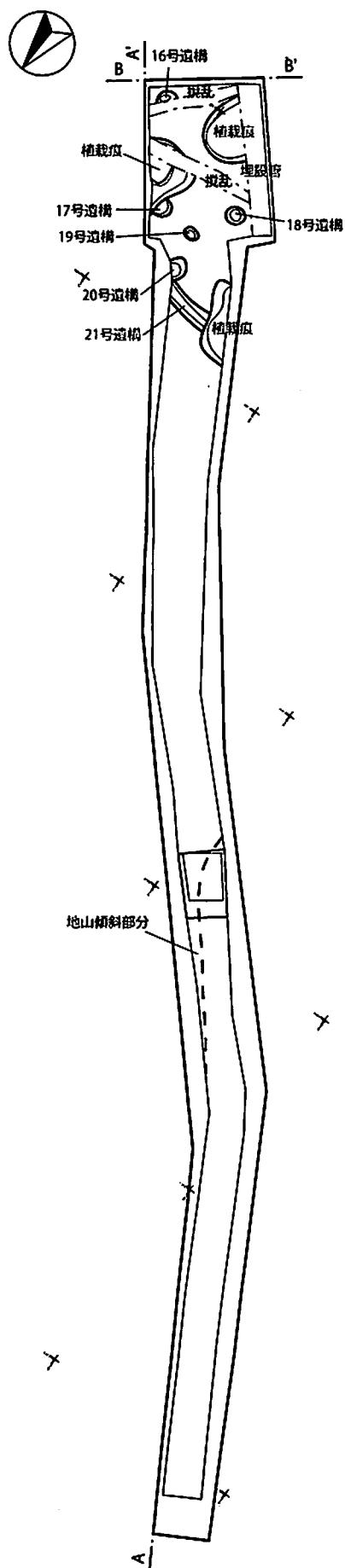


1. 10YR5/4 にぶい黄褐色土: 粘性、綿りやや弱。ロームブロック中量、炭化物少量含む。(現代盛土)
2. 10YR3/2 黒褐色土: 粘性、綿りやや強。砂利少量、ロームブロック少量含む。(現代盛土)
3. 10YR4/3 にぶい黄褐色土: 粘性弱、綿り強。砂利中量、ロームブロック少量含む。(近現代整地層)
4. 10YR3/2 黑褐色土: 粘性弱、綿り強。砂利少、ローム粒子少含む。(近現代整地層)
5. 10YR3/3 暗褐色土: 粘性やや弱、綿りやや強。ローム粒子少量含む。(近現代盛土)
6. 10YR3/2 黑褐色土: 粘性弱、綿りやや弱。ローム粒子微粗、炭化物微量含む。(近現代盛土)
7. 10YR3/4 暗褐色土: 粘性やや弱、綿りあり。ローム粒子・ロームブロック少含む。(近現代盛土)
8. 10YR3/4 暗褐色土: 粘性、綿りあり。(漸移層)
9. 10YR4/6 褐色土: 粘性、綿りあり。(立川ロームⅢ層)
10. 10YR4/6 褐色土: 粘性あり、綿り強。(立川ロームⅣ層)
11. 10YR4/4 褐色土: 粘性あり、綿り強。(立川ロームⅤ層・第Ⅰ黒色帶)
12. 10YR5/6 黄褐色土: 粘性やや弱、綿り強。始良丹沢バシス(AT)を含む。(立川ロームⅥ層)
13. 10YR3/3 暗褐色土: 粘性あり、綿り強。(立川ロームⅦ層・第Ⅱ黒色帶上部)
14. 10YR3/2 黑褐色土: 粘性やや強、綿り強。(立川ロームⅧ層・第Ⅱ黒色帶下部)
15. 10YR4/6 褐色土: 粘性強、綿りやや強。(立川ロームⅩ層)

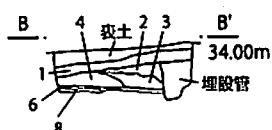
第12図 試掘坑7



第13図 試掘坑8 配置図

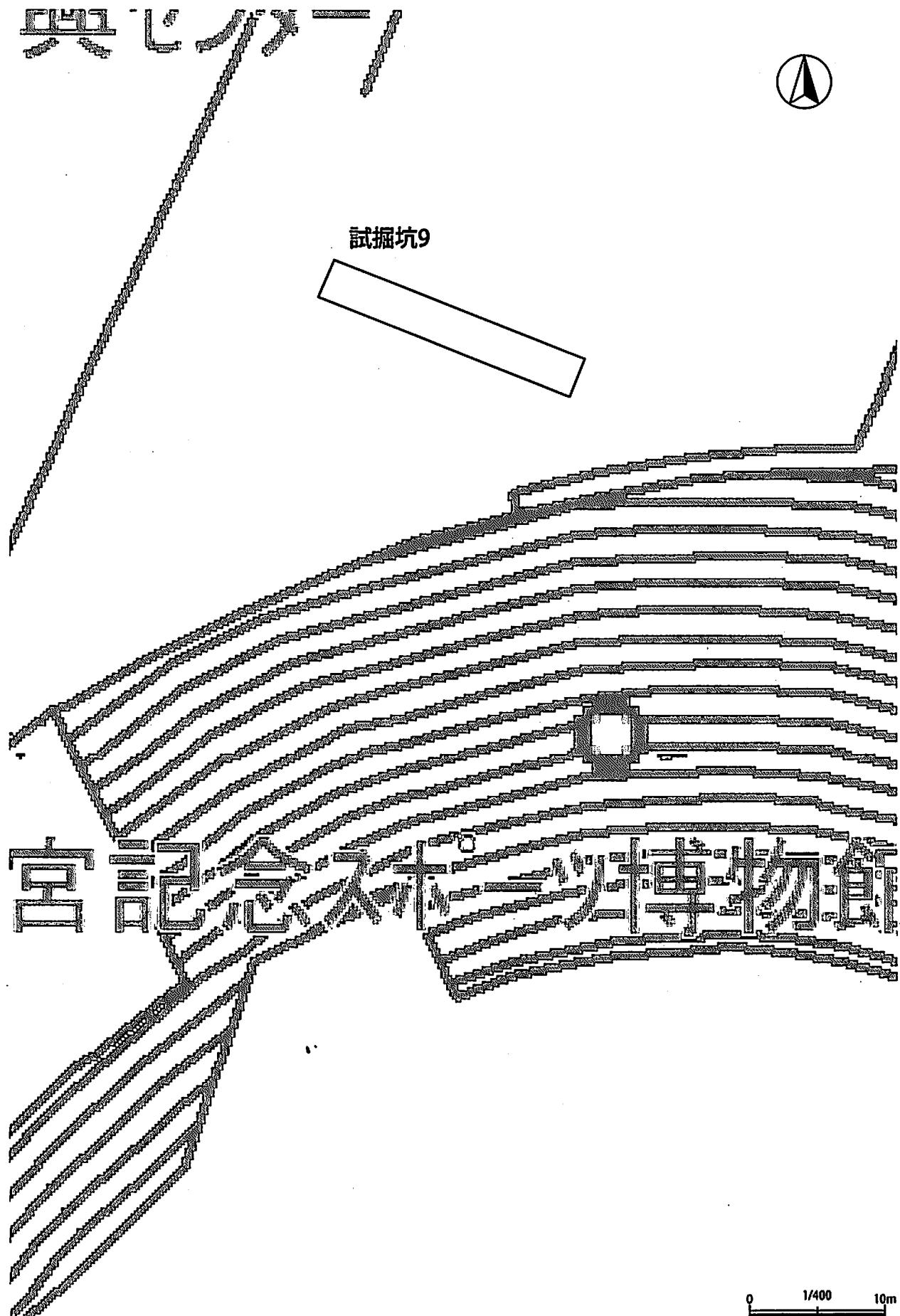


1. 10YR4/2 灰黄褐色土:粘性やや弱、締り強。砂利多量含む。(現代盛土)
2. 10YR4/3 にぶい黄褐色土:粘性あり、締りやや強。ロームブロック多量、黒褐色土ブロック少量含む。(現代盛土)
3. 10YR3/2 黒褐色土:粘性あり、締りやや強。ロームブロック中量含む。(現代盛土)
4. 10YR4/3 にぶい黄褐色土:粘性あり、締りやや強。ロームブロック多量、黒褐色土ブロック中量含む。(現代盛土)
5. 10YR3/2 黒褐色土:粘性あり、締りやや強。ロームブロック少量含む。(現代盛土)
6. 10YR4/1 暗灰色土:粘性やや弱、締り強。ローム粒子少量含む。(近現代整地層)
7. 10YR4/4 褐色土:粘性弱、締りやや弱。ロームブロック多量含む。(現代盛土)
8. 10YR3/1 黑褐色土:粘性やや強、締り強。ロームブロック少量含む。(江戸時代～近代盛土)
9. 10YR3/3 暗褐色土:粘性やや弱、締りやや強。ロームブロック中量含む。(植栽痕覆土)
10. 10YR3/3 暗褐色土:粘性、締りあり。ローム粒子微量含む。(21号追構覆土)
11. 10YR2/3 黑褐色土:粘性、締りあり。ローム粒子・ロームブロック微量含む。(20号追構覆土)
12. 10YR3/4 暗褐色土:粘性、締りあり。(漸移層)
13. 10YR4/6 暗褐色土:粘性、締りあり。(立川ロームⅢ層)
14. 10YR4/6 暗褐色土:粘性あり、締り強。(立川ロームⅣ層)
15. 10YR4/4 暗褐色土:粘性あり、締り強。(立川ロームⅤ層・第Ⅰ黒色帶)
16. 10YR5/6 黄褐色土:粘性やや弱、締り強。姶良丹沢バミス(AT)を含む。(立川ロームⅥ層)
17. 10YR3/3 暗褐色土:粘性あり、締り強。(立川ロームⅦ層・第Ⅱ黒色帶上部)
18. 10YR3/2 黑褐色土:粘性やや強、締り強。(立川ロームⅨ層・第Ⅱ黒色帶下部)
19. 10YR4/6 暗褐色土:粘性強、締りやや強。(立川ロームX層)

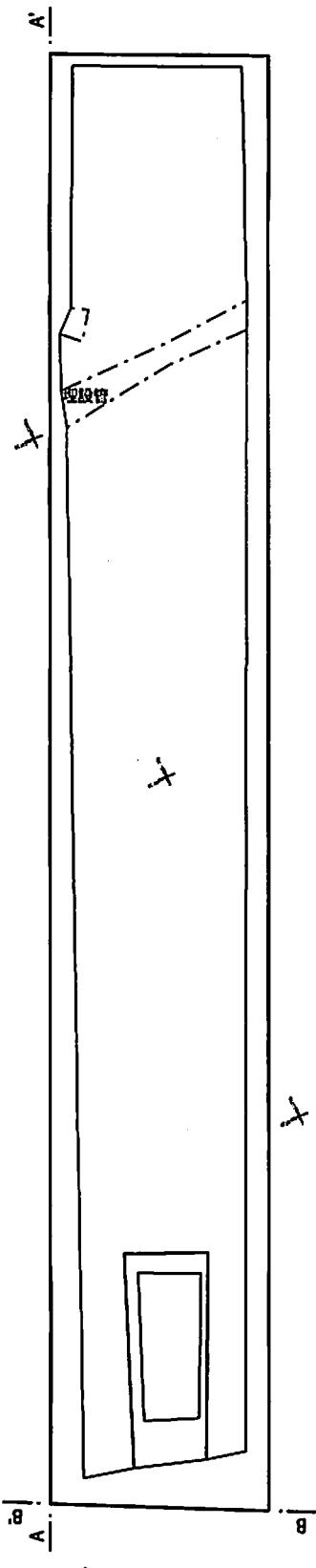


0 1/150 5m

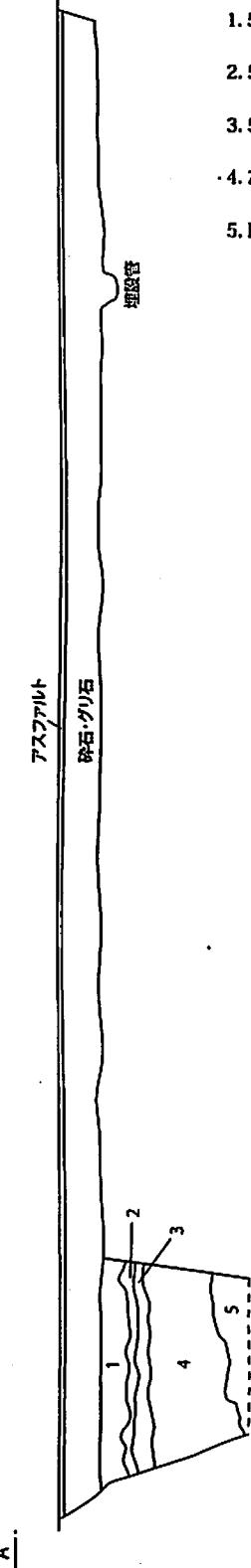
第14図 試掘坑8



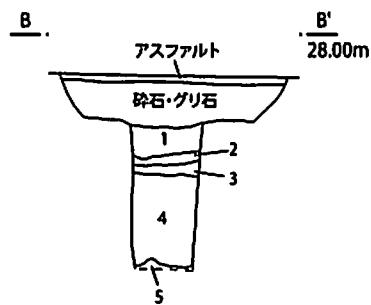
第15図 試掘坑9 配置図



A'-  
28.00m

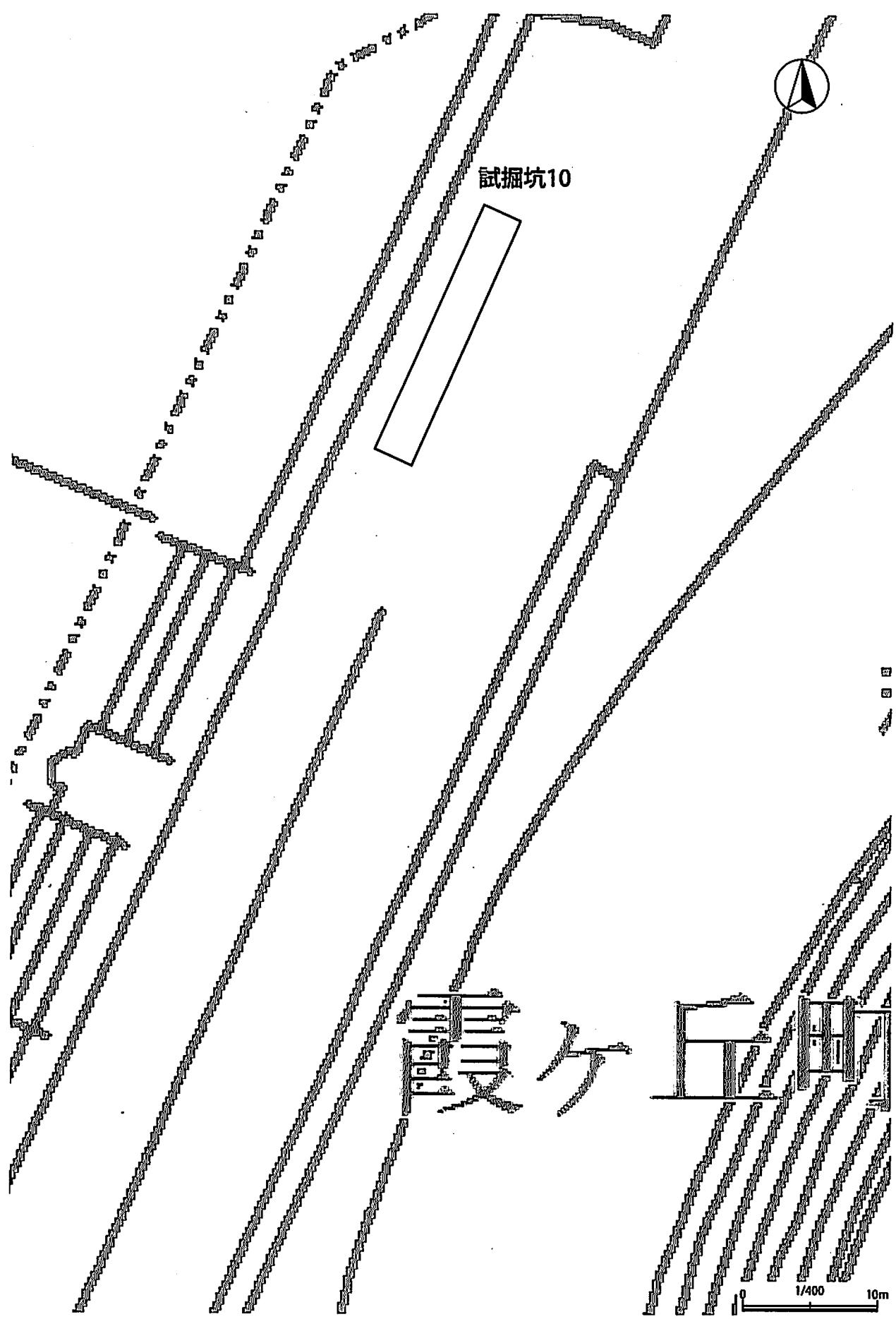


1. 5Y6/3 オリーブ黄色土:粘性、綿り強。赤褐色鉄分多量含む。(水付きハードロームV層)
2. 5Y7/3 淡黄色土:粘性、綿り強。赤褐色鉄分多量含む。(水付きハードロームVI層)
3. 5Y5/2 灰オリーブ色土:粘性、綿り強。赤褐色鉄分多量含む。(水付きハードロームVII層)
4. 2.5Y5/2 暗灰黄色土:粘性、綿り強。赤褐色鉄分多量含む。(水付きハードローム層)
5. N3/0 暗灰色土:粘性、綿り強。(水付き砂質シルト層)

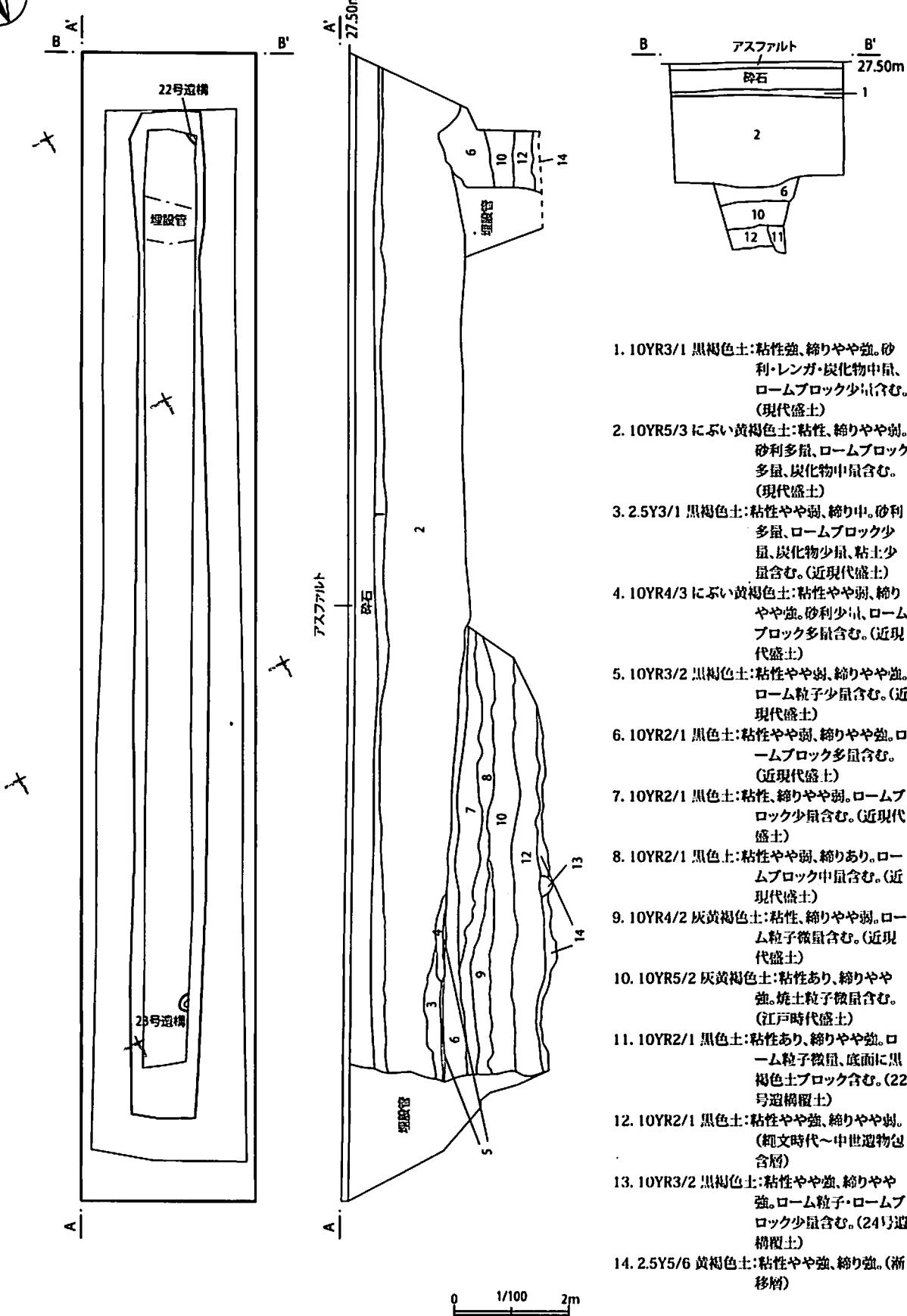


0 1/100 2m

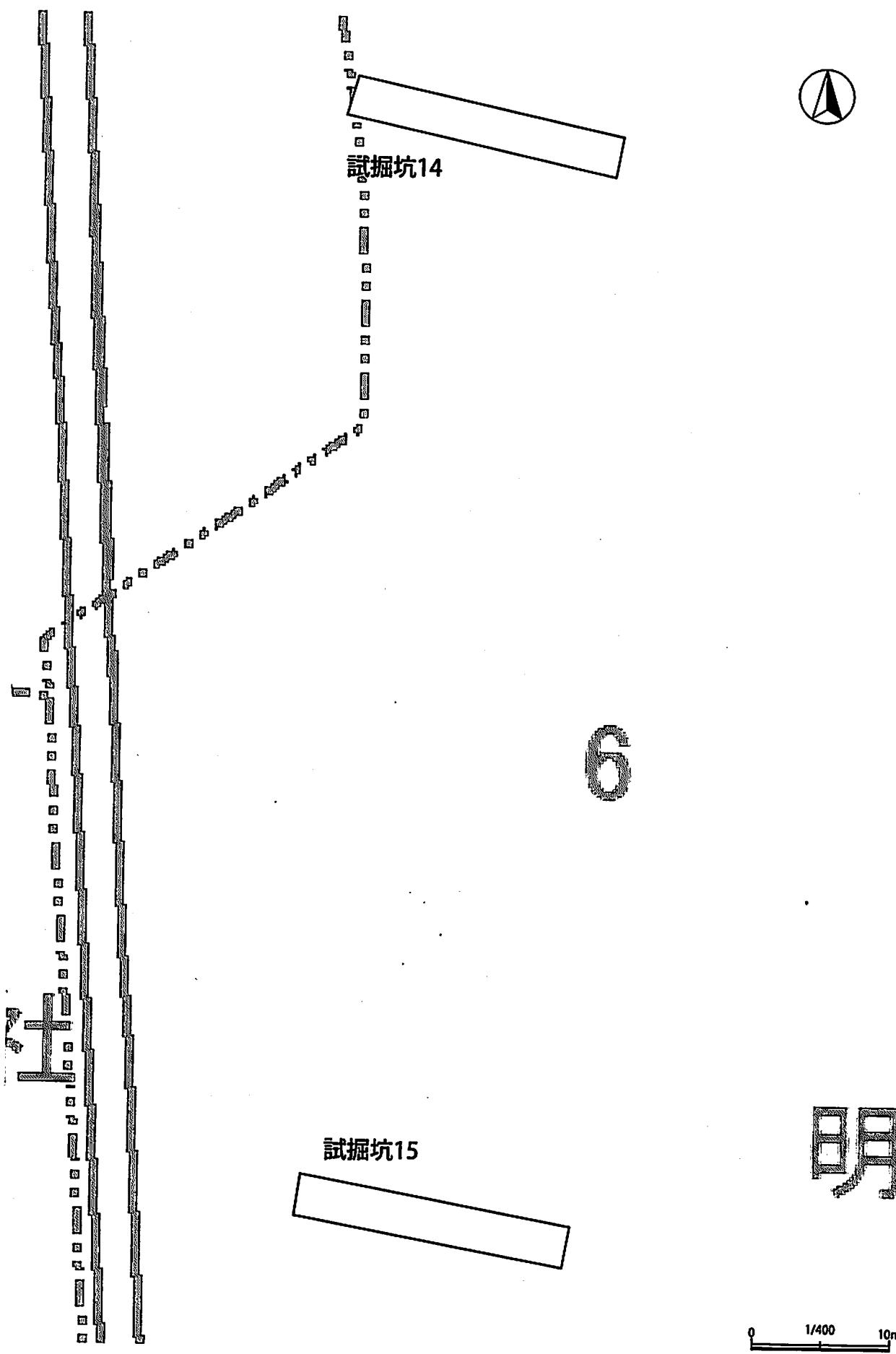
第16図 試掘坑9



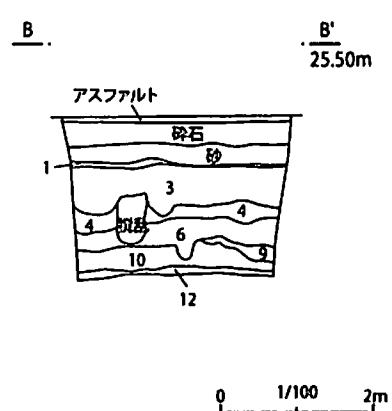
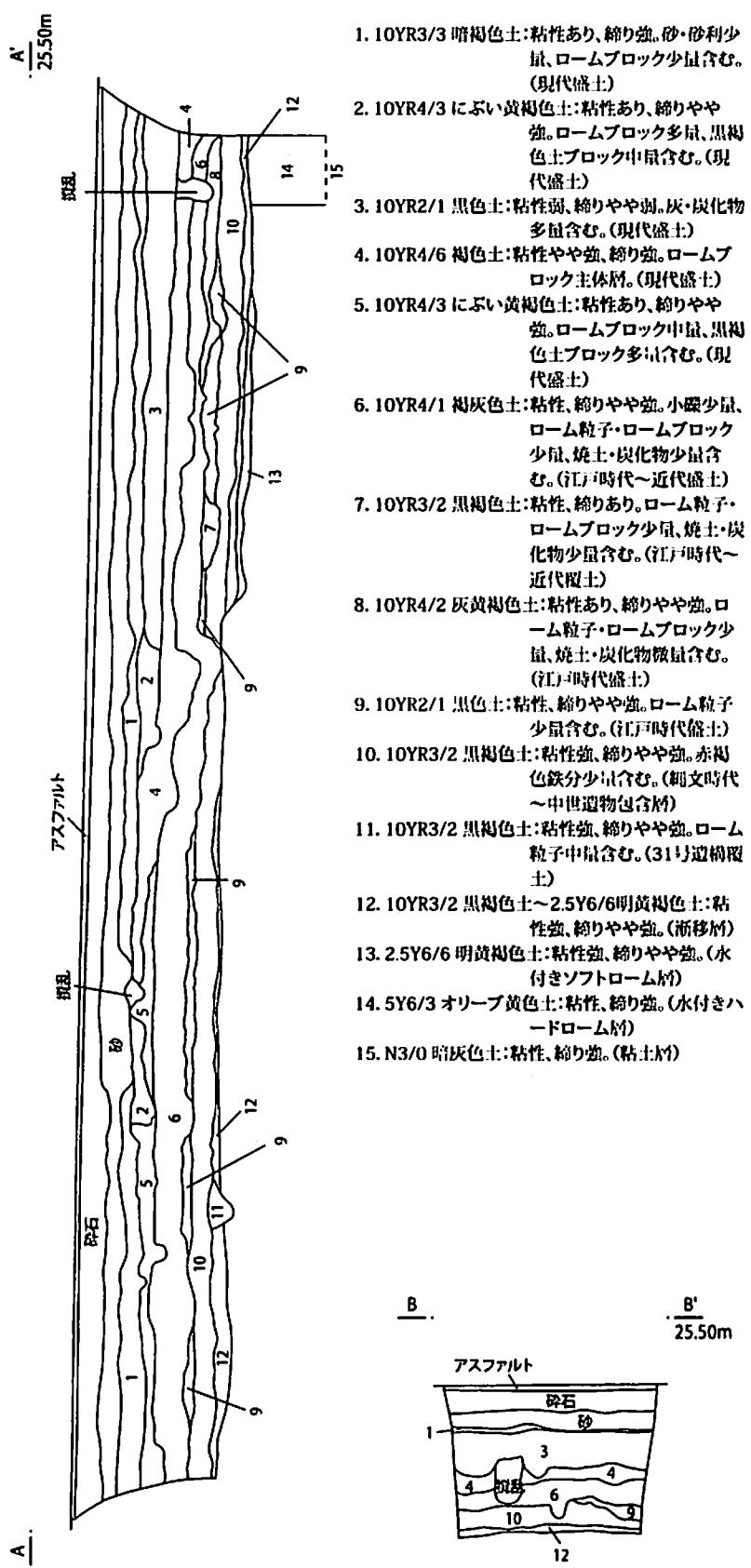
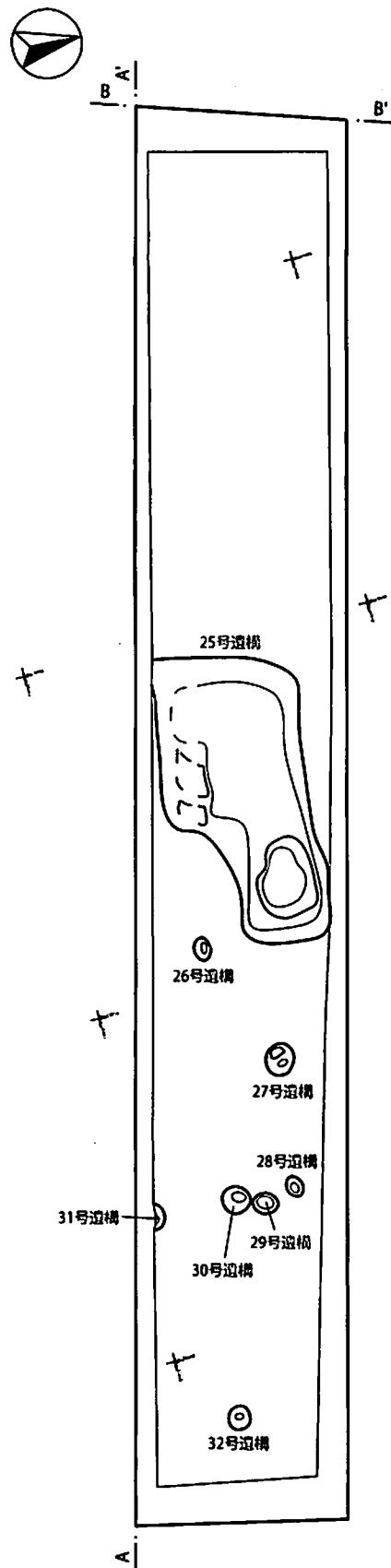
第17図 試掘坑10 配置図



第18図 試掘坑10

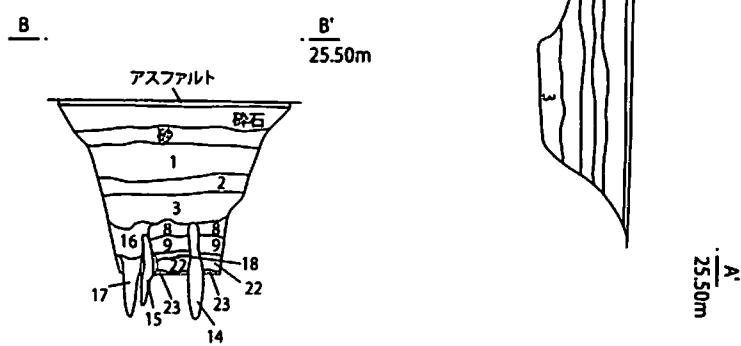


第19図 試掘坑14～15 配置図

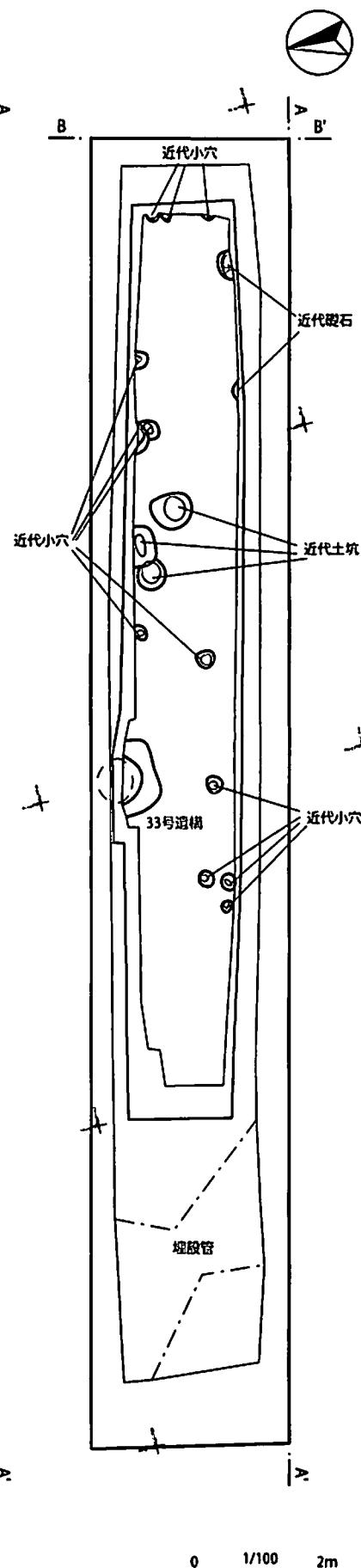


第20図 試掘坑14

1. 10YR3/3 暗褐色土: 粘性あり、締り強。砂・砂利少量、ロームブロック少層含む。(現代盛土)
2. 10YR4/3 にぶい黄褐色土: 粘性あり、締りやや強。ロームブロック多量、黒褐色土ブロック中量含む。(現代盛土)
3. 10YR5/6 黄褐色土: 粘性あり、締り強。ロームブロック主体層。(現代盛土)
4. 10YR3/3 暗褐色土: 粘性あり、締り強。ロームブロック少量、炭化物少量含む。(現代盛土)
5. 10YR5/4 にぶい黄褐色土: 粘性、締りあり。ロームブロック微量、粘土ブロック微量含む。(現代盛土)
6. 2.5Y7/1 灰白色土: 粘性あり、締り強。灰白色粘土主体層。砂・砂利微量、炭化物微量含む。(現代盛土)
7. 10YR5/6 黄褐色土: 粘性、締りあり。ロームブロック主体層。礫微量含む。(現代盛土)
8. 10YR3/2 黑褐色土: 粘性、締り弱。砂多量、ローム粒子多量、炭化物多量含む。(近現代盛土)
9. 10YR2/2 黑褐色土: 粘性強、締りあり。レンガ片微量、ローム粒子少量、炭化物少量含む。(近現代盛土)
10. 10YR2/2 黑褐色土: 粘性、締りあり。ロームブロック微量、炭化物微量含む。(近現代盛土)
11. 10YR3/3 暗褐色土: 粘性、締りあり。ローム粒子微量、炭化物微量、粘土ブロック微量含む。(近現代盛土)
12. 10YR2/2 黑褐色土: 粘性あり、締り強。ローム粒子微量含む。(近代礫石覆土)
13. 10YR2/2 黑褐色土: 粘性強、締りあり。ローム粒子微量含む。(近代礫石覆土)
14. 10YR2/2 黑褐色土: 粘性強、締りあり。(近代小穴覆土)
15. 10YR2/2 黑褐色土: 粘性強、締りあり。(近代小穴覆土)
16. 10YR2/2 黑褐色土: 粘性強、締りあり。(近代小穴上層覆土)
17. 10YR2/2 黑褐色土: 粘性強、締りあり。(近代小穴下層覆土)
18. 10YR3/3 暗褐色土: 粘性弱、締り強。ローム粒子少量、炭化物少量含む。(江戸時代～近代盛土)
19. 10YR3/3 暗褐色土: 粘性弱、締り強。ローム粒子微量、炭化物微量含む。(江戸時代～近代盛土)
20. 10YR2/2 黑褐色土: 粘性あり、締り強。(江戸時代～近代盛土)
21. 10YR2/2 黑褐色土: 粘性、締りあり。(柳文時代～中世遺物包含層)
22. 10YR3/2 黑褐色土～2.5Y6/6明黄褐色土: 粘性強、締りやや強。(漸移層)
23. 10YR6/6 明褐色土: 粘性、締り強。(水付きソフトローム層)



第21図 試掘坑15

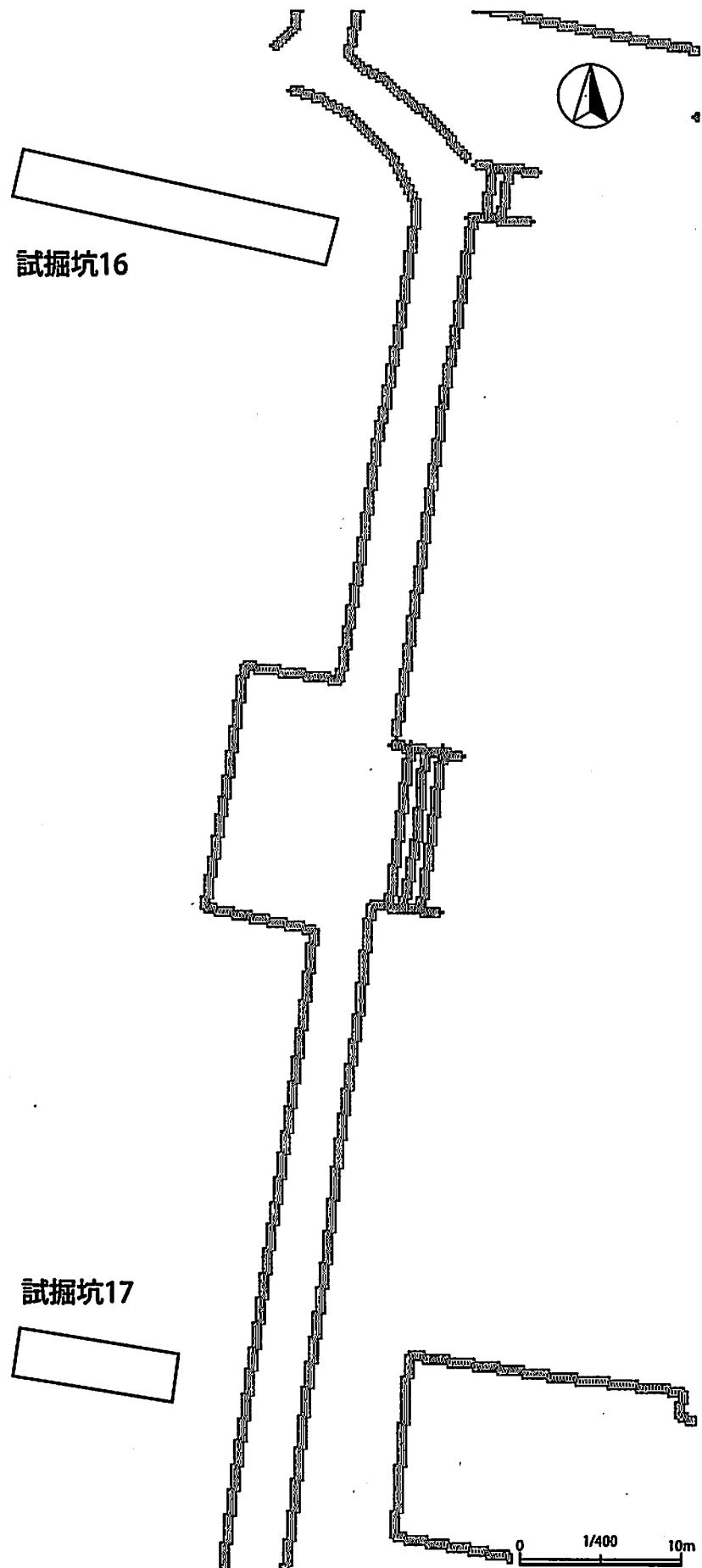


0 1/100 2m

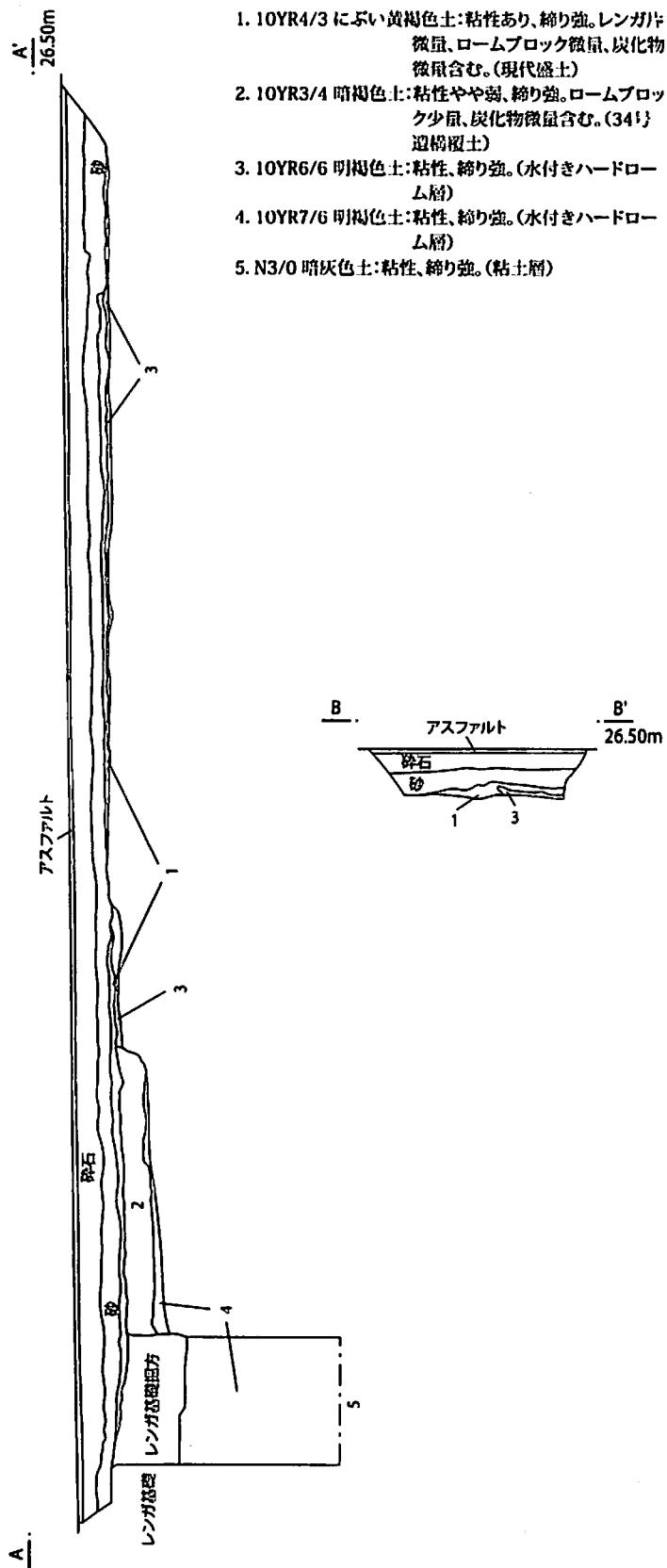
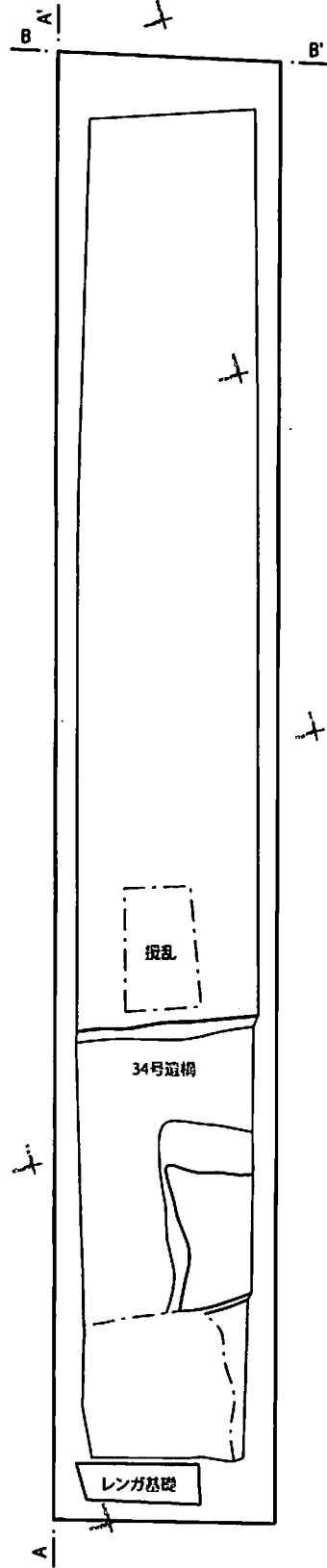
公園

試掘坑17

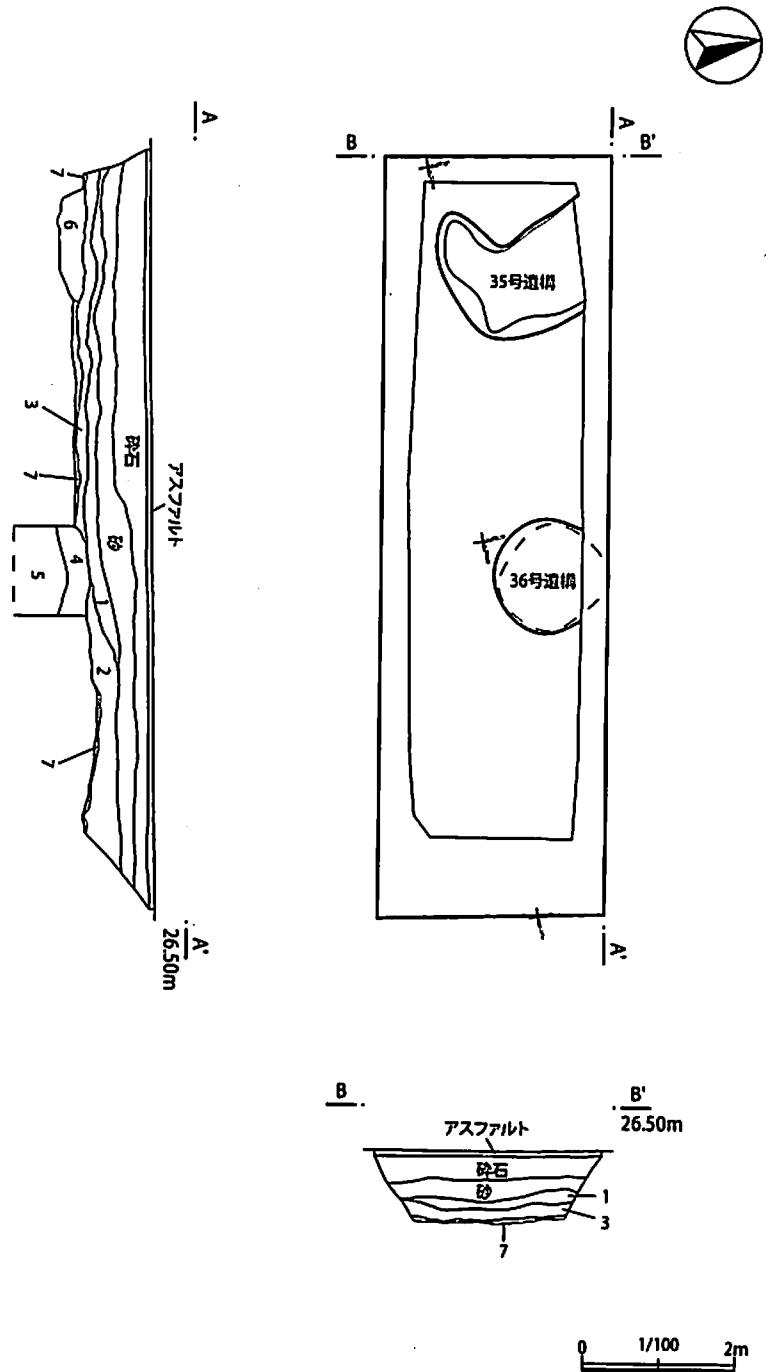
試掘坑16



第22図 試掘坑16～17 配置図

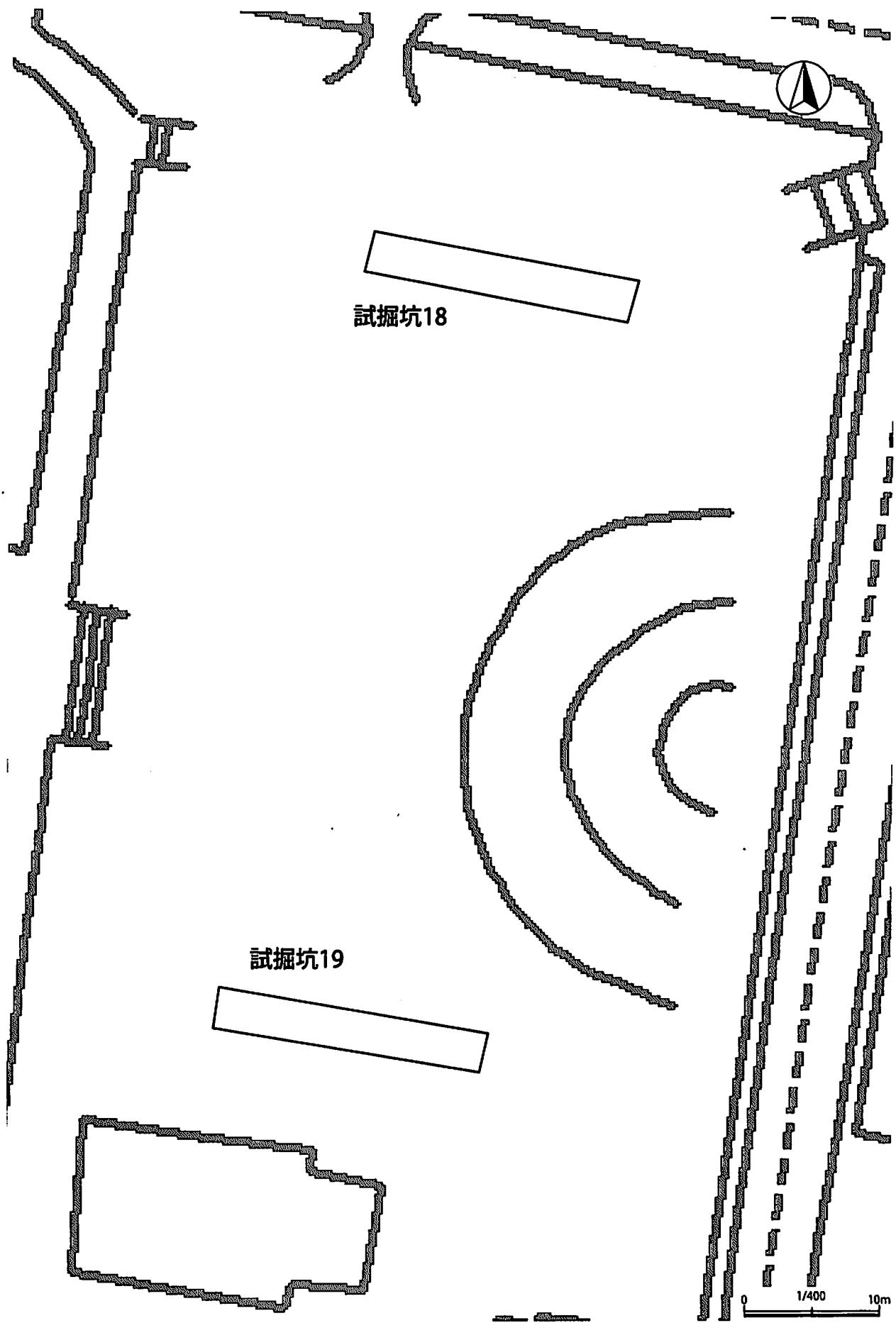


第23図 試掘坑16



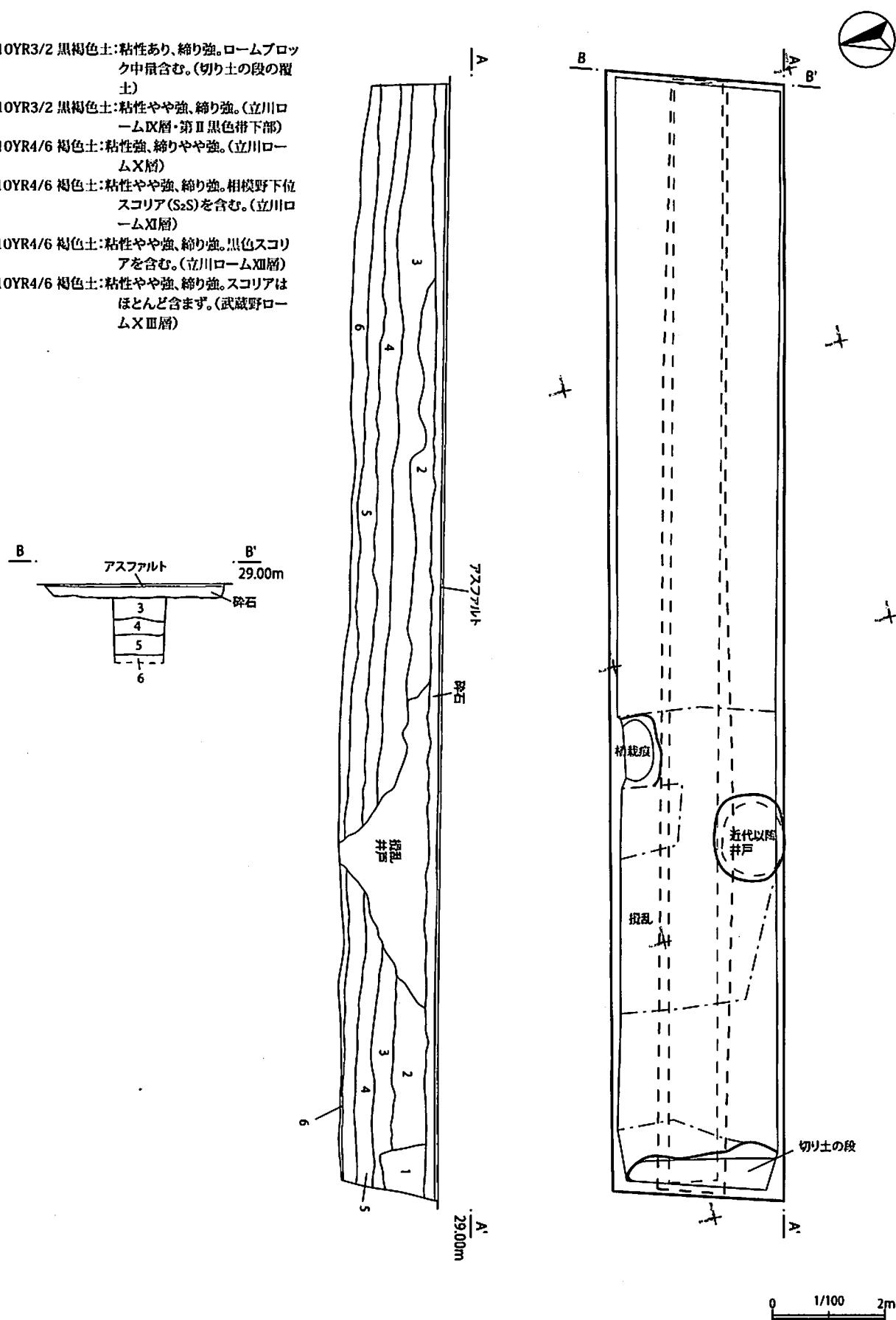
1. 10YR5/6 黄褐色土:粘性あり、締り強。(現代盛土)
2. 10YR2/3 黒褐色土:粘性、締りあり。礫少量、ロームブロック少量、炭化物微量含む。(現代盛土)
3. 10YR3/2 黒褐色土:粘性、締りあり。礫少量、ロームブロック少量、炭化物少量含む。(現代盛土)
4. 下層に2と3の現代盛土が堆積し、上層は空洞である。(現代盛土)
5. 10YR2/2 黑褐色土:粘性強、締りあり。炭化物少量含む。(36号道幅覆土)
6. 10YR3/2 黑褐色土:粘性強、締りあり。ロームブロック微量、炭化物少量含む。(35号道幅覆土)
7. 10YR6/6 明褐色土:粘性、締り強。(水付きハードローム層)

第24図 試掘坑17



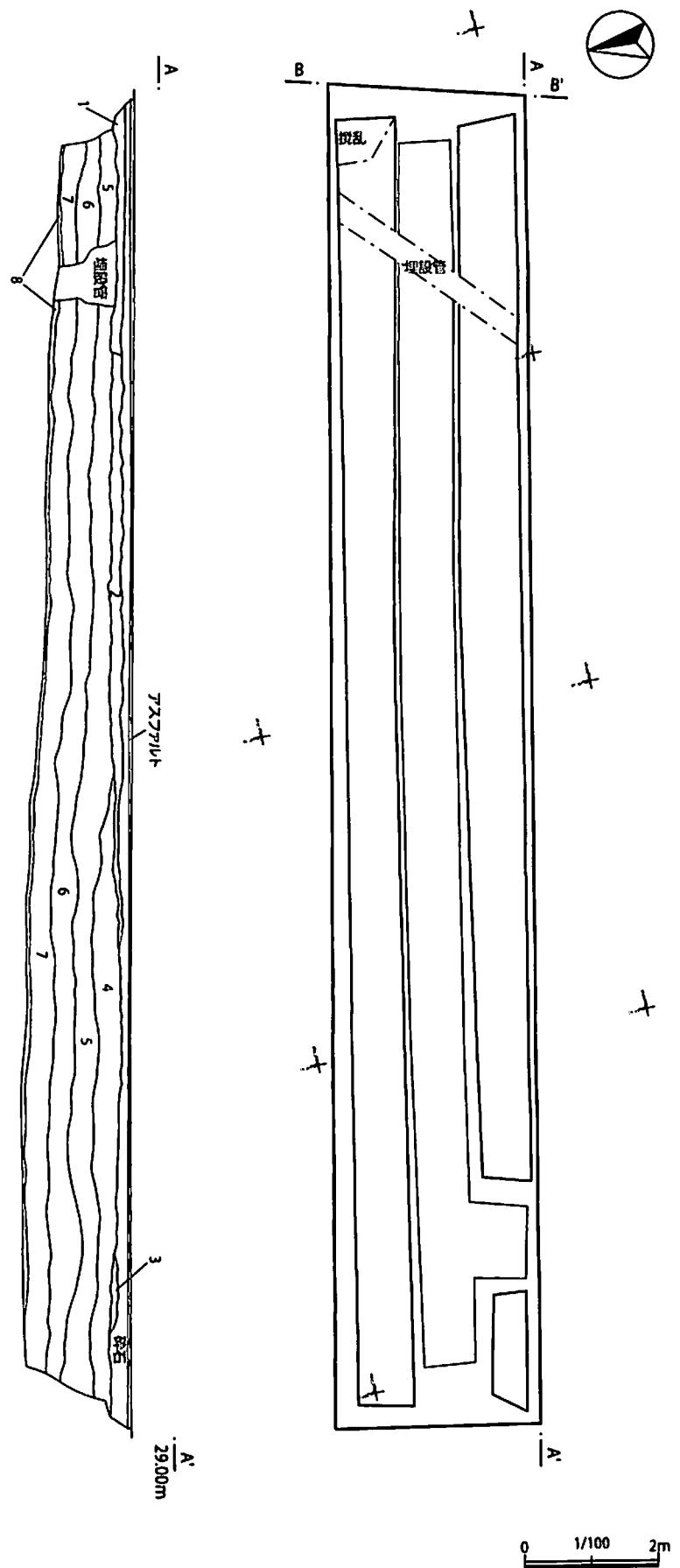
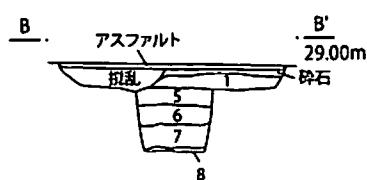
第25図 試掘坑18~19 配置図

1. 10YR3/2 黒褐色土:粘性あり、締り強。ロームブロック中量含む。(切り土の段の覆土)
2. 10YR3/2 黒褐色土:粘性やや強、締り強。(立川ロームIX層・第II黑色带下部)
3. 10YR4/6 褐色土:粘性強、締りやや強。(立川ロームX層)
4. 10YR4/6 褐色土:粘性やや強、締り強。相模野下位スコリア(S<sub>2</sub>S)を含む。(立川ロームXI層)
5. 10YR4/6 褐色土:粘性やや強、締り強。黒色スコリアを含む。(立川ロームX層)
6. 10YR4/6 褐色土:粘性やや強、締り強。スコリアはほとんど含まず。(武藏野ロームXIII層)

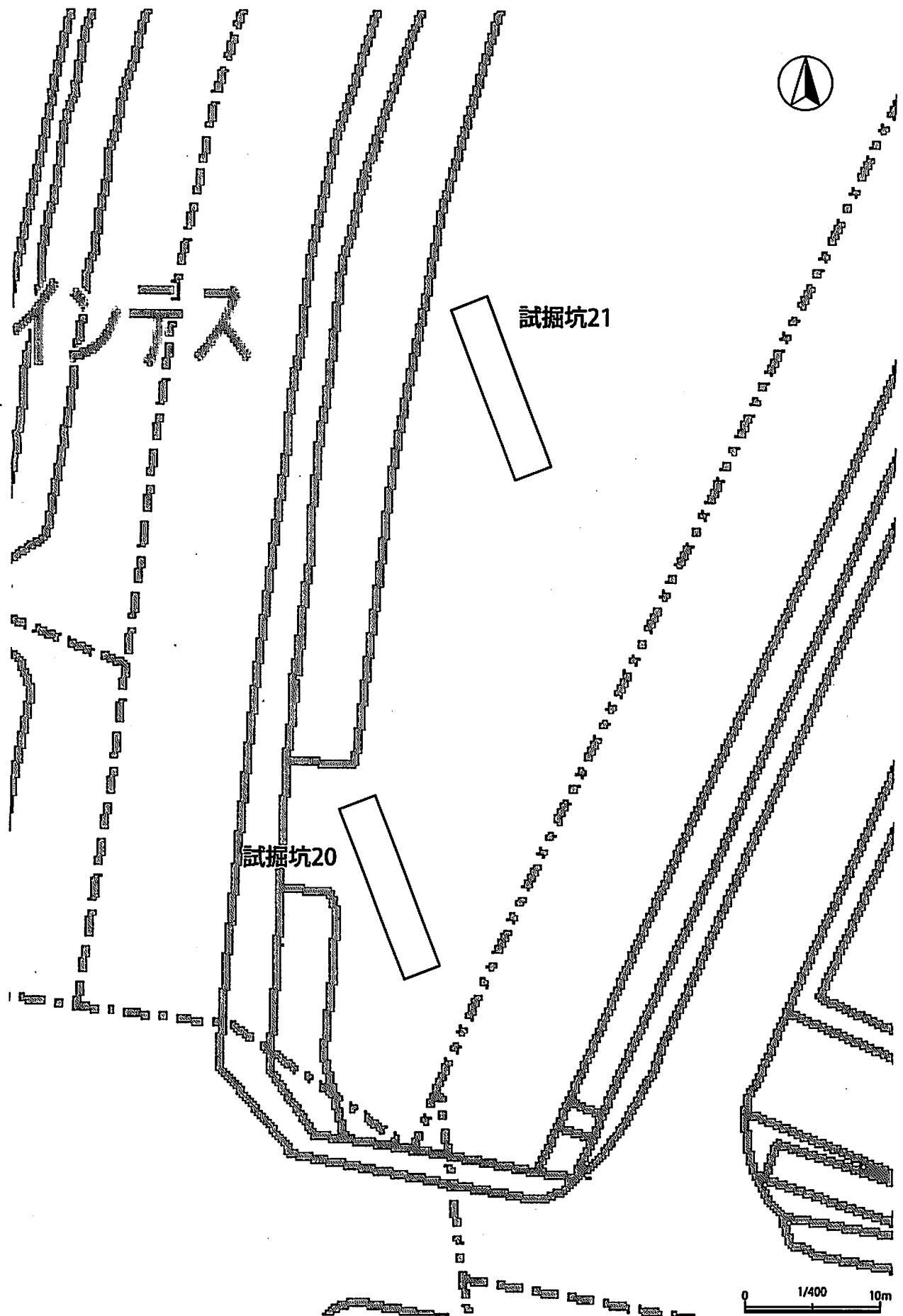


第26図 試掘坑18

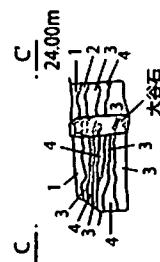
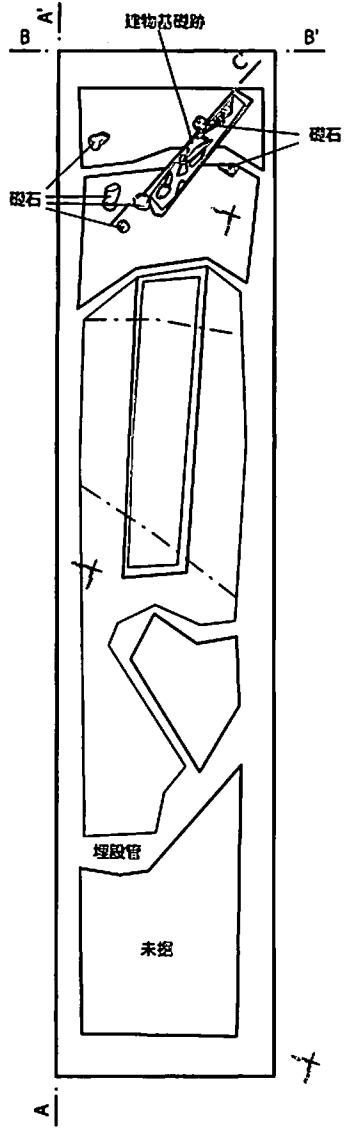
1. 10YR5/6 黄褐色土:粘性あり、締り強。(現代盛土)
2. 10YR4/3 に近い黄褐色土:粘性あり、締り強。ローム  
ブロック多量含む。(現代盛土)
3. 10YR4/6 褐色土:粘性あり、締り強。(立川ロームIV  
層)
4. 10YR4/4 褐色土:粘性あり、締り強。(立川ロームV  
層・第Ⅰ黒色帶)
5. 10YR5/6 黄褐色土:粘性やや弱、締り強。始良丹沢  
バミス(AT)を含む。(立川ロームVII層)
6. 10YR3/3 暗褐色土:粘性あり、締り強。(立川ローム  
VI層・第Ⅱ黒色帶上部)
7. 10YR3/2 黒褐色土:粘性やや強、締り強。(立川ロー  
ムIX層・第Ⅱ黒色帶下部)
8. 10YR4/6 褐色土:粘性強、締りやや強。(立川ローム  
X層)



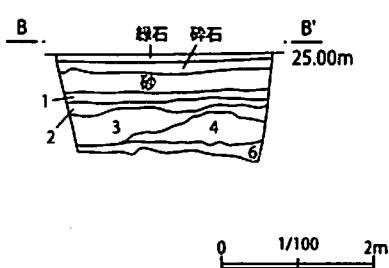
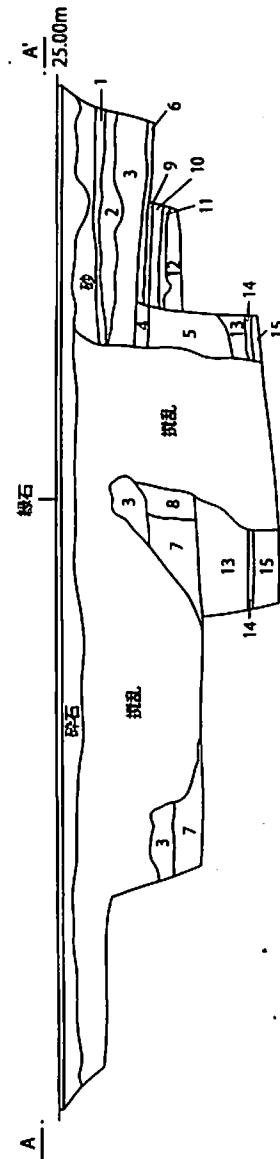
第27図 試掘坑19



第28図 試掘坑20～21 配置図

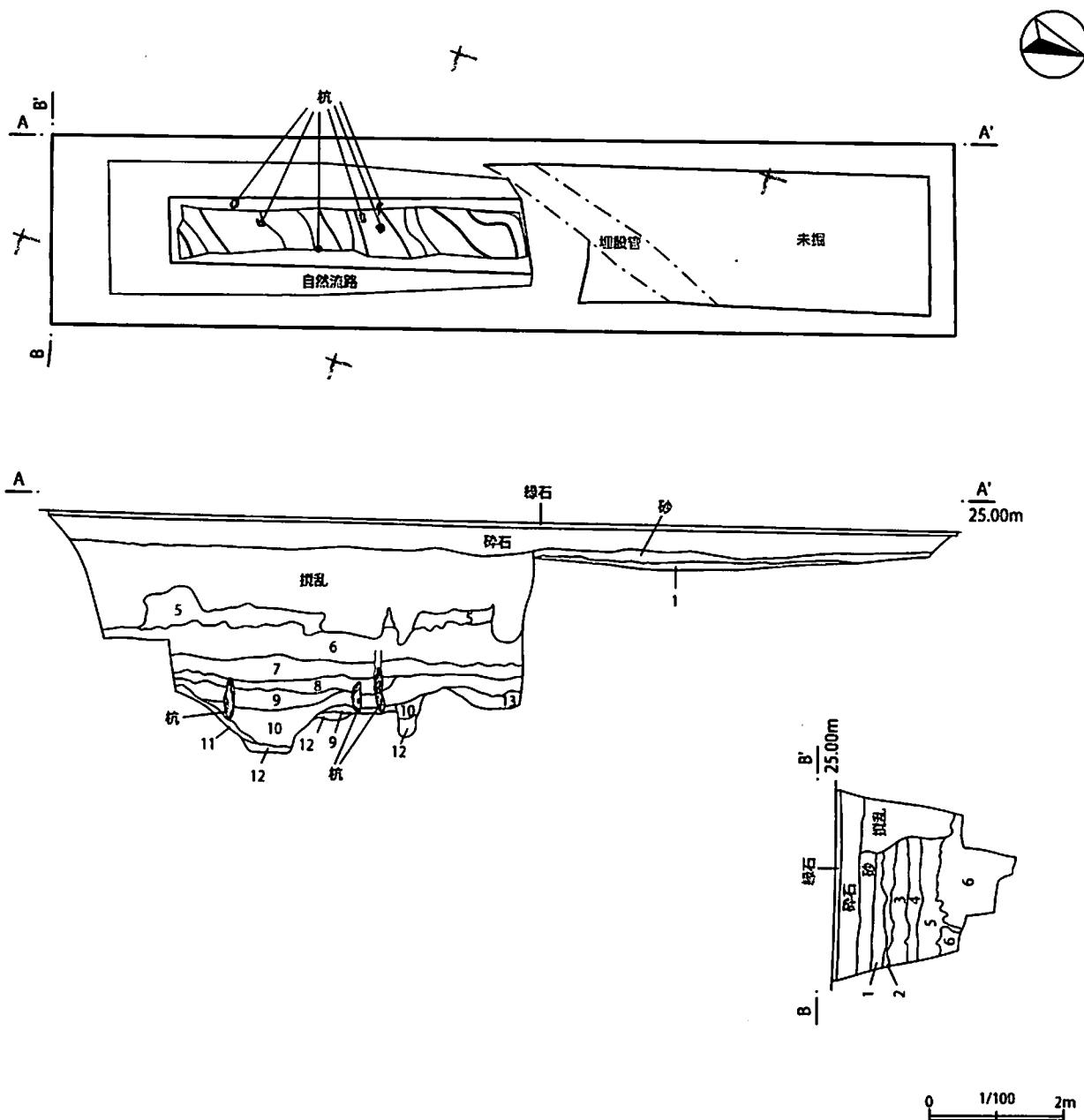


- C-C'
1. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性あり、綿りやや弱。ロームブロック多量含む。
  2. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性、綿りあり。ロームブロック少量含む。
  3. 10YR3/2 黒褐色土: 粘性、綿りあり。ロームブロック多量含む。
  4. 10YR1.7/1 黒色土: 粘性、綿りあり。ローム粒子・ロームブロック少量含む。



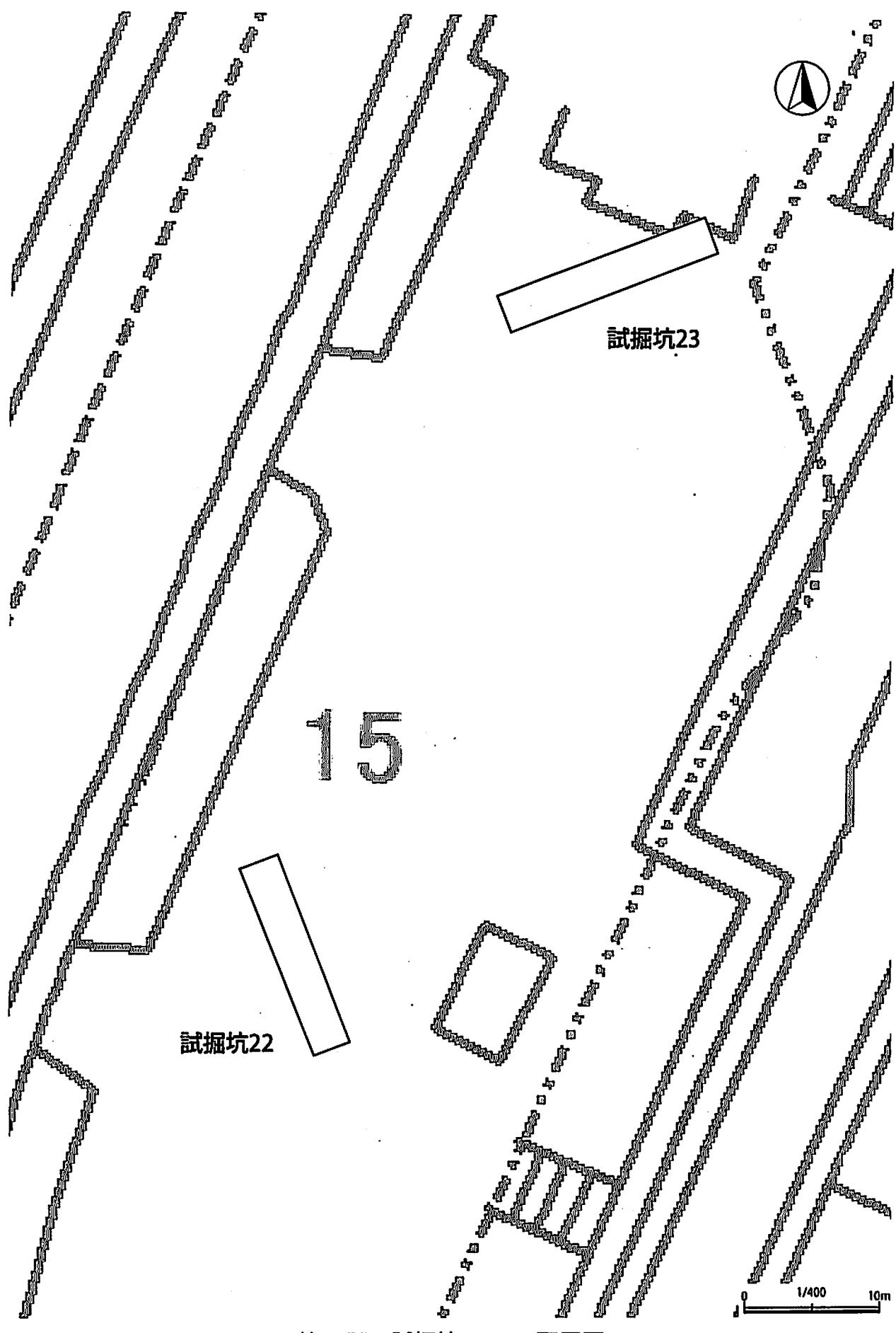
1. 10YR3/2 黒褐色土: 粘性あり、綿り強。礫少量、ロームブロック少量含む。(現代盛土)
2. 10YR4/1 褐灰色土: 粘性やや弱、綿り強。ロームブロック少量、焼土・炭化物少量、骨片少量含む。(近現代盛土)
3. 10YR5/4 にぶい黄褐色土: 粘性やや弱、綿りやや強。砂利中量、ロームブロック多量含む。(近現代盛土)
4. 10YR2/1 黒色土: 粘性、綿り弱。灰・炭化物多量含む。(近現代盛土)
5. 10YR5/6 黄褐色土: 粘性強、綿りやや強。ロームブロック主体層。(近代遺構覆土)
6. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性あり、綿り強。ローム粒子微量含む。(近現代盛土)
7. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性やや強、綿りあり。ロームブロック少量含む。(江戸時代～近代盛土)
8. 10YR5/6 黄褐色土: 粘性強、綿りあり。ロームブロック主体層。(近代遺構覆土)
9. 10YR3/1 黑褐色土: 粘性あり、綿り強。ロームブロック多量含む。(近代整地層)
10. 10YR3/1 黑褐色土: 粘性やや弱、綿りやや強。ローム粒子少量、炭化物少量含む。(近代整地層)
11. 10YR3/1 黑褐色土: 粘性、綿りやや強。粘土多量含む。(近代整地層)
12. 10YR3/1 黑褐色土: 粘性やや強、綿りあり。ロームブロック少量含む(近代整地層)
13. N3/0 暗灰色土: 粘性、綿り強。(黑色自然堆積層)
14. N3/0 暗灰色土: 粘性、綿り強。赤褐色鉄分多量含む。(黑色自然堆積層)
15. 2.5Y3/1 黑褐色土: 粘性強、綿りやや強。(黑褐色シルト層)

第29図 試掘坑20

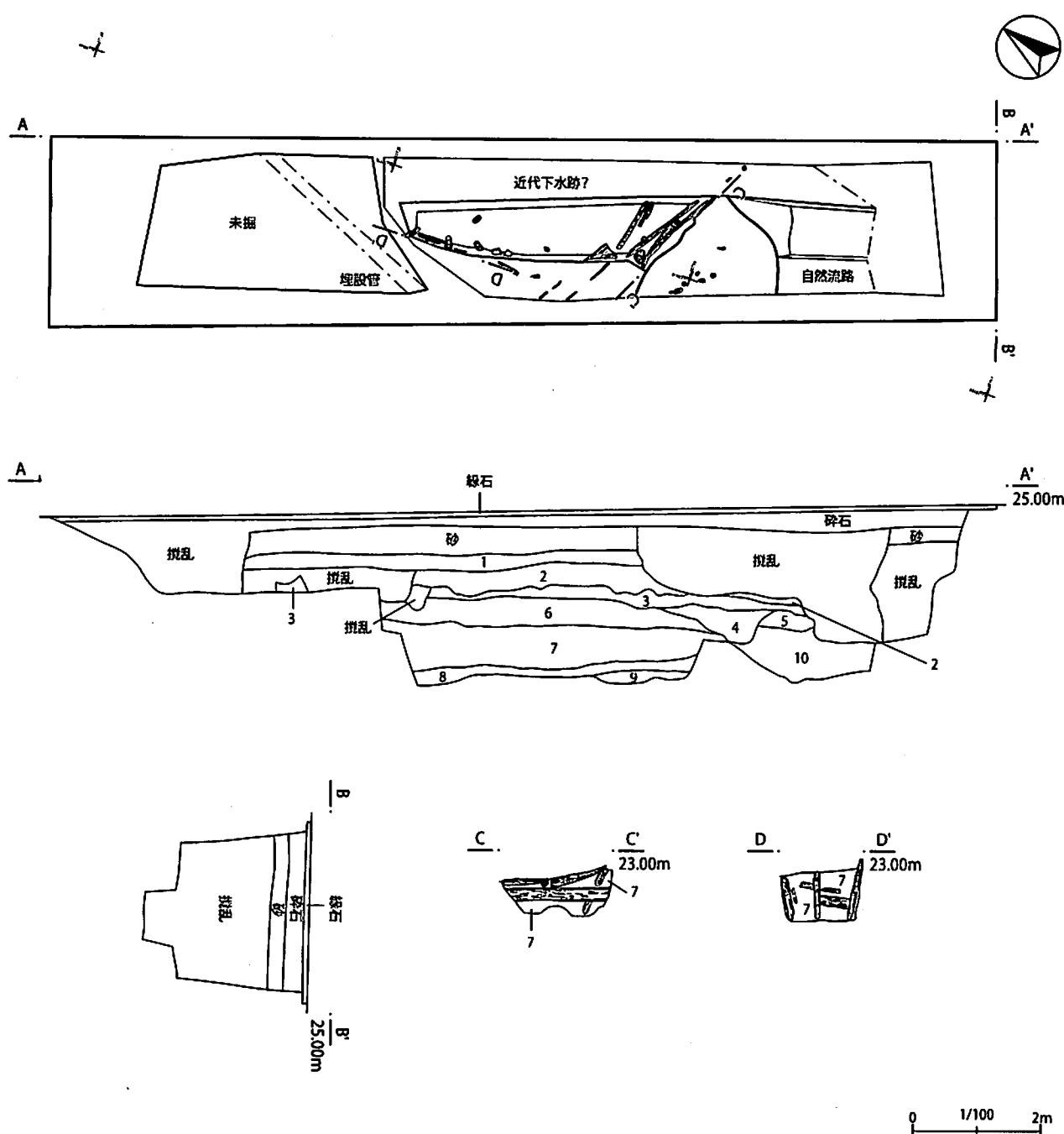


1. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性あり、綿り強。コンクリ片・礫・レンガ片中量含む。(現代盛土)
2. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性あり、綿り強。小石・レンガ片少量含む。(現代盛土)
3. 10YR4/4 褐色土: 粘性強、綿り強。レンガ片少量、焼土少量含む。(現代盛土)
4. 10YR3/3 暗褐色土: 粘性あり、綿り強。レンガ片少量、焼土微量含む。(現代盛土)
5. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性あり、綿りやや強。ローム粒子・ロームブロック少量、焼土少量含む。(江戸時代～近代盛土)
6. 10YR1.7/1 黒色土: 粘性、綿りやや強。赤褐色鉄分少量含む。(黒色自然堆積物)
7. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性、綿りやや強。赤褐色鉄分微量含む。(黒褐色シルト土)
8. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性、綿りやや強。赤褐色鉄分少量含む。(黒褐色シルト土)
9. 10YR2/1 黒色土: 粘性やや強、綿りあり。赤褐色鉄分少量含む。(自然流路覆土)
10. 10YR1.7/1 黑色土: 粘性強、綿りやや強。(自然流路覆土)
11. 10YR3/1 黑褐色土: 粘性強、綿りやや強。砂少量含む。(自然流路覆土)
12. 10YR3/1 黑褐色土: 粘性強、綿りやや強。砂主体層。灰褐色シルトブロック少量含む。(自然流路覆土)
13. 10YR3/1 黑褐色土: 粘性やや強、綿りあり。灰白色シルト粒子少量含む。(自然流路覆土)

第30図 試掘坑21



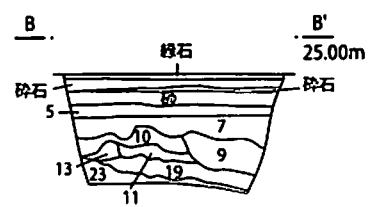
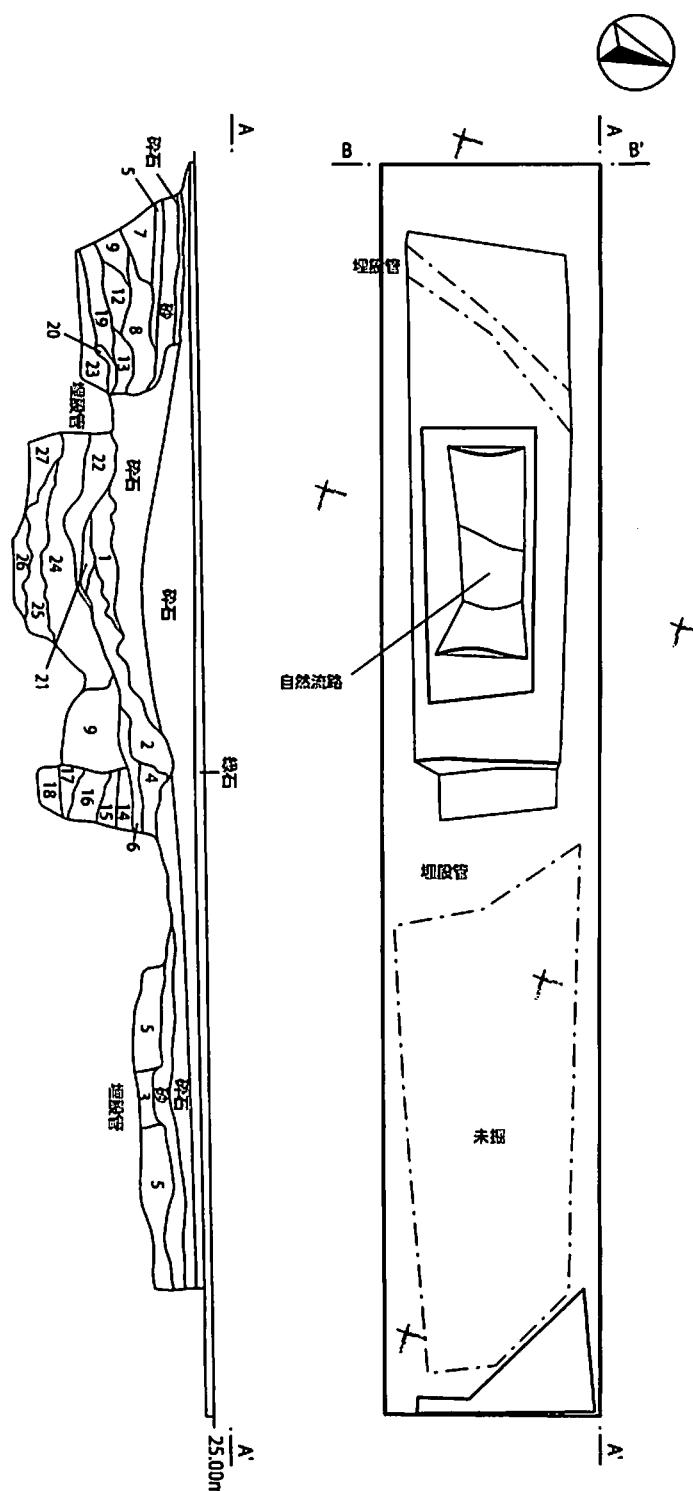
第31図 試掘坑22～23 配置図



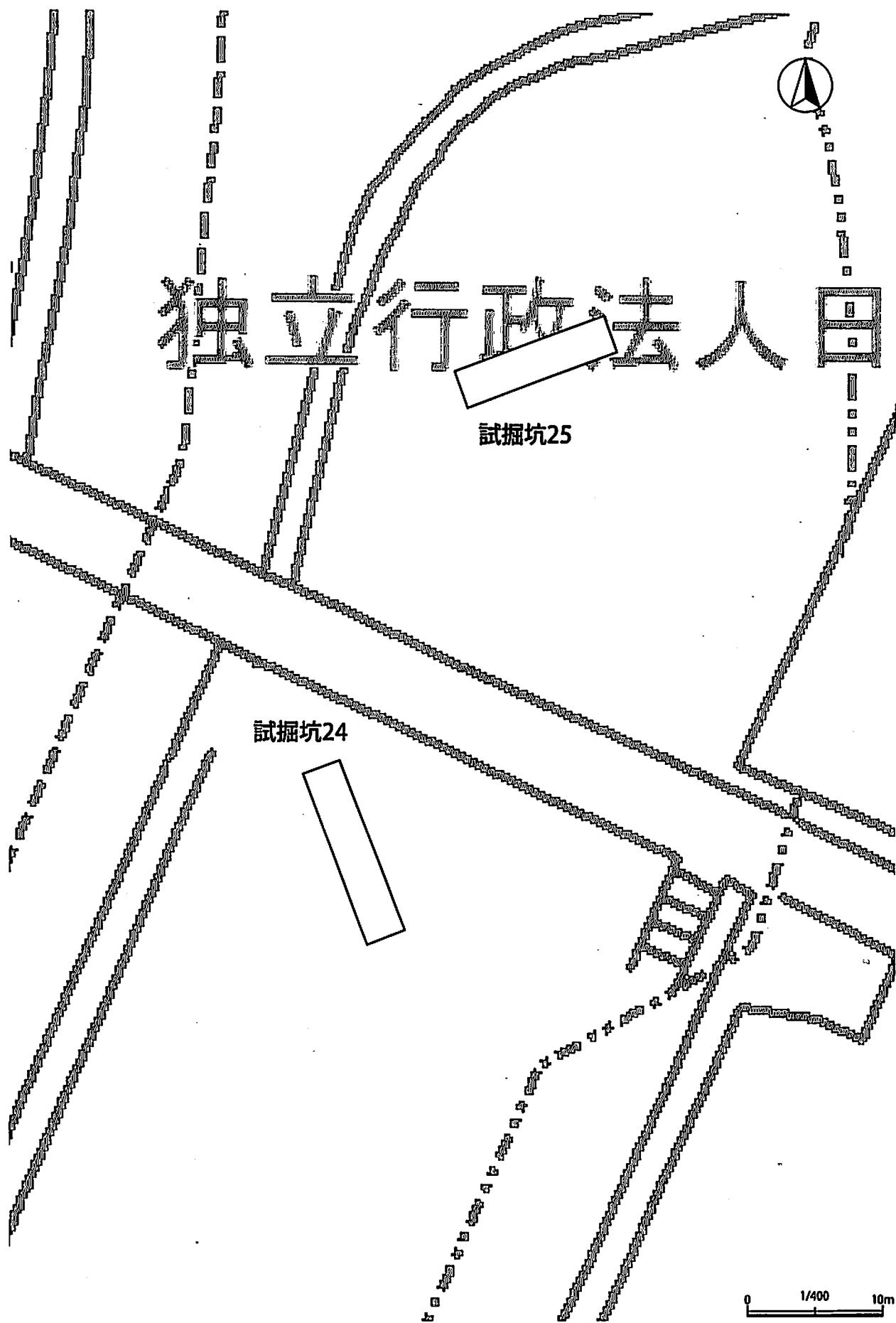
1. N2/0 黒色土: 粘性、繰り強。砂利少量、粘土少量含む。(現代盛土)
2. 10YR2/1 黒色土: 粘性やや強、繰り強。砂中量、焼土中量、粘土中量含む。(現代盛土)
3. 10YR4/2 灰黄褐色土: 粘性、繰りやや強。燒土微量、粘土ブロック少々、黒色土ブロック少々含む。(近現代盛土)
4. 10YR4/1 褐灰色土: 粘性、繰りやや強。粘土少量、赤褐色鉄分少量含む。(近現代盛土)
5. 10YR4/2 灰黄褐色土: 粘性あり、繰りやや弱。砂少量、赤褐色鉄分中量含む。(近現代盛土)
6. 10YR3/1 黑褐色土: 粘性、繰りやや強。黒褐色土ブロック中量、粘土ブロック少量、赤褐色鉄分少量含む。(近現代盛土)
7. N3/0 暗灰色土: 粘性やや強、繰りあり。粘土ブロック少量、赤褐色鉄分少々含む。(下水跡?覆土)
8. 2.5Y3/1 黑褐色土: 粘性強、繰りやや強。(下水跡?覆土)
9. N2/0 黒色土: 粘性、繰りやや弱。砂主体層。砂利少量含む。(下水跡?覆土)
10. N3/0 暗灰色土: 粘性あり、繰りやや弱。オーリーブ褐色土ブロック中量、砂中量、赤褐色鉄分多量含む。(自然流路覆土)

第32図 試掘坑22

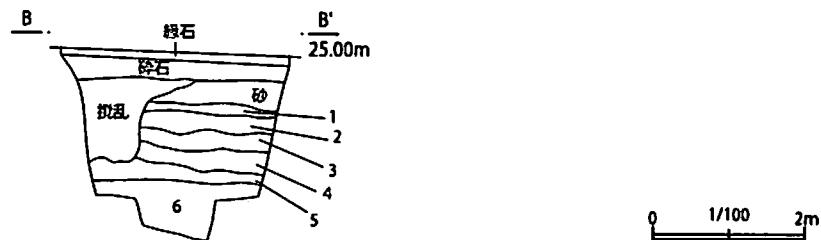
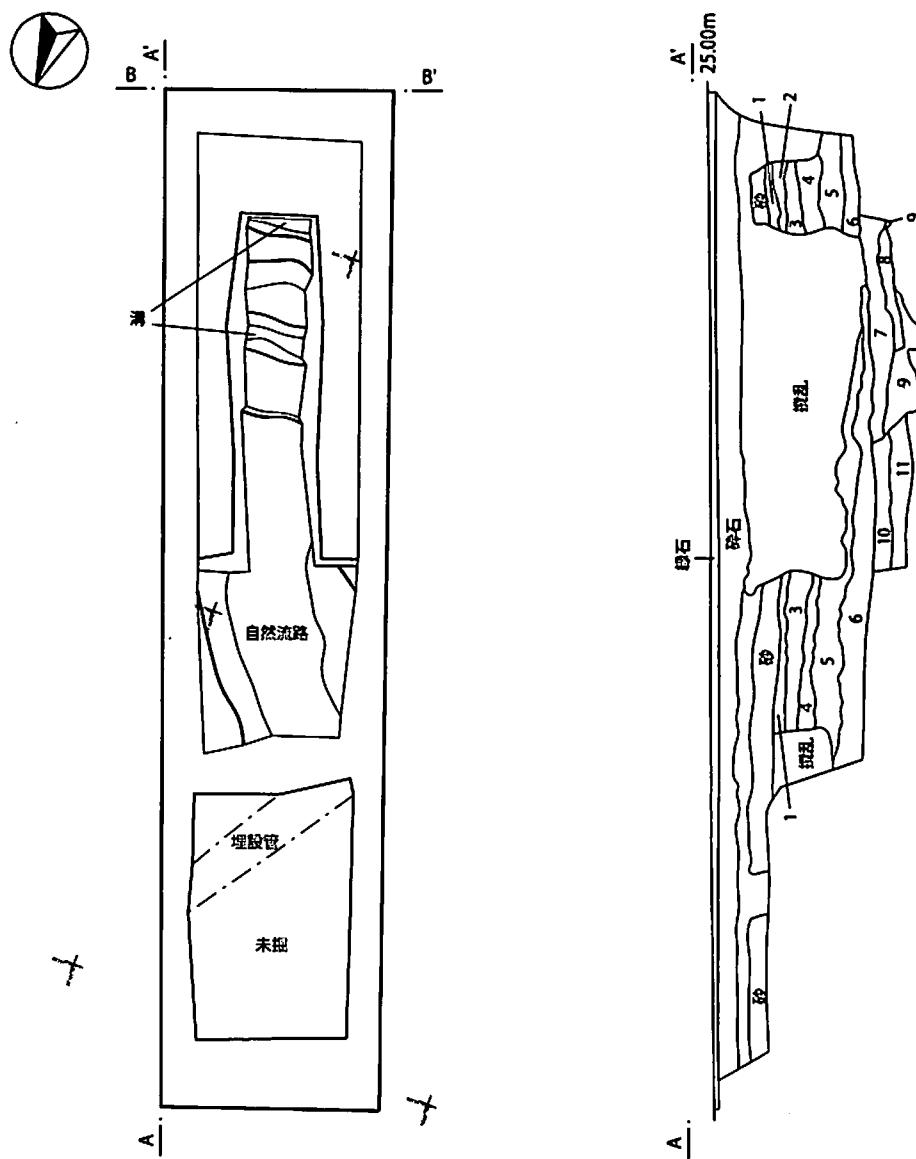
1. 10YR3/3 暗褐色土:粘性、綿りあり。小石・礫・レンガ片少量含む。(現代盛土)
2. 10YR3/3 暗褐色土:粘性、綿りあり。小石微量、ロームブロック微量含む。(現代盛土)
3. 10YR3/2 黒褐色土:粘性あり、綿り弱。小石・砂多量含む。(現代盛土)
4. 10YR6/1 褐灰色土:粘性あり、綿り強。小石少量、炭化物少量含む。(現代盛土)
5. 10YR1.7/1 黒色土:粘性あり、綿り強。コンクリット・小石・レンガ片少量含む。(現代盛土)
6. 10YR3/1 黑褐色土:粘性あり、綿り強。ロームブロック主体層。コンクリット・小石片少量含む。(現代盛土)
7. 10YR3/2 黑褐色土:粘性あり、綿り強。コンクリット・小石少量含む。(現代盛土)
8. 10YR6/1 褐灰色土:粘性あり、綿り強。小石少量、炭化物少量含む。(現代盛土)
9. 10YR3/3 暗褐色土:粘性あり、綿りやや強。コンクリット・小石・礫・レンガ片少量含む。(近現代盛土)
10. 10YR3/2 黑褐色土:粘性あり、綿りやや強。小石・レンガ片少量、炭化物少量含む。(近現代盛土)
11. 10YR3/3 暗褐色土:粘性あり、綿りやや強。小石・レンガ片少量、炭化物少量含む。(近現代盛土)
12. 10YR3/4 暗褐色土:粘性あり、綿りやや強。小石・レンガ片少量、炭化物少量含む。(近現代盛土)
13. 2.5Y4/3 オリーブ褐色土:粘性あり、綿り強。暗褐色土ブロック少量、赤褐色鉄分少量含む。(近現代盛土)
14. 10YR1.7/1 黑色土:粘性あり、綿り強。コンクリット・小石・レンガ片少量含む。(性格不明遺構覆土)
15. 10YR3/3 暗褐色土:粘性あり、綿りやや強。コンクリット・レンガ片中量含む。(性格不明遺構覆土)
16. 10YR3/1 黑褐色土:粘性あり、綿りやや強。赤褐色鉄分少量含む。(性格不明遺構覆土)
17. 10YR3/2 黑褐色土:粘性あり、綿りやや強。灰白色土少量含む。(性格不明遺構覆土)
18. 10YR3/2 黑褐色土:粘性あり、綿りやや強。灰白色土ブロック中量含む。(性格不明遺構覆土)
19. 2.5Y4/3 オリーブ褐色土:粘性、綿りあり。(江戸時代～近代盛土)
20. 10YR3/1 黑褐色土:粘性あり、綿り強。砂少量含む。(江戸時代～近代盛土)
21. 10YR3/1 黑褐色土:粘性、綿りあり。ローム粒子少量含む。(江戸時代～近代盛土)
22. 10YR3/1 黑褐色土:粘性、綿りあり。ローム粒子・ブロック少量化。(黑色自然堆積層)
23. 10YR1.7/1 黑色土:粘性あり、綿りやや強。(黑色自然堆積層)
24. 10YR1.7/1 黑色土:粘性あり、綿りやや強。(自然流路覆土)
25. 10YR3/1 黑色土:粘性、綿りやや強。(自然流路覆土)
26. 10YR4/1 褐灰色土:粘性やや強、綿り強。灰白色粘土ブロック多量含む。(自然流路覆土)
27. 7.5Y8/1 灰白色土:粘性、綿り強。ロームブロック少量、黑色土ブロック少量含む。(自然流路覆土)



第33図 試掘坑23

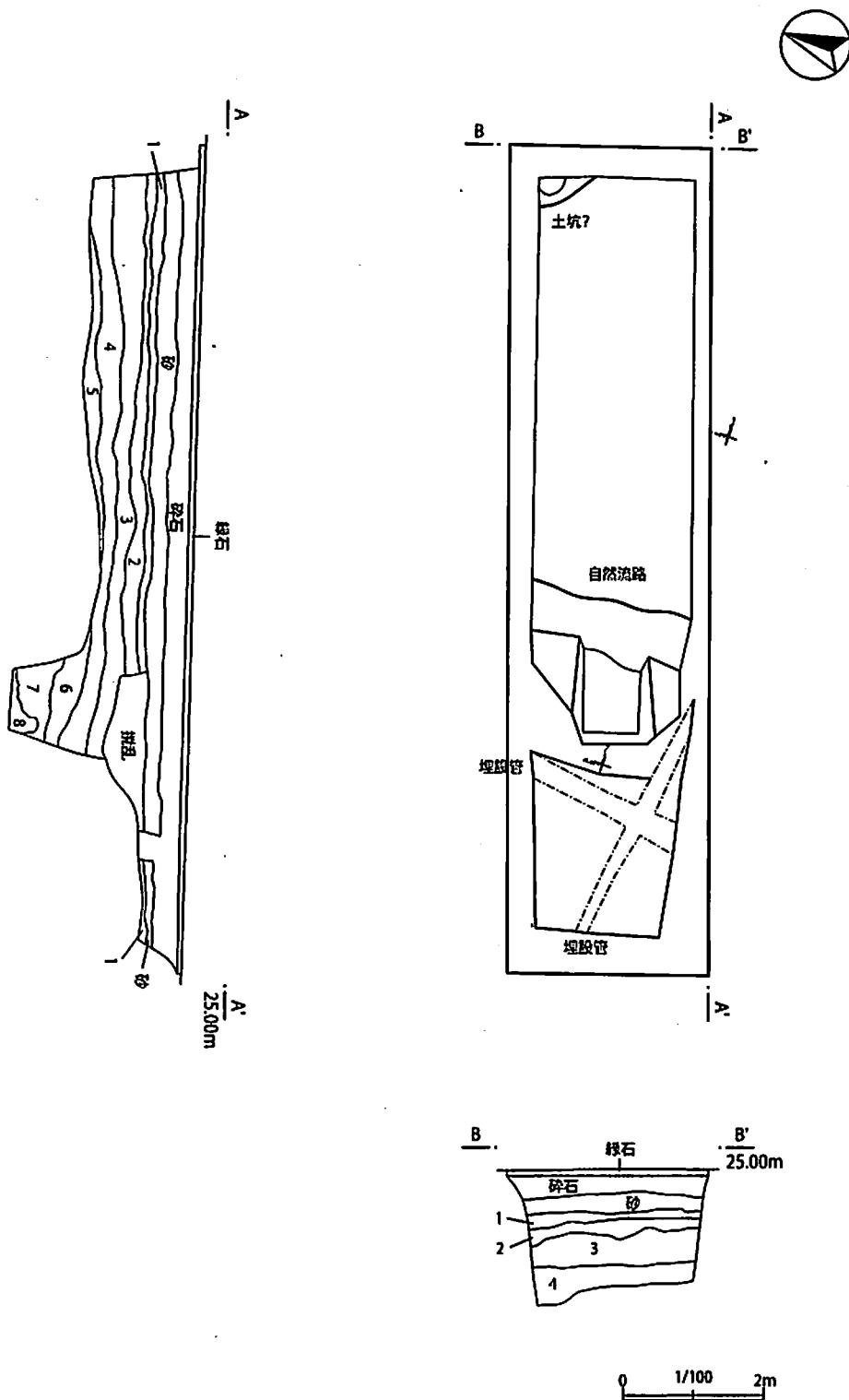


第34図 試掘坑24~25 配置図



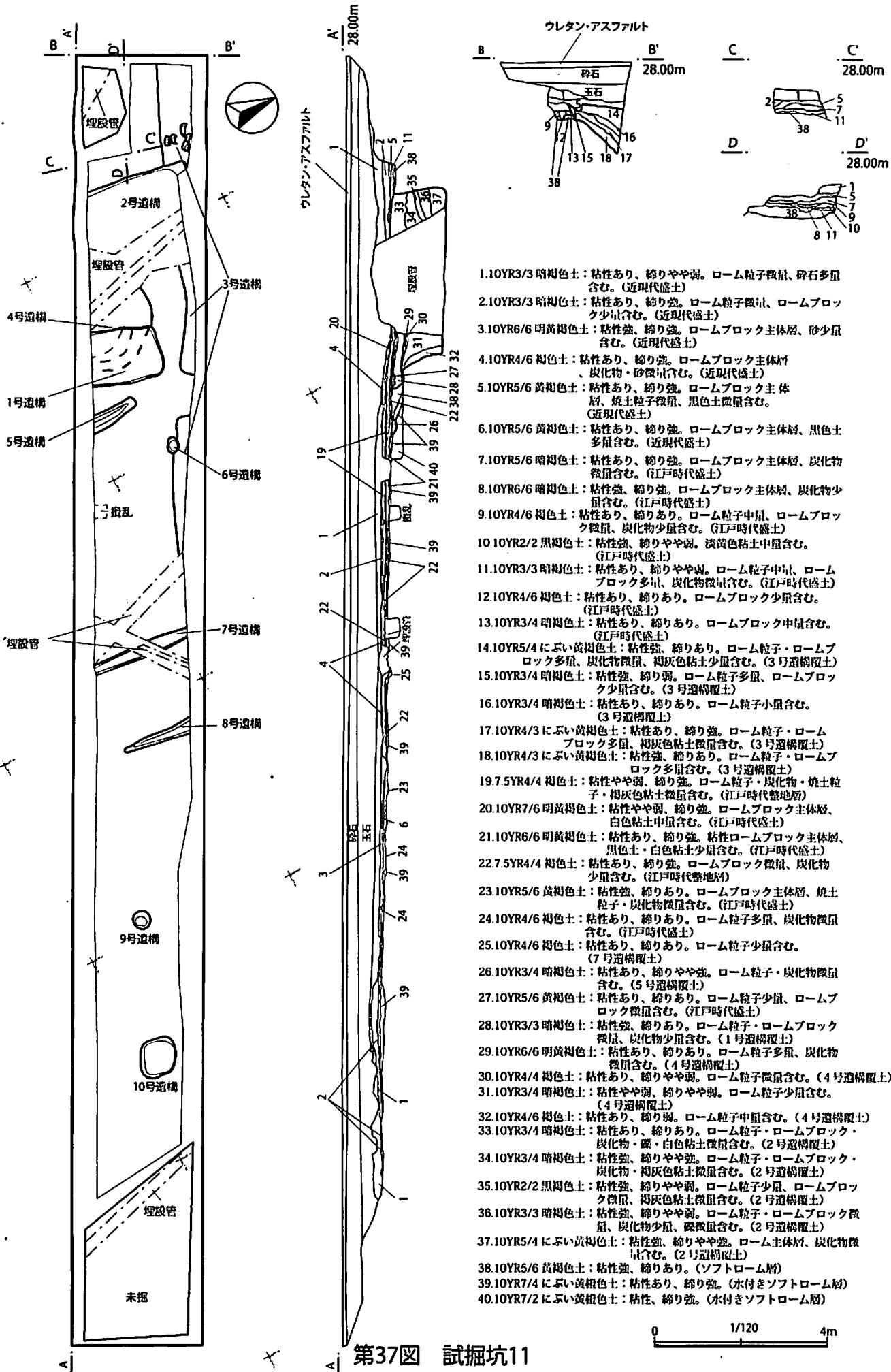
1. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性あり、繊りやや強。コンクリ片・小石・レンガ片少量含む。(現代盛土)
2. 2.5Y4/4 オリーブ褐色土: 粘性あり、繊りやや強。ロームブロック少量、焼土少量含む。(近現代盛土)
3. 2.5Y3/3 暗オリーブ褐色土: 粘性あり、繊りやや強。ローム粒子多量、ロームブロック少量、赤褐色鉄分少量含む。(近現代盛土)
4. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性あり、繊りやや強。ローム粒子・ロームブロック少量、焼土少量含む。(江戸時代～近代盛土)
5. 10YR1.7/1 黒色土: 粘性、繊りやや強。赤褐色鉄分少量含む。(黒色自然堆積層)
6. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性、繊りやや強。赤褐色鉄分微量含む。(黒褐色シルト層)
7. 10YR2/1 黒色土: 粘性、繊りやや強。灰白色粘土ブロック少量、赤褐色鉄分少量含む。(溝覆土)
8. 10YR5/1 褐灰色土: 粘性、繊りやや強。砂多量含む。(溝覆土)
9. 10YR1.7/1 黒色土: 粘性やや強、繊りあり。灰白色粘土粒子中量、赤褐色鉄分中量含む。(溝覆土)
10. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性、繊りやや強。灰白色粘土粒子中量、粘土ブロック少量含む。(自然流路覆土)
11. 10YR5/1 褐灰色土: 粘性、繊りやや強。砂多量含む。(自然流路覆土)

第35図 試掘坑24

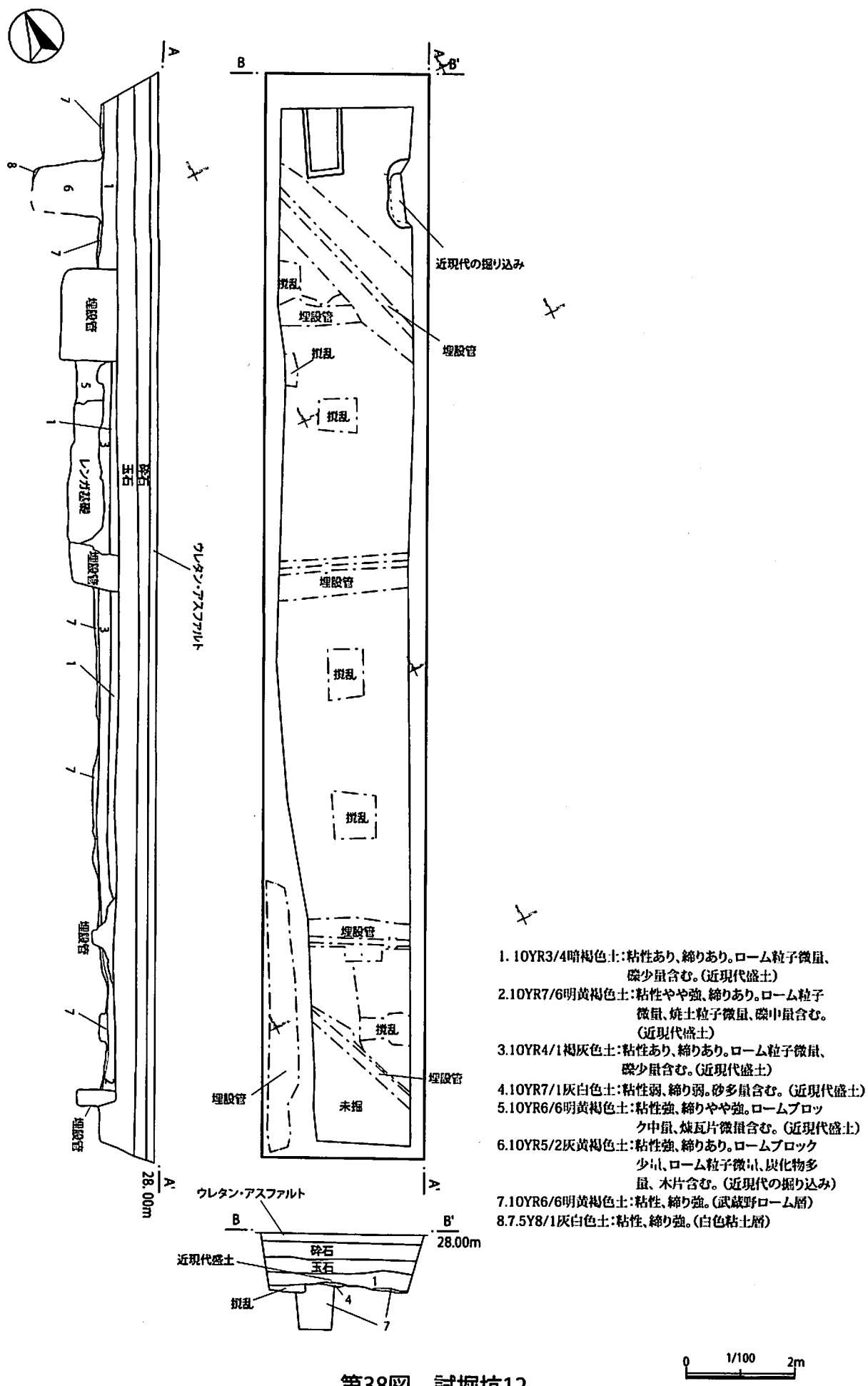


1. 2.5Y3/1 暗褐色土: 粘性あり、締りやや強。コンクリ片・小石・レンガ片少量含む。(現代盛土)
2. 2.5Y3/2 黒褐色土: 粘性あり、締りやや強。コンクリ片・小石・レンガ片・ガラス片少量含む。(現代盛土)
3. 10YR1.7/1 黒色土: 粘性あり、締り強。赤褐色鉄分少量含む。(黒色自然堆積土)
4. 10YR3/1 黒褐色土: 粘性、締りやや強。灰白色粘土ブロック少量含む。(黒褐色シルト層)
5. 7.5Y8/1 灰白色土: 粘性、締り強。ロームブロック少用、黒色土ブロック少量含む。(灰白色粘土層)
6. 10YR3/1 黑褐色土: 粘性、締りあり。灰白色粘土ブロック少量含む。(自然流路覆土)
7. 10YR4/1 褐灰色土: 粘性やや強、締り強。灰白色粘土ブロック多量含む。(自然流路覆土)
8. 7.5Y8/1 灰白色土: 粘性、締り強。灰白色粘土ブロック主体層。(自然流路覆土)

第36図 試掘坑25

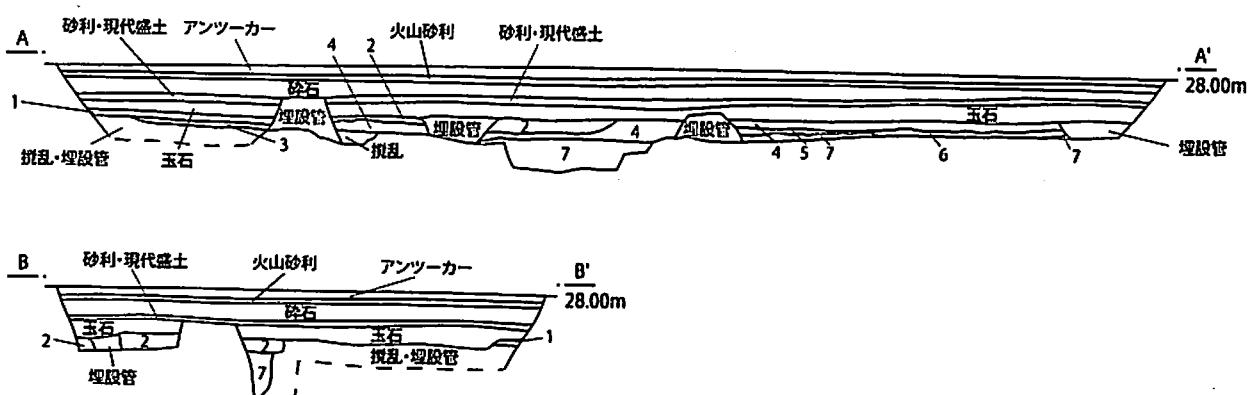
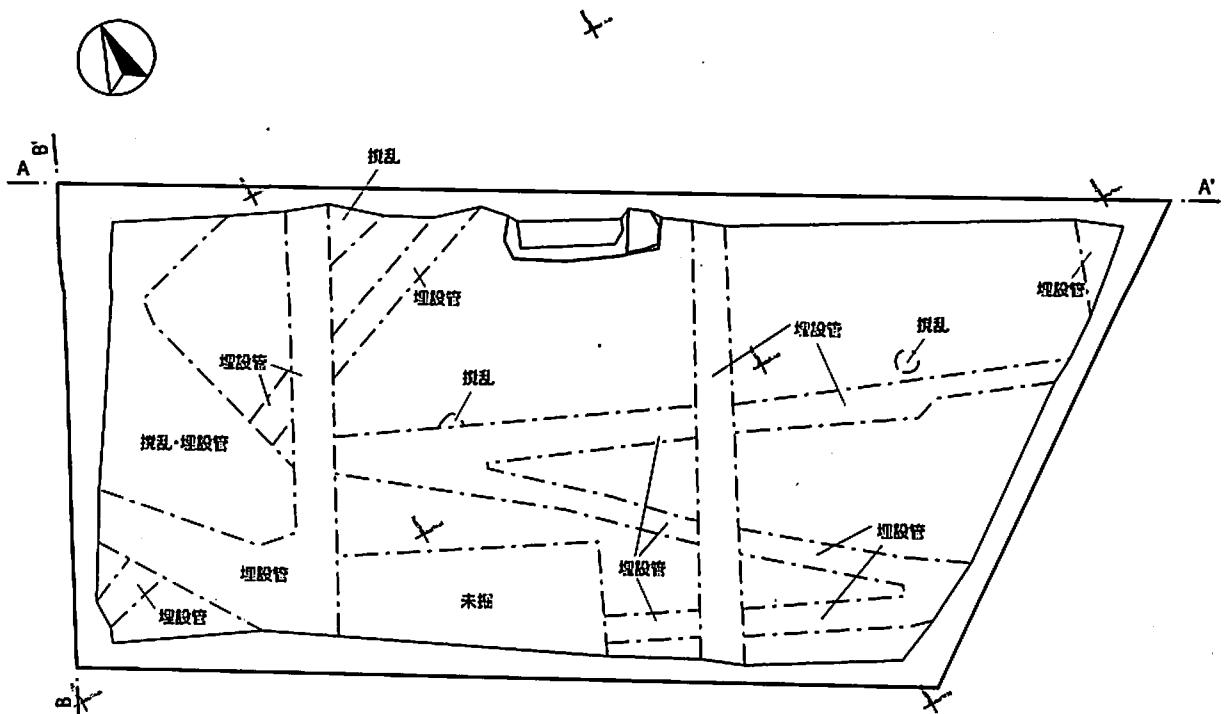


第37図 試掘坑11



第38図 試掘坑12

0 1/100 2m



1. 2.5R5/6 明赤褐色土:粘性弱、繊り弱。(洗土)
2. 10YR3/3 暗褐色土:粘性やや弱、繊り強。ローム粒子微量、焼土粒子・炭化物少量含む。(現代盛土)
3. 10YR4/1 褐灰色土:粘性弱、繊り弱。炭化物中量含む。(現代盛土)
4. 10YR3/4 暗褐色土:粘性あり、繊り強。ローム粒子微量、ロームブロック中量、炭化物微量、礫少量含む。(近現代盛土)
5. 10YR5/3 にぶい黄褐色土:粘性あり、繊り強。ローム粒子多量、礫微量、コンクリート片微量含む。(近現代盛土)
6. 10YR5/4 にぶい黄褐色土:粘性あり、繊りやや強。ローム粒子中量、粘土ブロック少量、コンクリート片少量含む。(近現代盛土)
7. 10YR6/2 灰黄褐色土:粘性あり、繊り強。(武藏野ローム層)

0 1/100 2m

第39図 試掘坑13